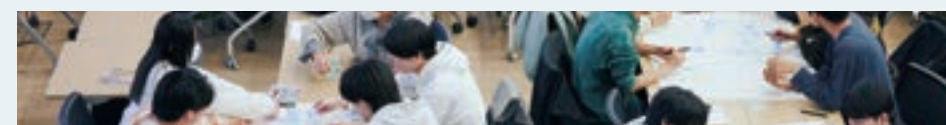




2027入試ガイド

TOKYO CITY UNIVERSITY
ENTRANCE EXAM GUIDE



■ お問い合わせ先

【東京都市大学 入試課】

TEL: 03-6809-7590 (直通) E-mail: nyushi@tcu.ac.jp

受付時間: 月～金曜 9:00～17:00 (授業期間中は9:00～17:30)
※土曜・日曜・祝日、年末年始の事務取扱は行いません。

東京都市大学公式ホームページ
<https://www.tcu.ac.jp>



■ オープンキャンパス・学園祭

大学説明や学科説明、入試説明など本学の理解度を深めるプログラムを多く用意しています。在学生の様子やキャンパスライフも実感することができます。

サマーステージ(夏のオープンキャンパス)

● 世田谷キャンパス・横浜キャンパス 8/2(日)・3(月)

フェスティバルステージ(学園祭)

● 横浜キャンパス 9/12(土)・13(日) ● 世田谷キャンパス 10/31(土)・11/1(日)

■ キャンパス見学フリーパス制度

少人数であれば、各キャンパスを自由に見学していただくことができます。見学ができない日もありますのでキャンパス来校前に必ずホームページをご確認ください。

実施曜日・時間

● 月曜日～金曜日 9:00～16:30 (建物内の見学可) ● 土曜日 9:00～13:00 (建物内は立入禁止のため見学できません)
※日曜日及び祝日(平日・土曜日を含む)の休業日は見学できません



CONTENTS

P.02	2027年度 募集人員	P.24	社会人特別入試
			国際バカロレア特別入試
P.03	2027年度 入試のポイント	P.25	3年次編入学試験(高等専門学校推薦制)
P.05	入学試験概要・日程	P.26	2年次編入学試験
P.09	アドミッション・ポリシー	P.27	英語外部試験利用
P.11	総合型選抜(1段階選抜制) 理工学部女子枠入試	P.28	共通テスト利用入試・前期(3教科型)
P.12	総合型選抜(1段階選抜制) グローバル・リーダー育成枠入試	P.29	共通テスト利用入試・前期(5教科基準点型)
P.13	総合型選抜(1段階選抜制) 原子力人材入試	P.30	共通テスト利用入試・前期(6教科基準点型)
P.14	総合型選抜(1段階選抜制) 創作ソフトウェア入試	P.31	一般選抜・前期(3教科型)／(2教科型)
P.15	総合型選抜(1段階選抜制) 創発デザイン工学環開設特別入試	P.35	一般選抜・前期(探究問題・共テ併用型)
P.16	総合型選抜(1段階選抜制) デザイン・データ科学探究入試	P.36	一般選抜・前期(情報問題・共テ併用型)
P.17	総合型選抜(2段階選抜制)	P.37	一般選抜・中期(3教科型)／(2教科型)
P.19	帰国生徒特別入試	P.39	一般選抜・後期(2教科型)
P.20	学校推薦型選抜(指定校制)	P.41	一般選抜・後期(小論文・共テ併用型)
P.21	学校推薦型選抜(公募・専願制) 学校推薦型選抜(公募・併願制)	P.42	共通テスト利用入試・後期(6教科型)
P.23	外国人留学生特別入試	P.43	過年度 入学試験データ
		P.53	学費・特待生制度・授業料減免制度
		P.54	キャンパス周辺マップ

入学試験要項 公開時期 (WEB)	総合型選抜 2026年6月(予定)	
	学校推薦型選抜(指定校制) 2026年7月上旬(予定)	
	学校推薦型選抜(公募)・特別入試・編入学試験 2026年8月上旬(予定)	
	一般選抜・共通テスト利用入試 2026年11月(予定)	

本冊子に掲載されている情報は2026年5月時点のものです。各入試の詳細・最新情報は必ず入学試験要項をご確認ください。

入試制度		理工学部							建築都市デザイン学部		情報工学部		創発デザイン工学環	環境学部		メディア情報学部		デザイン・データ科学部	都市生活学部	人間科学部	総計
		機械工学科	機械システム工学科	電気電子通信工学科	医用工学科	応用化学科	原子力安全工学科	自然科学科	建築学科	都市工学科	情報科学科	知能情報工学科		環境創生学科	環境経営システム学科	社会メディア学科	情報システム学科	デザイン・データ科学科	都市生活学科	人間科学科	
募集人員		110	100	130	60	80	40	60	120	100	100	80	80	90	90	90	100	100	150	70	1,750
総合型選抜 (1段階選抜制)	理工学部女子枠入試	18※1							—		—		—	—	—		—	—	—	—	90
	グローバル・リーダー育成枠入試	18※1							—		—		—	—	—		—	—	—		
	原子力人材入試	—	—	—	—	—	6※1	—	—		—		—	—		—	—	—			
	創作ソフトウェア入試	—							—		6※1		—	—	—		—	—	—		
	創発デザイン工学環開設特別入試	—							—		—		8※1	—	—		—	—	—		
	デザイン・データ科学探究入試	—							—		—		—	—	—		5	—	—		
総合型選抜（2段階選抜制）		24							6		6		8	8	5		5	6	17		
帰国生徒特別入試		各学科若干名							各学科若干名		各学科若干名		若干名	各学科若干名		各学科若干名		若干名	若干名	※2	
学校推薦型選抜（指定校制）		14	12	13	6	9	3	6	18	12	12	9	9	14	14	14	17	20	28	18	248
学校推薦型選抜（公募・専願制） 学校推薦型選抜（公募・併願制）		7							6		3	3	3	5	5	5	5	5	12	3	62
外国人留学生特別入試		各学科若干名							各学科若干名		各学科若干名		若干名	各学科若干名		各学科若干名		若干名	若干名	—	—
社会人特別入試		各学科若干名							各学科若干名		各学科若干名		若干名	各学科若干名		各学科若干名		若干名	若干名	※2	
国際バカロレア特別入試		各学科若干名							各学科若干名		各学科若干名		若干名	各学科若干名		各学科若干名		若干名	若干名	※2	
共通テスト利用入試・前期（3教科型） 共通テスト利用入試・前期（5教科基準点型） 共通テスト利用入試・前期（6教科基準点型）		17	16	20	12	17	5	11	23	16	18	13	12	12	12	12	12	12	27	7	274
一般選抜・前期（3教科型）／（2教科型）		48	45	56	26	34	17	25	50	47	40	33	30	37	37	40	39	31	48	18	701
一般選抜・前期（探究問題・共テ併用型）		20							—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	22	
一般選抜・前期（情報問題・共テ併用型）		—	—	3	—	—	—	—	—	—	7		—	—	—	—	3	3	—	—	16
一般選抜・中期（3教科型）／（2教科型）		14	12	17	7	7	3	10	14	12	12	10	9	10	10	10	10	10	15	2	194
一般選抜・後期（2教科型）		5	4	4	2	3	2	3	4	4	4	3	3	3	3	2	4	2	6	1	62
一般選抜・後期（小論文・共テ併用型）		4							2		2		1	2		2		1	1	1	16
共通テスト利用入試・後期（6教科型）		4							2		2		2	2		2		1	1	1	17

※1 総合型選抜(2段階選抜制)と合計した募集人員となります。 ※2 帰国生徒特別入試・国際バカロレア特別入試・社会人特別入試は総合型選抜(2段階選抜制)の募集人員に含みます。
(注) 付属進学制度は入学試験要項をご確認ください。

創発デザイン工学環が2027年4月新設（設置届出書提出中）

詳細は — P15

創発デザイン工学環（募集人員80名）は専門分野を横断する「学部等連係課程」として誕生します。学部等連係課程とは、複数の学部が連係してカリキュラムを編成する新しい組織。「環」には“つながり”や“循環”といった意味が込められています。理工学部・建築都市デザイン学部・情報工学部を連係協力学部とし、その分野を横断するつながりを基盤に、独自のプログラムで新たな学びを提供します。

総合型選抜（1段階選抜制）の創発デザイン工学環開設特別入試では、いち早く新学環への入試にチャレンジできます。

共通テスト利用入試：国公立大学を志望する受験生が併願しやすい入試設計

詳細は — P28～

- 共通テスト利用入試・前期では、3教科型／5教科基準点型／6教科基準点型の入試制度を用意しています。国公立大学を志望する方でも学習スタイルを変えることなく東京都市大学を受験することができます。
- 共通テスト利用入試・前期（5教科基準点型）／（6教科基準点型）は学環・学科が定める基準点以上で必ず合格となる入試制度です。
- 学環・学科によって理系重点方式の配点または文系重点方式の配点を設定し、共通テストの得点を総合的に評価します。他大学を含めた入試戦略の中で東京都市大学を組み込みやすい設計です。
- 学環・学科が指定している教科（科目）を受験していれば複数出願が可能です。併願割引制度があるので、共通テスト利用入試・前期では40,000円で最大57出願が可能です。
- 国公立大学前期日程合格発表後の3月10日まで出願できる共通テスト利用入試・後期（6教科型）もあり、国公立大学を受験しながら、東京都市大学を受験することが可能です。

一般選抜：合格者数が最も多い入試制度

詳細は — P31～

- 一般選抜・前期は募集人員が最も多く、合格者数も最も多い入試制度です。
- 一般選抜・前期は試験日自由選択制で実施します。学環・学科ごとの試験日指定がなく、すべての日程で学環・全学科において試験を行いますので、受験生は試験日を自由に選択して受験できます。同じ学環・学科を複数日受験することもできます。
- 一般選抜・前期（2月4日の共テ併用型を除く）／中期／後期で入試制度ごとに最大4出願まで併願可能で、併願割引制度もあります。
- 学外試験場は、前期（2月1日・2日のみ）は全国20ヶ所、中期は全国14ヶ所を設置。自宅に近い学外試験場を利用すれば移動の負担も軽減できます。
- 一般選抜・前期／中期では英語外部試験の利用が可能です。指定された英語資格・検定試験のスコアに応じて、本学の定める換算表に基づき、英語の[みなし得点]を付与します。
- 一般選抜・前期（2月4日の共テ併用型を除く）では、1年次から原則として4年間の授業料全額免除（入学金、後援会費および校友会終身会費分納金は除く）となる特待生制度があります。

入試制度が多く合格のチャンスが多い年内実施入試

年内実施入試では総合型選抜（1段階選抜制）、総合型選抜（2段階選抜制）、学校推薦型選抜（指定校制）、学校推薦型選抜（公募・専願制）、学校推薦型選抜（公募・併願制）等と、多様な入試制度を用意しています。自分の強みを生かせる入試制度が複数あるのが、東京都市大学の特長です。

<併願例>

①理工学部 電気電子通信工学科志望の場合

試験日：10月3日（土）

総合型選抜（1段階選抜制）
グローバル・リーダー育成枠入試

試験日：10月24日（土）

総合型選抜（2段階選抜制）

試験日：11月21日（土）

学校推薦型選抜（公募・専願制）
or
学校推薦型選抜（指定校制）

②デザイン・データ科学部 デザイン・データ科学科志望の場合

試験日：10月3日（土）

総合型選抜（1段階選抜制）
デザイン・データ科学探究入試

試験日：10月24日（土）

総合型選抜（2段階選抜制）

試験日：11月21日（土）

学校推薦型選抜（公募・専願制）
or
学校推薦型選抜（公募・併願制）
or
学校推薦型選抜（指定校制）

上記の通り年内実施入試では、複数の入試にチャレンジすることができ、合格のチャンスを多数用意しています。

なお、学校推薦型選抜（指定校制）を検討されている方で、校内選考の内定がまだ出ていない場合でも、総合型選抜を出願することは可能です。

高等教育の修学支援新制度（東京都市大学の場合） 経済的負担を軽減し、安心して学ぶために

東京都市大学は、国の「高等教育の修学支援新制度（給付型奨学金・授業料等減免）」の対象機関です。

世帯収入や家族構成に応じて支援区分が決まり、「返還不要の奨学金」と「入学金・授業料の減免」の二つの支援を受けることができます。多子世帯や理工農系学部の学生への支援もあり、本学でも多くの学生が利用しています。また、高校在学中から申し込める「予約採用」により、受験前から一定の資金計画を立てることが可能です。

進学にかかる経済的負担を軽減し、安心して学生生活を送るための支えとなる制度です。内容をご確認のうえ、積極的にご活用ください。

■対象となる人

- 住民税非課税世帯、またはそれに準ずる世帯 ▶第Ⅰ～Ⅲ区分
- 扶養する子どもが3人以上いる多子世帯 ▶第Ⅳ区分（多子世帯）または多子世帯
- 私立大学の理工農系学部に通う学生で、本学では理工学部、建築都市デザイン学部、情報工学部、創発デザイン工学環※、環境学部、メディア情報学部（情報システム学科のみ）、デザイン・データ科学部、都市生活学部の入学者が対象 ▶第Ⅳ区分（理工農）

※理工農系学部・学科 対象機関リストへの追加について文部科学省へ申請中

なお、上記のほか、学業成績や学修意欲などの要件を満たす必要があります。独立行政法人日本学生支援機構（以下JASSO）のホームページ等で、自身が本制度の対象となるか確認してください。

■世帯年収区分ごとの支援金額例

以下に示す年収の目安は、本人・両親・中学生の弟または妹1人の4人世帯を例にしたものです。

本学の場合、4年間で最大約660万円の支援が受けられます。

（単位：円）

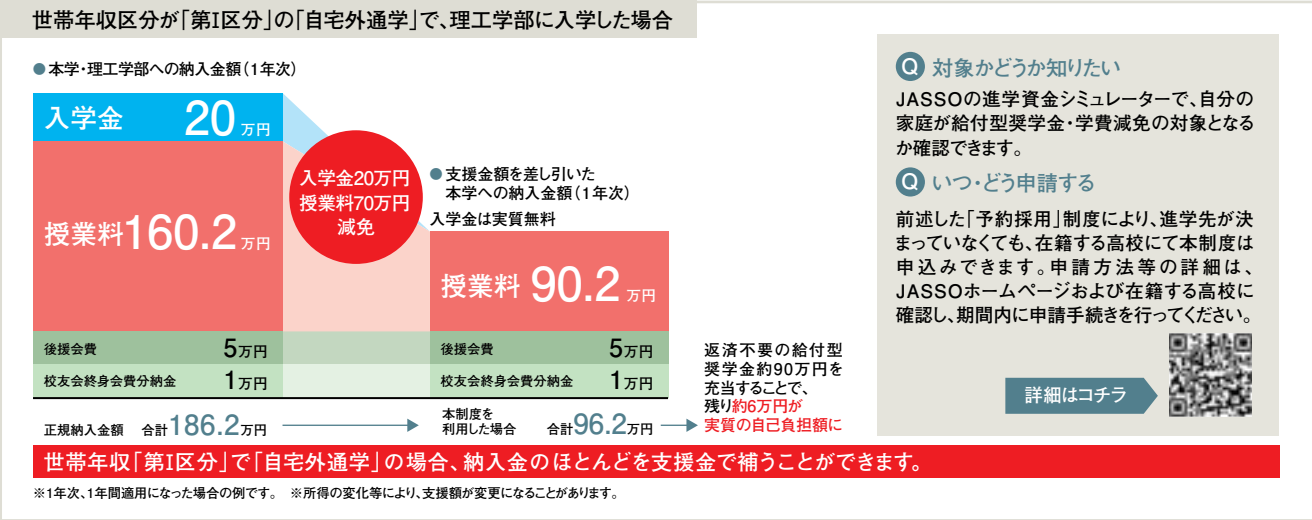
世帯年収に基づく区分（年収の目安）		給付型奨学金 （年間）	授業料等減免		4年間の 合計支援金額
			入学金の減免（初年次のみ）※1	授業料の減免（年間）※2	
第Ⅰ区分（約295万円まで） 住民税非課税世帯※3	自宅外通学	909,600	200,000	700,000	6,638,400
	自宅通学	459,600	200,000	700,000	4,838,400
第Ⅱ区分（約395万円まで） 住民税非課税世帯に準ずる※3	自宅外通学	607,200	133,400	467,000	4,430,200
	自宅通学	307,200	133,400	467,000	3,230,200
第Ⅲ区分（約461万円まで） 住民税非課税世帯に準ずる※3	自宅外通学	303,600	66,700	233,400	2,214,700
	自宅通学	153,600	66,700	233,400	1,614,700
第Ⅳ区分（理工農） （約698万円まで）	自宅外通学	（支援対象外）	66,700	233,400	1,000,300
	自宅通学	（支援対象外）	66,700	233,400	1,000,300
第Ⅳ区分（多子世帯） （約698万円まで）	自宅外通学	228,000	200,000	700,000	3,912,000
	自宅通学	115,200	200,000	700,000	3,460,800
多子世帯のみ （所得制限なし）	自宅外通学	（支援対象外）	200,000	700,000	3,000,000
	自宅通学	（支援対象外）	200,000	700,000	3,000,000

※1 入学金の減免は入学時の1回のみです。新入生で入学した年度の前学期に申込みした場合に限りです。

※2 後援会費、校友会終身会費分納金は対象外となるため、含まれません。授業料のみ減免の対象となります。

※3 世帯年収が第Ⅰ～Ⅲ区分で、かつ多子世帯に該当する場合、支援区分に応じた給付型奨学金に加え、入学金20万円、授業料70万円（年間）の減免が適用されます。

■1年次の納入金額シミュレーション（例）



■留意事項

- 本制度の利用には受験生本人による所定の申請手続きがあり、審査の結果によっては支援を受けられない場合があります。
- 入学手続きに必要な納入金額については、本制度の適用前の金額となる場合があります。本学の入学手続きにおける本制度利用者の対応に関する詳細は、合格通知とともにお知らせする「入学手続要項」をご確認ください。

入学試験概要・日程(9月～12月実施入試)

入試制度	ポイント	2026年 9月	10月	11月	12月	2027年 1月	該当 ページ
総合型選抜(1段階選抜制) 理工学部女子枠入試 名称変更	・理工学部を志望する「女子」を対象とした入試です。 学際探究入試(理工系)：タイプ2理工学部女子枠から名称変更	出願期間	試験日 10/3	合格発表 11/2	入学手続期限		P11
総合型選抜(1段階選抜制) グローバル・リーダー育成枠入試 名称変更	・電気電子通信工学科を対象とし、「国際イノベーター育成オナーズプログラム」での活躍が期待できる者を受け入れる入試です。 学際探究入試(理工系)：タイプ3電気電子通信工学科国際志向枠から名称変更		試験日 10/3	合格発表 11/2			P12
総合型選抜(1段階選抜制) 原子力人材入試	・原子力安全工学科を対象とし、原子力・放射線関係等の知識・技能等の修得を明確な目的とした者を受け入れる入試です。		試験日 10/3	合格発表 11/2			P13
総合型選抜(1段階選抜制) 創作ソフトウェア入試	・情報工学部を対象とし、自ら創作したソフトウェアとそのプレゼンテーションを通じて、総合的に評価できる者を受け入れる入試です。	9/8～ 9/15	試験日 10/3	合格発表 11/2			P14
総合型選抜(1段階選抜制) 創発デザイン工学環開設特別入試 NEW	・創発デザイン工学環を対象とし、「作る」と「考える」ことの連携に関する適性を持った者を受け入れる入試です。		試験日 10/3	合格発表 11/2			P15
総合型選抜(1段階選抜制) デザイン・データ科学探究入試 名称変更	・デザイン・データ科学部を対象とし、新たな「もの」と「こと」の構想・設計・構築に関心があり、データサイエンスを活かした分析力と想像力を磨き、グローバルに活躍できる者を受け入れる入試です。		試験日 10/3	合格発表 11/2			P16
総合型選抜(2段階選抜制)	・1次選考で書類審査を行い、その合格者に対して2次選考で面接等を実施する入試です。		合格発表(1次) 10/13 試験日 10/24	合格発表 11/10			P17
帰国生徒特別入試	・帰国生徒を対象とした入試です。	出願期間 9/22～ 9/29	試験日 10/24	合格発表 11/10			P19
学校推薦型選抜(指定校制)	・本学が指定する高等学校から、高等学校長の推薦に基づき、一定水準の学力を確認したうえで受け入れる入試です。			出願期間 11/1～ 11/5	試験日 11/21 合格発表 12/1	入学手続期限 ～12/7	P20
学校推薦型選抜(公募・専願制) 学校推薦型選抜(公募・併願制) NEW	・全国の高等学校を対象とし、高等学校長の推薦に基づき、一定水準の学力を確認したうえで受け入れる入試です。 ・専願制は全学部・学環を対象とし、併願制は対象学科を限定して入試を行います。			試験日 11/21 合格発表 12/1			P21
外国人留学生特別入試	・留学生を対象とした入試です。 ・私費外国人留学生(在留資格「留学」を有する者、または取得見込みの者)は、特別な経済的支援として授業料を30%減免とする制度があります。		出願期間 10/6～ 10/13		試験日 12/5 合格発表 12/15	入学手続期限	P23
社会人特別入試	・社会人を対象とした入試です。			出願期間 11/3～ 11/10	試験日 12/5 合格発表 12/15		P24
国際バカロレア特別入試	・日本国内で国際バカロレア資格を取得した者を対象とした入試です(見込み可)。				試験日 12/5 合格発表 12/15	～1/7	P24
3年次編入学試験 (高等専門学校推薦制)	・本学が指定する国公立工科系の高等専門学校を対象とした入試です。 ・本入学選抜にて入学する国公立高等専門学校からの3年次編入学者については、授業料75%減免措置対象となります。	事前審査書類提出 ～10/6まで		出願期間 11/17～ 11/24	試験日 12/5 合格発表 12/15		P25
2年次編入学試験	・一定水準以上の学力と専門性を有し、他大学から本学へ編入を志望する学生について原則として2年次に受け入れる入試です。	事前審査書類提出 ～10/20まで ※社会人対象:筆記試験免除希望者のみ	出願期間 10/27～ 11/3		試験日 12/5 合格発表 12/15		P26
付属進学制度	・東京都市大学の付属3高校を対象とした入試です。 ※詳細は入学試験要項をご確認ください。			出願期間 11/16～ 11/20	試験日 12/5 合格発表 12/15	入学手続期限 ※詳細は入学試験要項をご確認ください。	—

入学試験概要・日程(1月～3月実施入試)

入試制度	試験場	ポイント	2027年							該当 ページ	
			1月		2月			3月			
共通テスト利用入試・前期 (3教科型)	本学独自の個別試験は 行いません	・学環・学科が指定する大学入学共通テスト3教科の得点で合否を判定する入試です。	出願期間	共通テスト		合格発表	入学手続 期限	延納期限 ① 他の私立大 併願	延納期限 ② 国公立前期 併願	延納期限 ③ 国公立中後期 併願	P 28
共通テスト利用入試・前期 (5教科基準点型)	本学独自の個別試験は 行いません	・学環・学科が指定する大学入学共通テスト5教科の得点が基準点以上で必ず合格となる入試です。	1/5㊦～ 1/15㊦	1/16㊦ 1/17㊦		2/12㊦					P 29
共通テスト利用入試・前期 (6教科基準点型)	本学独自の個別試験は 行いません	・学環・学科が指定する大学入学共通テスト6教科の得点が基準点以上で必ず合格となる入試です。									P 30
一般選抜・前期 (3教科型)／(2教科型)	本学[世田谷キャンパス]／ 札幌／仙台／水戸／宇都宮／ 高崎／浦和／千葉／秋葉原／ 池袋／立川／藤沢／小田原／ 新潟／金沢／長野／静岡／ 名古屋／大阪／広島／福岡	・募集人員が最も多く合格者数も最も多い入試です。 ・2月1日～3日まで、各日全学環・学科対象です。 ・本学試験会場の他、全国20学外試験場でも受験できます(2月1日・2日のみ)。 ・成績上位者を対象とした特待生制度があります。	出願期間	共通テスト	試験日 2/1㊦～ 2/3㊦ 学外は 2/1・2/2 のみ	合格発表 2/12㊦	～2/18㊦ 延納可能※	～3/2㊦		～3/11㊦	P 31
一般選抜・前期 (探究問題・共テ併用型)	本学 [世田谷キャンパス]	・本学の独自試験「探究総合問題」と大学入学共通テスト(2教科)の合計得点で判定します。	1/5㊦～ 1/21㊦	1/16㊦ 1/17㊦	試験日 2/4㊦	合格発表 2/12㊦	合格発表後に出願可能			～3/24㊦	P 35
一般選抜・前期 (情報問題・共テ併用型)	本学 [世田谷キャンパス]	・本学の独自試験「情報Ⅰ・Ⅱ」と大学入学共通テスト(2教科)の合計得点で判定します。		1/16㊦ 1/17㊦	試験日 2/4㊦	合格発表 2/12㊦					P 36
一般選抜・中期 (3教科型)／(2教科型)	本学[世田谷キャンパス]／ 仙台／水戸／宇都宮／高崎／ 浦和／千葉／池袋／藤沢／ 新潟／長野／静岡／名古屋／ 広島／福岡	・本学試験場の他、全国14学外試験場でも受験できます。	出願期間 1/5㊦～2/13㊦				試験日 2/20㊦ 合格発表 2/25㊦ 入学手続 期限 ～3/2㊦ 延納可能※				P 37
一般選抜・後期 (2教科型)	本学 [世田谷キャンパス]	・他の入試や他大学の入試結果発表後でも出願が間に合います。 3月4日の午前より実施します。	出願期間 1/5㊦～2/26㊦				合格発表後に出願可能	試験日 3/4㊦ 合格発表 3/10㊦	入学手続 期限 ～3/14㊦ 延納可能※		P 39
一般選抜・後期 (小論文・共テ併用型)	本学 [世田谷キャンパス]	・共通テストの得点＋本学での小論文＋調査書で判定する入試です。 3月4日の午後より実施します。	出願期間 1/5㊦～2/26㊦	共通テスト 1/16㊦ 1/17㊦			併願受験可 合格発表後に出願可能	試験日 3/4㊦ 合格発表 3/10㊦			P 41
共通テスト利用入試・後期 (6教科型)	本学独自の個別試験は 行いません	・学環・学科が指定する大学入学共通テスト6教科の得点で合否を判定する入試です。		共通テスト 1/16㊦ 1/17㊦	出願期間 2/5㊦～3/10㊦			合格発表 3/18㊦ 入学手続 期限 ～3/24㊦			P 42

※入学手続期限までに「入学金」を納入し、延納申請を行えば、併願する他大学受験の内容により、所定の期限まで最終手続(入学金を除く授業料等納入)の延期を認めます。

■東京都市大学の入学者受入れの方針

東京都市大学は、持続可能な社会発展をもたらすための人材育成を目的とし、その目的を達成するための学術研究の領域ごとに学部等を設置しています。各学部等では、それぞれ定めた「人材養成および教育研究上の目的」に基づき、以下のような能力・意欲・目標を持つ人を求めます。

1. 大学教育に求められる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を持つ人
2. 当該学部学科等の学術研究領域に対する強い関心と意欲に基づき、自ら学ぶ姿勢を持つ人
3. 教育研究を通じて身につけた幅広い視野と専門的学識により、持続可能な社会発展に寄与する人材となることを目標とする人

理工学部		建築都市デザイン学部		情報工学部		創発デザイン工学環		環境学部		メディア情報学部		デザイン・データ科学部		都市生活学部		人間科学部	
教育理念である「理論と実践」のもと、理工学に関する深い専門性、幅広い教養、豊かな国際性、多様なコミュニケーション能力及び高い倫理観を涵養し、これらの学びを統合させることによって、社会に変革をもたらすための問いを生み出し、社会課題の解決に果敢に挑戦していく研鑽を積むことで、未来を切り拓く探究心、判断力及び実行力を持つ人材の養成を目的とします。		建築都市デザイン学部は、住環境から都市環境さらには地球環境までをデザインし、建築都市の諸問題を解決するための学問追求という教育理念に基づき、現実に即したアイデアと理論的裏付けのあるデザインにより、建築や都市の将来を担える高い能力を備えた建築家、技術者を養成することを目的とします。		コンピュータ技術の急速な進歩により、“情報社会”は“超スマート社会”に進化しようとしています。このような高度な情報化社会には、コンピュータの基盤技術だけでなく、高度化されたネットワーク（IoT）の中でビッグデータや人工知能（AI）を駆使できる技術者が必要です。さらに、高度なネットワーク化社会を制御する技術、AIと人間の対話に必要な画像、音声、自然言語などの情報メディアの技術が要求されます。情報工学部では、このような“超スマート社会”の発展に必要な広範囲の技術を扱える人材の養成を目的としています。		予測困難な未来を切り拓くためには、専門的な知識を縦系に、統合的な思考力を横系に織りなすスキルが求められます。このような時代背景を踏まえ、工学分野の専門知識や技術とともに、デザイン領域の思考力や情報活用能力の修得を通じて、未知の課題に柔軟に対応できる力と、その力を卒業後のキャリアにおいても培い続ける素養を備えた、イノベーション創発の担い手となる人材の養成を目的とします。		グローバルな視野のもと、地域から地球規模に及ぶ環境問題を科学的に捉え、自然環境と都市環境を調和させることで持続可能な未来社会を創造し、政策科学に立脚した経済システムを環境調和型に転換することによって、カーボンニュートラルの実現、ひいては循環型で持続可能な社会の構築に貢献できる人材の養成を目的とします。		人間と情報通信技術の調和による、より良い社会の実現に向けて、人間社会や、情報通信技術が生み出す新しい情報環境を深く理解した上で、社会的仕組みや情報システムを調査・分析する能力を身に付けるとともに、新しい仕組みやシステムを実現・評価・改善することができる人材の養成を目的とします。		定量・定性の両方のデータ科学に関する知識と技術に裏付けられた批判的思考力と論理的思考力、そしてグローバルリテラシーの涵養により、世界のあらゆる「もの」と「こと」を読み解く能力を修得します。その上で、実社会における多種多様な課題を解決するために、新たな「もの」と「こと」を具体的に、構想・設計・構築、すなわち、デザインできる実践的な専門力を持つ人材の養成を目的とします。		都市の経営とデザインに関する企画力を有し、事業の推進及び管理運営を担う構想力・実践力を兼ね備え、都市に関する豊富な知見と国際人として活躍できるコミュニケーションスキルを活用して、魅力的で持続可能な都市生活の創造に資する人材の養成を目的とします。		子どもを中心に、多様な背景を有する人々が相互の差異を尊重しながら共に生きる社会の実現を教育研究上の基本理念として位置づけ、教育・保育、発達・心理、保健・医療、福祉に関する知識及び実践的能力を基盤に、人々の多様なニーズに対して総合的かつ国際的視野をもって対応できる専門職人材の養成を目的とします。	
■ 高等学校で学習する内容をよく理解して、専門分野を学ぶために必要な基礎学力を備え、好奇心を持ち、入学後も主体的に学び続けることができる人 ■ 自然科学および科学技術に強い関心を持ち、学びを統合させることによって、社会に変革をもたらすための問いを生み出し、社会課題の解決に果敢に挑戦していく意欲がある人 ■ ゲームチェンジ時代を切り拓き、ワクワク楽しい暮らしができる都市を創るために、幅広い教養と深い専門性に基づく多面的な思考力、未来を自ら切り拓く探究心、判断力及び実行力の修得に意欲がある人		■ 高等学校の学習内容をよく理解し、建築学や都市工学を学ぶために必要な基礎学力や素養を備えている人 ■ 建築や都市に強い関心を持ち、自ら学び、未知の課題に取り組み、それらを解決しデザインすることに意欲がある人 ■ 建築学や都市工学と社会の関わりについて考え、幅広い視野から社会の持続的発展や人類の福祉に貢献する志と使命感を持つ人		■ “超スマート社会”において、イノベーションから新たな価値の創造（知の創造）を志向する人 ■ 数学・自然科学に対して興味と探究心を持ち基礎学力と思考力を合わせ持つ人 ■ “超スマート社会”を支える知識・技能を修得する志を持つ人 ■ 修得した知識と技能を利用して、国籍、経歴、専門等が異なる人々とコミュニケーションし協働作業をすることを志向する人		■ 高等学校における学習内容をよく理解し、本学環で学ぶために必要な基礎学力と素養を備えている人 ■ 工学分野の専門知識や技術とともに、デザイン領域の思考力や情報活用能力の修得に意欲のある人 ■ 未知の課題に柔軟に対応できる力と、その力を卒業後のキャリアにおいても培い続ける素養を備えた、イノベーション創発の担い手となることを志す人		■ 生態系の保全・復元、環境に配慮した都市環境、持続可能な社会を実現する意欲のある人 ■ 自然のメカニズムや環境の分析・調査に関する知識や技能を身に付けたい人 ■ 環境問題を理解する思考力や環境を可視化し発信する表現力を身に付けたい人 ■ 環境問題解決のために主体的に行動し、周囲と協働できる人 ■ 多様な人々と価値が共存するグローバル社会に対応する意欲のある人		■ 学科の学修に必要な基礎的学力を身に付けている人 ■ 学科の研究領域に関心を持ち、情報と社会の諸問題に取り組む高い意欲がある人 ■ 知的好奇心が旺盛で、主体的に学修を深めることができる人		■ あらゆるデータの利活用と、人と社会に役立つ「もの」「こと」のデザインを志向する人 ■ 修得した知識と技術を活用し、国籍、文化、専門等が異なる人々とのコミュニケーションによる主体的協働作業を志向する人 ■ 数学・社会科学に対して興味と探究心を持ち、これを基にした思考力を合わせ持つ人 ■ 修学に必要な英語力を有し、海外留学で幅広い教養を修得するコミュニケーション力向上に努力を惜しまない人		■ 都市生活学部の理念に共感し、「都市」に関心を持ち、将来、都市に関連する分野で活躍したいと望む人 ■ 商学や経営学等の社会科学系の勉学を基本にし、街並みやインテリアなどの空間デザイン、都市の文化・芸術など、幅広い分野に興味を抱き、好奇心旺盛な人 ■ 世界中の都市を舞台に、価値ある都市生活の創造に向けて国際社会で活躍したいと望む実践的な人		■ 人間への興味・関心を持ち、あらゆる人を尊重する心を持つ人 ■ 子どもから大人まで人間について、様々な視点から総合的に学んでいく意欲のある人 ■ 大学で学ぶための基礎学力のある人 ■ 自律心があり、人と協力しながら積極的に行動できる人 ■ 目的に向かって困難を乗り越え、努力しようとする強い意志を持つ人	
■ 数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C） ■ 理科（物理基礎、化学基礎、生物基礎、物理、化学、生物） ■ 外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ） ■ 情報（情報Ⅰ）		■ 数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C） ■ 理科（物理基礎、化学基礎、物理、化学） ■ 外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ） 上記以外に、高校で学ぶすべての科目を重層的に履修することが望まれます。		■ 数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C） ■ 理科（科目は指定しないが理学的な基礎学力を修得していること） ■ 外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ） ■ 情報（情報Ⅰ）		■ 数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C） ■ 理科（物理基礎、化学基礎、生物基礎、物理、化学、生物） ■ 外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ） ■ 情報（情報Ⅰ）		■ 数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C） ■ 国語（現代の国語、言語文化） ■ 外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ）		【社会メディア学科】 ■ 外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ） ■ 国語（現代の国語、言語文化）または数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C） ■ 情報（情報Ⅰ） 【情報システム学科】 ■ 外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ） ■ 数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C） ■ 情報（情報Ⅰ）		■ 数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C） ■ 国語（現代の国語、言語文化） ■ 外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ） ■ 情報（情報Ⅰ）		■ 外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ） ■ 国語（現代の国語、言語文化） ■ 地理歴史（地理総合、地理探究、歴史総合、日本史探究、世界史探究の中から2科目以上） ■ 数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C）		人間科学部での学修を進めるうえで、文系科目はもとより、理系科目も含めた幅広い基礎的知識の学習が必要です。特に国際的な観点からも外国語の能力が求められます。	

人材養成および教育研究上の目的

求める人物像

入学前に学習しておくことが望ましい内容

人材養成および教育研究上の目的

求める人物像

入学前に学習しておくことが望ましい内容

人材養成および教育研究上の目的

求める人物像

入学前に学習しておくことが望ましい内容

「高等学校の学習指導要領との関連性や接続性」について

大学のホームページに掲載している「アドミッション・ポリシー」では、下記に加え、「入学前に学習しておくことが望ましい内容」をさらに詳細に解説した「高等学校の学習指導要領との関連性や接続性」についても掲載しています（令和8（2026）年度高校3年生の場合の高等学校学習指導要領に基づきます）。本学での学びは、該当学部等の入試科目としての教科・科目のみならず、高校時代の学習すべてが総合的に関連・接続することを確認することができます。

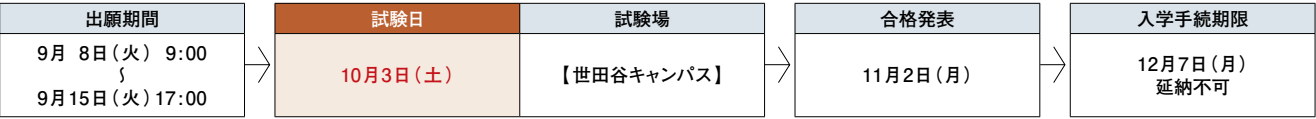
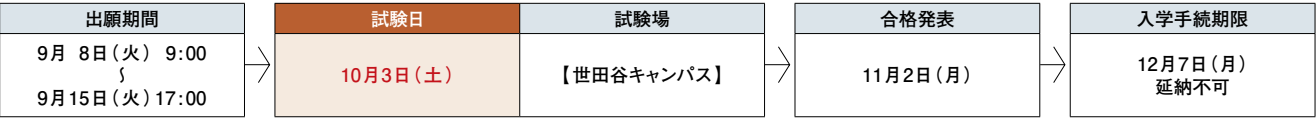


デザイン・データ科学部
全員留学について

デザイン・データ科学部では全員が海外留学することになります。学部において基本とするTAP（東京都市大学オーストラリアプログラム）の参加費用として、約1,450,000 円（2026年度実績）がかかります。その他、海外協定大学への交換留学プログラムや海外研修の機会もありますが、これらのプログラムに参加するには諸条件がありますので、TAPに参加することを基本としています。なお、TAP以外のプログラムを希望する場合は、入学後に個別相談を行いますので申し出てください。

総合型選抜(1段階選抜制)理工学部女子枠入試 名称変更

総合型選抜(1段階選抜制)グローバル・リーダー育成枠入試 名称変更



対象

理工学部 全学科

検定料

35,000 円

他大学との併願可

当該入試で1学科のみ出願可

同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

対象

理工学部 電気電子通信工学科

検定料

35,000 円

他大学との併願可

同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

入試のポイント

- 理工学分野に強い関心と意欲を持つ「女子」を対象とした入試です。
- 試験当日は、小論文＋面接を実施します。なお、小論文のテーマは試験当日に試験会場で発表します。
- 面接での「数学の口頭試問」は、その場で出題する問題を解答することにより基礎学力を評価します。
- 面接での「理科に関する基礎的な内容の質問」は高校での履修状況に関する確認を含みます。

- 電気電子通信工学科を対象とし、「国際イノベーター育成オナーズプログラム」での活躍が期待できる者を受け入れる入試です。
- 試験当日は、全て英語での面接を実施します。
- 合格者は入学後に電気電子通信工学科「国際イノベーター育成オナーズプログラム」の参加登録が確約されます。

入学資格・出願要件

入学資格・出願要件

- (1) 入学資格（東京都市大学学則 第25条より抜粋）
高等学校又は中等教育学校を卒業した者 等（その他詳細は入学試験要項でご確認ください）
- (2) 出願要件
次のすべての要件に該当すること。
①前記「入学資格」を満たす者（以下を含む）。
令和9(2027)年3月31日までに卒業、修了または合格見込みの者
令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者
②当該学科で教育を受けるに十分な基礎学力を有し、以下の条件を満たす者。
▶数学・理科・外国語（英語）のうち2教科の各学習成績の状況がそれぞれ3.8以上
▶女子

- (1) 入学資格（東京都市大学学則 第25条より抜粋）
高等学校又は中等教育学校を卒業した者 等（その他詳細は入学試験要項でご確認ください）
- (2) 出願要件
次のすべての要件に該当すること。
①前記「入学資格」を満たす者（以下を含む）。
令和9(2027)年3月31日までに卒業、修了または合格見込みの者
令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者
②当該学科で教育を受けるに十分な基礎学力を有し、以下の条件を満たす者。
▶数学・理科・外国語（英語）のうち2教科の各学習成績の状況がそれぞれ3.8以上
▶英検2級相当以上（CSEスコア1,980以上）※
※「英検2級相当以上（CSEスコア1,980以上）」は本学の一般選抜において「英語外部試験利用」としている各資格や試験で、本学が換算する「60点以上」に該当するものも可とします。
詳細はP27「英語外部試験利用」をご確認ください。

募集人員・選考方法

募集人員・選考方法

学部	学科	募集人員	選考方法
理工学部	機械工学科 機械システム工学科 電気電子通信工学科 医用工学科 応用化学科 原子力安全工学科 自然科学科	18※	① 調査書 ② 志望理由書 ③ 小論文 ④ 面接（数学ⅠⅡABCの口頭試問）や理科に関する基礎的な内容の質問（履修状況の確認等）を含む）

学部	学科	募集人員	選考方法
理工学部	電気電子通信工学科	18※	① 調査書 ② 志望理由書 ③ 面接（全て英語にて行い、プログラムの理解、簡単な日常会話の力を確認する）

※ 総合型選抜（2段階選抜制）と合計した募集人員となります。

※ 総合型選抜（2段階選抜制）と合計した募集人員となります。

2026年度入学試験の結果（旧：総合型選抜（1段階選抜制）学際探究入試（理工系）タイプ2理工学部女子枠）

2026年度入学試験の結果（旧：総合型選抜（1段階選抜制）学際探究入試（理工系）タイプ3電気電子通信工学科国際志向枠）（ ）内は女子内数

学科	A 募集人員	B 志願者数	C 受験者数	D 合格者数	E(C／D) 倍率
機械工学科	18※	3	3	2	1.5
機械システム工学科		4	4	2	2.0
電気電子通信工学科		5	5	4	1.3
医用工学科		6	5	2	2.5
応用化学科		17	16	4	4.0
原子力安全工学科		0	0	0	-
自然科学科		11	11	3	3.7
総計	18※	46	44	17	2.6

学科	A 募集人員	B 志願者数	C 受験者数	D 合格者数	E(C／D) 倍率
電気電子通信工学科	18※	3(1)	3(1)	3(1)	1.0
総計	18※	3(1)	3(1)	3(1)	1.0

※ 総合型選抜（2段階選抜制）と合計した募集人員となります。

※ 総合型選抜（2段階選抜制）と合計した募集人員となります。

国際イノベーター育成オナーズプログラムとは

国際イノベーター育成オナーズプログラムとは

英語による授業、ディスカッション、レポートにより、進めるプログラムです。（日本語で授業があり、別日にディスカッションを英語で行う授業もあります。）
先進的な研究を実施し、国際性豊かな次世代のイノベーター（革新者）を育成します。

対象学科

理工学部 電気電子通信工学科

定員

10 名程度

英語での授業

必須

特徴

1. 深い専門性と幅広い教養を持つ人材育成をめざします。
2. 1年次から探究活動にも取り組むことができます。
3. 外国人教員により、多くの電気の専門科目を英語で学ぶことができます。
4. 研究室に優先的に配属されます（条件あり）。優秀な学生は、早期修了をめざします。

※優秀な学生には、早期修了制度もあります。早期修了をすることで、最短、学部博士（前期）：5年、学部博士（前・後期）：7年で卒業が可能です。博士（前期）までで1年短縮、博士（後期）までで2年短縮することができます。

総合型選抜(1段階選抜制)原子力人材入試

総合型選抜(1段階選抜制)創作ソフトウェア入試

出願期間	試験日	試験場	合格発表	入学手続期限
9月 8日(火) 9:00 9月 15日(火) 17:00	10月3日(土)	【世田谷キャンパス】	11月2日(月)	12月7日(月) 延納不可

対象 理工学部 原子力安全工学科

検定料 35,000 円

他大学との併願可 同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

- 原子力安全工学科を対象とし、原子力・放射線関係等の知識・技能等の修得を明確な目的とした者を受け入れる入試です。
- 出願書類として、入学試験要項で発表する 4 つの課題から 1 つを選択し「課題レポート」を提出します。
- 試験当日は、事前に提出する「課題レポート」をもとに面接(課題レポートに関する質疑含む)を実施します。

入学資格・出願要件

- (1) 入学資格(東京都大学学則 第25条より抜粋)
高等学校又は中等教育学校を卒業した者 等(その他詳細は入学試験要項でご確認ください)
- (2) 出願要件
次のすべての要件に該当すること。
- ①前記「入学資格」を満たす者(以下を含む)。
令和9(2027)年3月31日までに卒業、修了または合格見込みの者
令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者
- ②原子力安全工学科の趣旨を理解し、当該学科で教育を受けるに十分な基礎学力を有し、原子力工学の分野での活躍を強く考えている者。
- ③出願時に、「課題レポート」を提出できる者

募集人員・選考方法

学部	学科	募集人員	選考方法
理工学部	原子力安全工学科	6*	① 調査書 ② 志望理由書 ③ 課題レポート ④ 面接(学習内容の確認・課題レポート内容に関しての質疑を含む)

※ 総合型選抜(2段階選抜制)と合計した募集人員となります。

2026 年度入学試験の結果

() 内は女子内数

学科	A 募集人員	B 志願者数	C 受験者数	D 合格者数	E (C / D) 倍率
原子力安全工学科	6*	29 (4)	27 (4)	19 (4)	1.4
総計	6*	29 (4)	27 (4)	19 (4)	1.4

※ 総合型選抜(2段階選抜制)と合計した募集人員となります。

今年度課題レポート予定(確定情報は入学試験要項をご確認ください)

以下の課題1〜4の中から1つを選択し、各課題で対象とするテーマについて調査し、それに対する自分の考えをA4用紙5枚程度にまとめてください。ワード、エクセル、パワーポイント等による作成や図表等の利用も可とします。

▶課題レポート作成のための参考資料・セミナー企画・参考図書などについて、
本学のホームページで随時紹介していますので参考にしてください。
原子力人材入試HP: <https://www.tcu.ac.jp/entrance/summary/nuclear/>



課題タイプ	テーマ
課題1 研究発表型	原子力・放射線等の技術の解説 原子力または放射線のしくみや活用方法について興味を持った項目をいくつか挙げ、各々簡単にまとめてください。選定した項目から詳細に研究するテーマを一つ選び、基礎知識のない人たちに対して、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。 次世代革新炉と軽水炉の比較 現在研究されている「次世代革新炉」について、どんな種類があるか調査し、各々の簡単な説明をまとめてください。この中からより詳細に研究する「次世代革新炉」を一つ選び、多面的な観点から従来の軽水型原子炉と比較を行い、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。
課題2 社会科学型	原子力発電所の現状と課題 原子力発電所の政策動向や技術の進展について、興味を持った項目をいくつか選定し、各々の経緯と現状抱えている課題について簡単にまとめてください。この中からあなたが考える最も重要な課題を選び、その解決策について検討して、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。
課題3 セミナー参加型	原子力安全工学科と原子力研究所が主催するセミナー(オンデマンド配信もあり)に対応するもの 各セミナーの中から最も興味を持ったセミナーを選び、そのセミナーの概要をまとめてください。またセミナーの最後に説明されたチャレンジ事項に対して解決策を検討して、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。
課題4 課題図書型	原子力安全工学科が紹介する原子力関連書籍に対応するもの 課題図書として紹介した書籍の中から1冊を選び、その中から興味を引いた点をいくつか選定して、その理由を添えてまとめてください。さらに、この中から最も興味を引いた点を選定し、これに対するあなたの意見をわかりやすくまとめてください。

出願期間	試験日	試験場	合格発表	入学手続期限
9月 8日(火) 9:00 9月 15日(火) 17:00	10月3日(土)	【世田谷キャンパス】	11月2日(月)	12月7日(月) 延納不可

対象 情報工学部 全学科

検定料 35,000 円

他大学との併願可 当該入試で1学科のみ出願可 同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

- 自ら創作したソフトウェアとそのプレゼンテーションを通じて、情報工学部への適性を見極めるとともに、学修意欲や目的意識を含めて総合的に評価できる者を受け入れる入試です。
- 試験当日は、自ら創作したソフトウェアを用いた面接(プレゼン含む)を実施します。

入学資格・出願要件

- (1) 入学資格(東京都大学学則 第25条より抜粋)
高等学校又は中等教育学校を卒業した者 等(その他詳細は入学試験要項でご確認ください)
- (2) 出願要件
次のすべての要件に該当すること。
- ①前記「入学資格」を満たす者(以下を含む)。
令和9(2027)年3月31日までに卒業、修了または合格見込みの者
令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者
- ②情報工学部の趣旨を理解し、当該学科で教育を受けるに十分な基礎学力を有している者。
- ③出願時に、「創作したソフトウェア」を提出できる者。

募集人員・選考方法

学部	学科	募集人員	選考方法
情報工学部	情報科学科 知能情報工学科	6*	① 調査書 ② 志望理由書 ③ 創作したソフトウェア ④ 面接(創作ソフトウェアに関するプレゼンテーションを含む)

※ 総合型選抜(2段階選抜制)と合計した募集人員となります。

2026 年度入学試験の結果

() 内は女子内数

学科	A 募集人員	B 志願者数	C 受験者数	D 合格者数	E (C / D) 倍率
情報科学科	6*	9 (1)	9 (1)	2 (0)	4.5
知能情報工学科		16 (2)	15 (2)	3 (1)	5.0
総計	6*	25 (3)	24 (3)	5 (1)	4.8

※ 総合型選抜(2段階選抜制)と合計した募集人員となります。

過去に合格したソフトウェア(例)

- ☐ タスクを「未着手・進行中・完了」の3段階に分けて管理・共有できる Web アプリ。同じグループのメンバーと共有可能。
- ☐ 文化祭の公演で発生する混雑や紙チケットの不便さを解消する iPad 用アプリ。アプリ上で座席の抽選を行い、結果や入場案内を表示する仕組み。
- ☐ 日本語の文章を入力すると、AI が感情を5段階で判定する Web アプリ。画面に文章を入力してボタンを押すだけで結果が表示される。
- ☐ カメラ操作を使って戦う3Dアクションゲーム。ピント調整やレンズ交換など実際のカメラの仕組みを取り入れている。

総合型選抜(1段階選抜制)創発デザイン工学環開設特別入試

NEW

総合型選抜(1段階選抜制)デザイン・データ科学探究入試

名称変更

出願期間	試験日	試験場	合格発表	入学手続期限
9月 8日(火) 9:00 9月 15日(火) 17:00	10月3日(土)	【世田谷キャンパス】	11月2日(月)	12月7日(月) 延納不可

対象 創発デザイン工学環

検定料 35,000 円

他大学との併願可 同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

- 創発デザイン工学環の趣旨を理解した上で、「作る」と「考える」ことの連携に関する適性を持った者を受け入れる入試です。
- 試験当日は身の回りの社会や生活の課題に対して解決策を検討・提案する「実技試験」と、その提案内容の説明も含めた「面接」を実施します。なお、課題は試験当日に試験会場で発表します。

入学資格・出願要件

- (1) 入学資格（東京都市大学学則 第25条より抜粋）
高等学校又は中等教育学校を卒業した者 等（その他詳細は入学試験要項でご確認ください）
- (2) 出願要件
次のすべての要件に該当すること。
- ①前記「入学資格」を満たす者（以下を含む）。
令和9(2027)年3月31日までに卒業、修了または合格見込みの者
令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者
- ②創発デザイン工学環の趣旨を理解し、当該学環で教育を受けるに十分な基礎学力を有している者。

募集人員・選考方法

学環	募集人員	選考方法
創発デザイン工学環	8*	①調査書 ②志望理由書 ③実技試験 ④面接（実技試験の説明を含む）

※ 総合型選抜（2段階選抜制）と合計した募集人員となります。

実技試験の形式とサンプル問題

- 形式 出題された課題を解決するための仕組みやアイデアを、ケント紙を使った簡易な模型として試作して提案するとともに、コンセプトシートに提案の意図（何を提案するのか＝What、どうして提案に至ったのか＝Why）を文章やスケッチにより記載してください。時間は180分です。
※確定情報は必ず入学試験要項をご確認ください。
- サンプル問題 【例1】住宅の玄関では靴の脱ぎ履き、傘や上着の収納、宅配便の受け渡しなど様々な機能があります。みなさんの自宅に着目して、こうした玄関の機能を改善するための仕組みやアイデアを提案してください。
【例2】都市部では通勤・通学時間に乗客が過多になる「満員電車」の状態が慢性化しています。この満員電車で往復1時間ずつ乗車することを前提に、乗車時間を快適にするための仕組みやアイデアを提案してください。

2026年度入学試験の結果

本年度からの入試となるため、過去の結果はありません。

出願期間	試験日	試験場	合格発表	入学手続期限
9月 8日(火) 9:00 9月 15日(火) 17:00	10月3日(土)	【世田谷キャンパス】	11月2日(月)	12月7日(月) 延納不可

対象 デザイン・データ科学部 デザイン・データ科学科

検定料 35,000 円

他大学との併願可 同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

- デザイン・データ科学部を対象とし、新たな「もの」と「こと」を構想・設計・構築することに関心があり、データサイエンスを活かした分析力と想像力を磨き、グローバルな活躍が期待できる者を受け入れる入試です。
- 出願書類として、入学試験要項で発表するテーマに基づき「課題レポート」を提出します。
- 試験当日は、事前に提出する「課題レポート」をもとに面接（課題レポートに関するプレゼン含む）を実施します。

入学資格・出願要件

- (1) 入学資格（東京都市大学学則 第25条より抜粋）
高等学校又は中等教育学校を卒業した者 等（その他詳細は入学試験要項でご確認ください）
- (2) 出願要件
次のすべての要件に該当すること。
- ①前記「入学資格」を満たす者（以下を含む）。
令和9(2027)年3月31日までに卒業、修了または合格見込みの者
令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者
- ②デザイン・データ科学部の趣旨を理解し、当該学科で教育を受けるに十分な基礎学力を有している者。
- ③出願時に、「課題レポート」を提出できる者。

募集人員・選考方法

学部	学科	募集人員	選考方法
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	5	① 調査書 ② 志望理由書 ③ 課題レポート ④ 面接（課題レポートに関するプレゼンテーションを含む）

※ 総合型選抜（1段階選抜制）創造デザイン入試から名称変更

2026年度入学試験の結果（旧：総合型選抜（1段階選抜制）創造デザイン入試）

（ ）内は女子内数

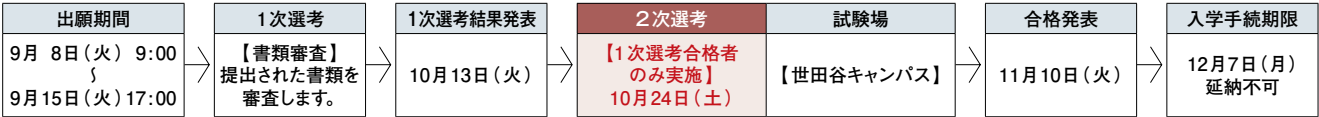
学科	A 募集人員	B 志願者数	C 受験者数	D 合格者数	E (C／D) 倍率
デザイン・データ科学科	5	22 (9)	22 (9)	13 (7)	1.7
総計	5	22 (9)	22 (9)	13 (7)	1.7

今年度課題レポート予定（確定情報は入学試験要項をご確認ください）

以下の課題について、A4用紙5枚程度（4,000字程度）でまとめてください。ワード・エクセル・パワーポイント等による作成や図表等の利用も可とします。

- 課題 社会課題をデータから深く理解し、AIとビッグデータを使って未来のしくみをデザインしましょう。現代日本の課題を選び、数値データだけでなく、テキストデータ・画像データなど多様な情報を収集・可視化し、分析することで問題の本質を明らかにしてください。その上で、IoTやAIの最新技術を組み込んだ新しい解決策をデザインし、論述してください。

総合型選抜(2段階選抜制)



対 象 全学部・学環

検 定 料 35,000 円

他大学との併願可 当該入試で1学環または1学科のみ出願可 同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

- 当該学環・学科に関する基礎学力・適性・学修意欲・目的意識を有しているとともに、特別な能力や豊富な活動経験を有する活力ある者(科学や芸術などの特定の分野で卓越した能力を磨いてきた者)を受け入れる入試です。
- 1次選考で書類審査(調査書・志望理由書・エントリー理由書等)を行い、その合格者に対して2次選考で面接等を実施します。
- 本学で実施する「OPEN MISSION(詳細 大学ガイドP151)」の成果を「エントリー理由書」に活用することも可能です。
- 人間科学部は「エントリー理由書」ではなく「研究計画レポート」または「OPEN MISSION成果報告」の提出となります(詳細はP18よくある質問)。

入学資格・出願要件

- (1) 入学資格(東京都市大学学則 第25条より抜粋)
高等学校又は中等教育学校を卒業した者 等(その他詳細は入学試験要項でご確認ください)
- (2) 出願要件
次のすべての要件に該当すること。
①前記「入学資格」を満たす者(以下を含む)。
令和9(2027)年3月31日までに卒業、修了または合格見込みの者
令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者
②当該学部・学環で教育を受けるに十分な基礎知識を有している者。
③当該学部・学環に関する学修意欲がある者。

募集人員・選考方法

試験日	学部・学環・学科		募集人員	1次選考	2次選考	
2次選考 10月24日(土) 【1次選考合格者のみ実施】	理工学部	機械工学科	24※1※2	書類審査 ① 調査書 ② 志望理由書 ③ エントリー理由書 ④ 関連書類	① 調査書 ② 適性検査:数学(ⅡIABC) ③ 面接(適性検査の解答に関する口頭試問を含む)	
		機械システム工学科				
		電気電子通信工学科				
		医用工学科				
		応用化学科				
		原子力安全工学科				
		自然科学科				
	建築都市デザイン学部	建築学科	6※1			① 調査書 ② 適性検査:空間構想力試験 ③ 面接
		都市工学科				
	情報工学部	情報科学科	6※1※2			① 調査書 ② 適性検査:数学(ⅡIABC) ③ 面接(適性検査の解答に関する口頭試問を含む)
		知能情報工学科				
	創発デザイン工学環		8※2			
	環境学部	環境創生学科	8※1			① 調査書 ② 適性検査:英語・国語・数学の総合問題 ③ 面接(活動実績を踏まえた学修計画に関するプレゼンテーションを含む)
		環境経営システム学科				
	メディア情報学部	社会メディア学科	5※1			
		情報システム学科				
	デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	5			
	都市生活学部	都市生活学科	6			① 調査書 ② 適性検査:英語・小論文 ③ 面接(活動実績を踏まえた学修計画に関するプレゼンテーションを含む)
	人間科学部	人間科学科	17※3		書類審査 ① 調査書 ② 志望理由書 ③ 研究計画レポート または OPEN MISSION 成果報告	① 調査書 ② 適性面接(研究計画レポート または OPEN MISSION 成果報告 に関するプレゼンテーションを含む)

※1 合格者について、特定の学環・学科に偏る場合は調整することがあります。
※2 総合型選抜(1段階選抜制)と合計した募集人員となります。
※3 総合型選抜(2段階選抜制)・帰国生徒特別入試・国際バカロレア特別入試および社会人特別入試を合計した募集人員となります。

「エントリー理由書」に想定される実績と「関連書類」の例

(人間科学部は提出対象外)(複数のエントリー理由書を提出することも可)

当該学環・学科に関する基礎学力・適性・学修意欲・目的意識を有しているとともに、以下の項目に準ずる実績や能力、活動経験が必要となります。

想定される実績等	関連書類
☐ 当該学部・学環・学科に関する活動や研究成果などがある。	…活動内容がわかるもの、研究成果など
☐ 当該学部・学環・学科に関係する資格や技能・知識を有している。	…資格の証明書、技能や知識を証明するものなど
☐ 本学で実施する「OPEN MISSION」に参加し、その成果を示すことができる。	…「OPEN MISSION成果報告」など
☐ 本学で実施する受験生向けの進学イベント等に参加し、その成果を示すことができる。	…イベント概要、成果まとめなど
☐ 発明品の製作や研究発表経験など創造的な活動(表彰)実績がある。	…発表概要、成果まとめ、表彰状など
☐ 文化、学芸に関する分野で高い評価を得た活動(表彰)実績がある。	…活動概要、成果まとめ、表彰状など
☐ 生徒会やボランティア活動に積極的にに関わり、リーダー的役割を果たした実績がある。	…活動概要、成果まとめなど
☐ スポーツ(個人・団体)に関する分野で活躍し、大会などで入賞(受賞)した実績がある。	…活動概要、受賞記録など
☐ 海外での経験や、国際交流など活動経験・実績がある。	…経験概要、成果まとめなど
☐ 英検、TOEFL®、TOEIC®などで際だった結果を出し、語学能力に長けている。	…資格の証明書、成果まとめなど

※ 上記はあくまで一例です。それ以外にも評価対象となる事項は多くありますので、自己アピールにつながる内容は幅広く整理し、客観的な資料としてまとめておくことが大切です。なお、「関連書類」が提出されていない場合は評価の対象とならないため注意してください。
※ 人間科学部は「エントリー理由書」および「関連書類」の提出対象外です(詳細はP18よくある質問)。

2026年度入学試験の結果

()内は女子内数

学部	学科	A 募集人員	B 志願者数	C 1次選考合格者数	B / C 倍率	D 2次選考受験者数	E 2次選考合格者数	D / E 最終実質倍率
理工学部	機械工学科	24	37 (2)	22 (2)	1.7	22 (2)	15 (2)	1.5
	機械システム工学科		29 (6)	15 (4)	1.9	14 (4)	8 (1)	1.8
	電気電子通信工学科		31 (3)	24 (2)	1.3	23 (2)	14 (2)	1.6
	医用工学科		13 (6)	6 (3)	2.2	6 (3)	5 (3)	1.2
	応用化学科		29 (15)	17 (10)	1.7	17 (10)	7 (5)	2.4
	原子力安全工学科		9 (1)	8 (1)	1.1	8 (1)	3 (1)	2.7
	自然科学科		31 (12)	17 (10)	1.8	16 (10)	6 (4)	2.7
建築都市デザイン学部	理工学部 計	24	179 (45)	109 (32)	1.6	106 (32)	58 (18)	1.8
	建築学科	6	53 (29)	20 (16)	2.7	19 (16)	17 (14)	1.1
	都市工学科		34 (11)	18 (8)	1.9	15 (6)	10 (4)	1.5
情報工学部	建築都市デザイン学部 計	6	87 (40)	38 (24)	2.3	34 (22)	27 (18)	1.3
	情報科学科	6	28 (6)	14 (5)	2.0	11 (3)	6 (1)	1.8
	知能情報工学科		39 (11)	15 (7)	2.6	14 (7)	7 (5)	2.0
	情報工学部 計	6	67 (17)	29 (12)	2.3	25 (10)	13 (6)	1.9
環境学部	環境創生学科	8	16 (6)	15 (6)	1.1	15 (6)	13 (6)	1.2
	環境経営システム学科		19 (12)	19 (12)	1.0	16 (11)	15 (11)	1.1
	環境学部 計	8	35 (18)	34 (18)	1.0	31 (17)	28 (17)	1.1
メディア情報学部	社会メディア学科	5	8 (4)	5 (4)	1.6	4 (3)	2 (2)	2.0
	情報システム学科		24 (9)	10 (4)	2.4	9 (3)	3 (2)	3.0
	メディア情報学部 計	5	32 (13)	15 (8)	2.1	13 (6)	5 (4)	2.6
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	5	17 (7)	13 (7)	1.3	12 (7)	9 (6)	1.3
都市生活学部	都市生活学科	6	58 (26)	16 (8)	3.6	15 (7)	9 (3)	1.7
人間科学部	人間科学科	6	24 (19)	19 (18)	1.3	18 (17)	7 (7)	2.6
総計		66	499 (185)	273 (127)	1.8	254 (118)	156 (79)	1.6

※ 理工学部については、学際探究入試(理工系)・原子力人材入試を行う学科の募集人員を含んだ募集人員となります。情報工学部については、創作ソフトウェア入試と合計した募集人員となります。
人間科学部については、総合型選抜(2段階選抜制)・帰国生徒特別入試・国際バカロレア特別入試および社会人特別入試を合計した募集人員となります。

よくある質問

Q 出願前にしておくべきことはありますか？

A 出願前には、オープンキャンパスやOPEN MISSIONなどに積極的に参加し、学環・学科への理解を深めておくことが重要です。また、総合型選抜に関する質問や相談にも随時対応していますので、有益な情報源としてください。特に1次選考に関する疑問点は、出願前に解消したうえで出願に臨むようにしましょう。

Q 建築都市デザイン学部 建築学科の2次選考で実施する「空間構想力試験」とはどのような試験ですか？

A 「空間構想力試験」は、建築設計に必要な能力を確認するものになります。建築には技術的な側面と美学的な側面があり、特に美学的な側面に必要な能力を考查します。内容は、鉛筆によるドローイング*と、その説明文(300字程度)の記述です。時間は120分です。
※テーマは試験当日に試験会場で発表します。A3サイズのケント紙1枚を用いてドローイングを行います。

試験問題例 1. 雨上がりの光を描きなさい。
2. 光を描く時に工夫した点を300字以内で述べなさい。

Q 年内に実施される入試では、どの入試制度と併願受験ができますか？

A 試験日が異なる入試であれば、重複出願(学内併願)が可能です。年内実施の入試では、①10月3日実施の総合型選抜(1段階選抜制)、②10月24日実施の総合型選抜(2段階選抜制)、③11月21日実施の学校推薦型選抜(指定校制)または学校推薦型選抜(公募・専願制)または学校推薦型選抜(公募・併願制)など複数回の受験機会があります。

Q 人間科学部の1次選考(書類審査)の内容を教えてください。

A ①調査書②志望理由書③研究計画レポートまたはOPEN MISSION成果報告を提出します。「研究計画レポート」とは、1編以上の文献(書籍・新聞記事・学術論文など)を用いて、入学後の研究計画をまとめるものです。「OPEN MISSION成果報告」とは、本学で実施する「OPEN MISSION」参加時に作成する報告書です。なお、人間科学部では、他学部・学環で提出を求めている「エントリー理由書」および「関連書類」については提出対象外となります。

出願期間	試験日	試験場	合格発表	入学手続期限
9月22日(火) 9:00 9月29日(火) 17:00	10月24日(土)	【世田谷キャンパス】	11月10日(火)	12月7日(月) 延納不可

対象 全学部・学環

検定料 35,000 円

他大学との併願可 当該入試で1学環または1学科のみ出願可 同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

- 当該学環・学科に関する基礎学力・高い学修意欲・明確な目的意識を有していることを前提とし、帰国生徒を受け入れる入試です。
- 試験当日は、適性検査＋面接を実施します。

入学資格・出願要件

- (1) 入学資格(東京都市大学学則 第25条より抜粋)
高等学校又は中等教育学校を卒業した者 等(その他詳細は入学試験要項でご確認ください)
- (2) 出願要件
次のすべての要件に該当すること。
①前記「入学資格」を満たす者(以下を含む)。
令和9(2027)年3月31日までに卒業、修了または合格見込みの者
令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者
②日本国籍を有し、次のいずれかに該当する者
(ア)日本国以外において、日本の高校に相当する外国の教育課程^{*3}に1.5年以上在学し、12年間の普通教育を2025年9月1日から2027年3月31日の間に修了または修了見込みの者
(イ)日本国以外において、日本の中等教育課程に相当する外国の教育課程^{*3}に通算して4年以上在学し、12年間の普通教育を2025年9月1日から2027年3月31日の間に修了または修了見込みの者
(ウ)本学が上記(ア)、(イ)に準ずると認めた者
*3 日本国文部科学大臣が高校の課程と同等または相当する課程を有するとして認定した在外教育施設を除く。
参考:文部科学省「認定した在外教育施設の一覧」(https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/002/002/001.htm)

募集人員・選考方法

学部・学環・学科		募集人員	選考方法
理工学部	機械工学科	若干名	① 志望理由書 ② 適性検査:英語・数学(ⅡIABC) ③ 面接(適性検査の解答に関する口頭試問を含む)
	機械システム工学科		
	電気電子通信工学科		
	医用工学科		
	応用化学科		
	原子力安全工学科		
	自然科学科		
建築都市デザイン学部	建築学科	若干名	① 志望理由書 ② 適性検査:英語・空間構想力試験 ③ 面接
	都市工学科		
情報工学部	情報科学科	若干名	① 志望理由書 ② 適性検査:英語・数学(ⅡIABC) ③ 面接(適性検査の解答に関する口頭試問を含む)
	知能情報工学科		
創発デザイン工学環		若干名	
環境学部	環境創生学科	若干名	① 志望理由書 ② 適性検査:英語・国語・数学の総合問題 ③ 面接(活動実績を踏まえた学修計画に関するプレゼンテーションを含む)
	環境経営システム学科		
メディア情報学部	社会メディア学科	若干名	
	情報システム学科		
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	若干名	
都市生活学部	都市生活学科	若干名	① 志望理由書 ② 適性検査:英語・小論文 ③ 面接(活動実績を踏まえた学修計画に関するプレゼンテーションを含む)
人間科学部	人間科学科	17*	① 志望理由書 ② 適性検査:英語・小論文 ③ 面接(口頭試問を含む)

※ 総合型選抜(2段階選抜制)・帰国生徒特別入試・国際バカロレア特別入試および社会人特別入試を合計した募集人員となります。

2026 年度入学試験の結果

学部	学科	A 募集人員	B 志願者数	C 受験者数	D 合格者数	E (C／D) 倍率
理工学部	機械工学科	若干名	2 (0)	1 (0)	0 (0)	—
	機械システム工学科		2 (0)	2 (0)	0 (0)	—
	医用工学科		1 (1)	1 (1)	0 (0)	—
建築都市デザイン学部	建築学科	若干名	2 (1)	2 (1)	0 (0)	—
	都市工学科		3 (2)	3 (2)	3 (2)	1.0
情報工学部	情報科学科	若干名	2 (0)	1 (0)	1 (0)	1.0
	知能情報工学科		1 (1)	1 (1)	0 (0)	—
環境学部	環境創生学科	若干名	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1.0
総計		—	14 (5)	12 (5)	5 (2)	2.4

出願実績があった学科のみ掲載しています。

出願期間	試験日	試験場	合格発表	入学手続期限
11月1日(日) 9:00 11月5日(木) 17:00	11月21日(土)	【世田谷キャンパス】	12月1日(火)	12月7日(月) 延納不可

対象 全学部・学環

検定料 35,000 円

専願 当該入試で1学環または1学科のみ出願可 同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

- 本学が指定する高等学校から、高等学校長の推薦に基づき、本学で勉学するに適した優秀な者を、適切な学力確認等を行ったうえで受け入れる入試です。
- 出願書類として、入学試験要項で発表する各学部・学環のテーマに基づき「課題論文」を提出します。
- 試験当日は、事前に提出する「課題論文」＋面接(課題論文に基づくプレゼン含む)を実施します。

学校推薦型選抜(指定校制)について

- ① 本学が指定している高等学校が対象となります。
注) 高等学校の進路担当教員等に自分の高等学校が指定校になっているか確認の上、資格があれば推薦希望の相談をするようにしてください。
- ② 専願制のため他大学との併願はできません。

募集人員・選考方法

学部・学環・学科		募集人員	選考方法
理工学部	機械工学科	14	① 調査書 ② 志望理由書 ③ 課題論文 ④ 推薦書 ⑤ アドミッション・ポリシー対応状況自己診断書 ⑥ グローバル意識・留学意欲調査票 ⑦ 面接(課題論文に基づくプレゼンテーションを含む)
	機械システム工学科	12	
	電気電子通信工学科	13	
	医用工学科	6	
	応用化学科	9	
	原子力安全工学科	3	
建築都市デザイン学部	自然科学科	6	
	建築学科	18	
情報工学部	都市工学科	12	
	情報科学科	12	
創発デザイン工学環	知能情報工学科	9	
		9	
環境学部	環境創生学科	14	
	環境経営システム学科	14	
メディア情報学部	社会メディア学科	14	
	情報システム学科	17	
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	20	
都市生活学部	都市生活学科	28	
人間科学部	人間科学科	18	

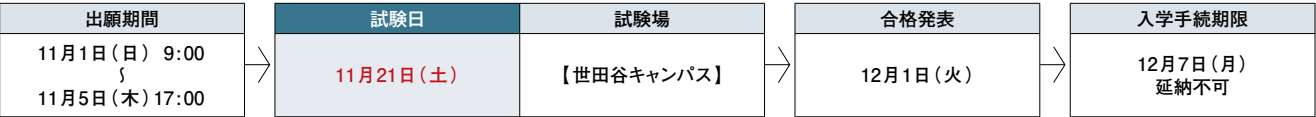
指定校への通知時期について

今年度の指定校対象校への通知は、7月中旬頃となります。希望する者は、自身の高等学校の進路担当教員等にご確認ください。

学校推薦型選抜(公募・専願制)

学校推薦型選抜(公募・併願制)

NEW



学校推薦型選抜
(公募・専願制)

対象

全学部・学環

検定料

35,000 円

専願

当該入試で1学環または1学科のみ出願可

同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

学校推薦型選抜
(公募・併願制)

対象

環境学部 全学科／メディア情報学部 全学科／デザイン・データ科学部 都市生活学部／人間科学部

検定料

35,000 円

他大学との併願可

当該入試で1学科のみ出願可

同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

- 全国の高等学校を対象とし、高等学校長の推薦に基づき、本学で勉学するに適した優秀な者を、適切な学力確認等を行ったうえで受け入れる入試です。
- 専願制は、①一般推薦型、②レラティブ型の2種類のエントリー方法を用意しています。
併願制は、対象学科を限定して入試を行います。
- 専願制・併願制、どのエントリー方法であっても試験内容は同一で、合否判定の有利不利はありません。
- 試験当日は、小論文＋面接を実施します。なお、小論文のテーマは試験当日に試験会場で発表します。

入学資格・出願要件・選考方法（次頁に続く）

- (1) 入学資格（東京都市大学学則 第25条より抜粋）
- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 等（その他詳細は入学試験要項でご確認ください）

学校推薦型選抜（公募・専願制）		
エントリー方法	(2)出願要件1	現浪
①一般推薦型	次のすべての要件に該当すること。 ①前項「(1)入学資格」のうち①を対象とし、高等学校もしくは中等教育学校を令和9(2027)年3月に卒業見込みの者。 ②本学を第1志望とする者。（他大学の公募推薦等との併願が可能だが、合格した場合は本学に入学することを前提とする） ③高等学校もしくは中等教育学校の学業成績において、各学環・学科が定める条件（出願要件2参照）を満たす者。 （専門課程を主とする高校学科（工業、商業、農業等）を卒業見込みの者は、詳細は入学試験要項でご確認ください）	現役のみ
②レラティブ型	次のすべての要件に該当すること。 ①前項「(1)入学資格」のうち①を対象とし、高等学校もしくは中等教育学校を卒業して1年以内の者および令和9(2027)年3月に卒業見込みの者。 ②本学を第1志望とする者。（他大学の公募推薦等との併願が可能だが、合格した場合は本学に入学することを前提とする） ③二親等内の親族（父母・祖父母・兄弟）が本学（武蔵工業大学・東横学園女子短期大学を含む）を卒業、または修了した者*。 ※本学「在学中」の場合は、対象となりません。 ④高等学校もしくは中等教育学校の学業成績において、各学環・学科が定める条件（出願要件2参照）を満たす者。 （専門課程を主とする高校学科（工業、商業、農業等）を卒業見込みの者は、詳細は入学試験要項でご確認ください）	1浪まで可

学校推薦型選抜（公募・併願制）		
(2) 出願要件1		現浪
次のすべての要件に該当すること。 ①前項「入学資格」のうち①を対象とし、高等学校もしくは中等教育学校を卒業して1年以内の者および令和9(2027)年3月に卒業見込みの者。 ②高等学校もしくは中等教育学校の学業成績において、各学科等が定める条件（出願要件2参照）を満たす者。		1浪まで可

2026年度入学試験の結果

()内は女子内数

学部	学科	A 募集人員	B 志願者数	C 受験者数	D 合格者数	E (C／D) 実質倍率
理工学部	機械工学科	7	7 (0)	7 (0)	4 (0)	1.8
	機械システム工学科		10 (3)	9 (3)	5 (2)	1.8
	電気電子通信工学科		5 (2)	5 (2)	4 (1)	1.3
	医用工学科		3 (1)	2 (0)	2 (0)	1.0
	応用化学科		5 (2)	4 (1)	3 (1)	1.3
	原子力安全工学科		0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
	自然科学科		8 (5)	7 (4)	2 (1)	3.5
	理工学部 計	7	38 (13)	34 (10)	20 (5)	1.7
建築都市デザイン学部	建築学科	6	18 (10)	14 (7)	6 (1)	2.3
	都市工学科		7 (2)	5 (1)	3 (1)	1.7
	建築都市デザイン学部 計	6	25 (12)	19 (8)	9 (2)	2.1
情報工学部	情報科学科	3	7 (4)	7 (4)	6 (3)	1.2
	知能情報工学科	3	9 (4)	6 (2)	2 (1)	3.0
	情報工学部 計	6	16 (8)	13 (6)	8 (4)	1.6
環境学部	環境創生学科	5	5 (2)	2 (1)	2 (1)	1.0
	環境経営システム学科	5	9 (4)	5 (3)	3 (3)	1.7
	環境学部 計	10	14 (6)	7 (4)	5 (4)	1.4
メディア情報学部	社会メディア学科	5	8 (6)	7 (5)	7 (5)	1.0
	情報システム学科	5	19 (9)	19 (9)	12 (6)	1.6
	メディア情報学部 計	10	27 (15)	26 (14)	19 (11)	1.4
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	5	8 (3)	7 (3)	3 (2)	2.3
都市生活学部	都市生活学科	12	29 (16)	21 (12)	18 (10)	1.2
人間科学部	人間科学科	10	15 (11)	15 (11)	4 (2)	3.8
総計		66	172 (84)	142 (68)	86 (40)	1.7

入学資格・出願要件・選考方法（前頁からの続き）

学部・学環・学科		募集人員	(2) 出願要件2			選考方法
			学校推薦型選抜（公募・専願制）		学校推薦型選抜 （公募・併願制）	
			①一般推薦型	②レラティブ型		
理工学部	機械工学科	7 名 ^{※1}	全体の学習成績の状況3.7以上 かつ数学・理科とも3.8以上	数学・理科とも3.8以上	（実施なし）	①調査書 ②志望理由書 ③推薦書 ④アドミッション・ポリシー対応状況自己診断書 ⑤小論文 ⑥面接（数学II・ABCの知識を問う口頭試問を含む）
	機械システム工学科		全体の学習成績の状況3.6以上 かつ数学・理科とも3.8以上	数学・理科とも3.8以上	（実施なし）	
	電気電子通信工学科		全体の学習成績の状況3.7以上 かつ数学・理科・外国語（英語）のうち 2教科が各3.8以上	数学・理科・外国語（英語）のうち 2教科が各3.8以上	（実施なし）	
	医用工学科		全体の学習成績の状況3.6以上 かつ数学・理科とも3.8以上	数学・理科とも3.8以上	（実施なし）	
	応用化学科		全体の学習成績の状況3.6以上 かつ数学・理科とも3.8以上	数学・理科とも3.8以上	（実施なし）	
	原子力安全工学科		全体の学習成績の状況3.5以上 かつ数学・理科とも3.8以上	数学・理科とも3.8以上	（実施なし）	
	自然科学科		全体の学習成績の状況3.7以上 かつ数学・理科とも3.8以上	数学・理科とも3.8以上	（実施なし）	
建築都市 デザイン学部	建築学科	6 名 ^{※1}	全体の学習成績の状況3.9以上 かつ数学・理科とも3.9以上かつ 英検CSEスコア1855相当以上 ^{※2}	数学・理科とも3.9以上	（実施なし）	①調査書 ②志望理由書 ③推薦書 ④アドミッション・ポリシー対応状況自己診断書 ⑤小論文 ⑥面接（数学II・ABCの知識を問う口頭試問を含む）
	都市工学科		全体の学習成績の状況3.6以上 かつ数学・理科とも3.9以上	数学・理科とも3.9以上	（実施なし）	
情報工学部	情報科学科	3	全体の学習成績の状況3.9以上 かつ数学・理科とも3.9以上	数学・理科とも3.9以上	（実施なし）	①調査書 ②志望理由書 ③推薦書 ④アドミッション・ポリシー対応状況自己診断書 ⑤小論文 ⑥面接（数学II・ABCの知識を問う口頭試問を含む）
	知能情報工学科	3	全体の学習成績の状況3.9以上 かつ数学・理科とも3.9以上	数学・理科とも3.9以上	（実施なし）	
創発デザイン工学環		3	全体の学習成績の状況3.7以上 かつ数学・理科とも3.8以上	数学・理科とも3.8以上	（実施なし）	①調査書 ②志望理由書 ③推薦書 ④アドミッション・ポリシー対応状況自己診断書 ⑤小論文 ⑥面接（数学II・ABCの知識を問う口頭試問を含む）
環境学部	環境創生学科	5	全体の学習成績の状況3.5以上 かつ数学・理科とも3.8以上	数学・理科とも3.8以上	英検CSEスコア1980相当以上 ^{※2}	①調査書 ②志望理由書 ③推薦書 ④アドミッション・ポリシー対応状況自己診断書 ⑤小論文 ⑥面接
	環境経営システム学科	5	全体の学習成績の状況3.5以上	外国語（英語）3.8以上	英検CSEスコア1980相当以上 ^{※2}	
メディア 情報学部	社会メディア学科	5	全体の学習成績の状況3.7以上	外国語（英語）3.8以上	英検CSEスコア1980相当以上 ^{※2}	①調査書 ②志望理由書 ③推薦書 ④アドミッション・ポリシー対応状況自己診断書 ⑤小論文 ⑥面接
	情報システム学科	5	以下のいずれかに該当する者 ①全体の学習成績の状況3.9以上 ②全体の学習成績の状況3.6以上 かつ数学3.9以上	数学3.8以上	英検CSEスコア1980相当以上 ^{※2}	
デザイン・ データ科学部	デザイン・データ科学科	5	以下のいずれかに該当する者 ①全体の学習成績の状況3.7以上 かつ外国語（英語）3.9以上 ②全体の学習成績の状況3.7以上 かつ数学3.9以上（数学は数学II・A BCまで履修または履修中のこと）	外国語（英語）3.9以上	英検CSEスコア1980相当以上 ^{※2}	①調査書 ②志望理由書 ③推薦書 ④アドミッション・ポリシー対応状況自己診断書 ⑤小論文 ⑥面接
都市生活学部	都市生活学科	12	全体の学習成績の状況3.7以上 かつ 英検CSEスコア1728相当以上 ^{※3}	外国語（英語）3.8以上	英検CSEスコア1980相当以上 ^{※2}	①調査書 ②志望理由書 ③推薦書 ④アドミッション・ポリシー対応状況自己診断書 ⑤小論文 ⑥面接（プレゼンテーション含む）
人間科学部	人間科学科	3	全体の学習成績の状況3.3以上	国語・外国語（英語）とも3.3以上	英検CSEスコア1980相当以上 ^{※2}	①調査書 ②志望理由書 ③推薦書 ④アドミッション・ポリシー対応状況自己診断書 ⑤小論文 ⑥面接（口頭試問含む）

※1 合格者について、特定の学環・学科に偏る場合は調整することがあります。
※2 英検基準を設定している場合、本学が一般選抜で換算する同等基準の資格等を含みます。詳細はP27「英語外部試験利用」をご確認ください。
※3 「英検CSEスコア1728相当以上」は英検準2級相当以上となりますが、英検以外の英語外部資格等を利用する場合は入学試験要項をご確認ください。

1
段階
選抜制

総合型選抜

2
段階
選抜制

総合型選抜

特別入試

帰国生徒

指定校制

学校推薦型選抜

公募・専願制

学校推薦型選抜

公募・併願制

学校推薦型選抜

外国人留学生
特別入試

外国人留学生

社会人特別入試

社会人特別入試

国際バカロレア
特別入試

国際バカロレア

3
年次編入学試験
（高等専門学校推薦制）

3年次編入学試験

2
年次編入学試験

2年次編入学試験

外国人留学生特別入試

社会人特別入試

出願期間	試験日	試験場	合格発表	入学手続期限
10月 6日(火) 9:00 10月13日(火) 17:00	12月5日(土)	【世田谷キャンパス】	12月15日(火)	1月7日(木) 延納不可

出願期間	試験日	試験場	合格発表	入学手続期限
11月 3日(火) 9:00 11月10日(火) 17:00	12月5日(土)	【世田谷キャンパス】	12月15日(火)	1月7日(木) 延納不可

対象

全学部・学環

※人間科学部を除く

検定料

35,000 円

他大学との併願可

当該入試で1学環または1学科のみ出願可

同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

対象

全学部・学環

検定料

35,000 円

他大学との併願可

当該入試で1学環または1学科のみ出願可

同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

- 当該学環・学科に関する基礎学力・高い学修意欲・明確な目的意識を有している留学生を受け入れる入試です。
- 私費外国人留学生(在留資格「留学」を有する者、または取得見込みの者)は、特別な経済的支援として **授業料を30%減免**とする制度があります(詳細はP53をご覧ください)。
- 私費外国人留学生(在留資格「留学」を有する者、または取得見込みの者)かつ各学部・学環の成績上位者を対象とした「**特待生制度**」があります。特待生は、1年次から原則として**最長4年間の授業料が全額免除**されます(詳細はP53をご確認ください)。

入学資格・出願要件

日本国外の国籍を有し、下記の(1)~(5)のいずれかに該当する者。なお、下記の(注1)~(注6)の条件をすべて満たすこと。

(1)外国において、日本国外の通常の学校教育課程の12年間を修了のうえ、その国の大学入学資格を有する者、または見込みの者。

(2)(1)に準ずる者で、日本国文部科学大臣が指定する教育施設において、日本国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者、または修了見込みの者。

(3)(1)に準ずる者で、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格(ドイツ)取得者、バカロレア資格(フランス)取得者、GCEA資格取得者、国際Aレベル資格取得者、欧州バカロレア資格取得者、または資格取得見込みの者。

(4)(1)に準ずる者で、国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)から認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、または修了見込みの者。

(5)(1)~(4)のいずれかに準ずると認められる者。※本学において入学資格審査を行い、出願資格を認める。

(注1)修了見込み・取得見込みの場合は、2027年3月31日までに修了あるいは取得すること。

(注2)12年間の教育の中で、日本国内に設置された日本国外の教育制度による学校において日本国の中学校・高等学校に相当する課程に在籍した期間が通算2年以内であり、かつ卒業した高等学校が外国に所在する日本国外の教育制度による学校であること。

(注3)独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験(EJU)」について2025年11月または2026年6月実施回を受験済みであり、かつ**日本語(読解、聴解、聴読解)340点以上(400点満点)取得**している者。

(注4)「日本語教育の参照枠(CEFR)」において、日本語能力試験(JLPT)**B2以上**の日本語能力を有する者。

(注5)「出入国管理および難民認定法」による在留資格が「留学」である者、または入学時まで在留資格「留学」を取得見込みの者。

(注6)**出願時において日本国内に居住していることを原則**とする。

募集人員・選考方法

学部・学環・学科		募集人員	選考方法
理工学部	全7学科	各学環・学科 若干名	① 志望理由書／成績関係証明書等 ② 日本留学試験の成績 ③ 面接(日本語能力・英語能力の確認もします) ※ 出願にあたり、必ず日本留学試験(EJU)を受験すること (受験教科は下表参照)
建築都市デザイン学部	建築学科 都市工学科		
情報工学部	情報科学科 知能情報工学科		
創発デザイン工学環			
環境学部	環境創生学科 環境経営システム学科		
メディア情報学部	社会メディア学科 情報システム学科		
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科 都市生活学部		
人間科学部	人間科学科		
		募集しない	

日本留学試験(EJU) 指定教科

独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験(EJU)」の受験が必須となりますので、それぞれの学部・学環で指定された教科を必ず受験してください。

理工学部	<次の3教科4科目を受験すること>1. 日本語 2. 理科(物理・化学の2科目) 3. 数学(コース2)
建築都市デザイン学部	<次の3教科3科目を受験すること>1. 日本語 2. 理科(物理または化学)※ 3. 数学(コース2) ※理科は2科目受験した場合はどちらか高得点の科目を判定対象とします。
情報工学部	<次の3教科3科目を受験すること>1. 日本語 2. 理科(物理または化学)※ 3. 数学(コース2) ※理科は2科目受験した場合はどちらか高得点の科目を判定対象とします。
創発デザイン工学環	<次の3教科4科目を受験すること>1. 日本語 2. 理科(物理・化学の2科目) 3. 数学(コース2)
環境学部	<次の2教科を受験すること>1. 日本語 2. 次の3教科から1教科選択①総合科目 ②理科(物理・化学・生物から2科目) ③数学(コース1またはコース2)
メディア情報学部	<次の2教科を受験すること>1. 日本語 2. 次の3教科から1教科選択①総合科目 ②理科(物理・化学・生物から2科目) ③数学(コース1またはコース2) 【情報システム学科】1. 日本語 2. 数学(コース1またはコース2)
デザイン・データ科学部	<次の2教科を受験すること>1. 日本語 2. 次の3教科から1教科選択①総合科目 ②理科(物理・化学・生物から2科目) ③数学(コース1またはコース2)
都市生活学部	<次の2教科を受験すること>1. 日本語 2. 次の3教科から1教科選択①総合科目 ②理科(物理・化学・生物から2科目) ③数学(コース1またはコース2)

① 日本語以外の教科科目得点については、2倍にした点数で選考します。 ② 2025年11月、2026年6月のいずれかの実施回の成績が選考対象となります。

③ 出題言語は英語・日本語どちらも可とします。

2026年度入学試験の結果

学部	学科	A 募集人員	B 志願者数	C 受験者数	D 合格者数	E(C／D) 倍率
理工学部	機械工学科	若干名	1(0)	1(0)	0(0)	—
	電気電子通信工学科		1(0)	0(0)	0(0)	—
	応用化学科		2(0)	1(0)	1(0)	1.0
建築都市デザイン学部	都市工学科	若干名	1(0)	1(0)	0(0)	—
情報工学部	情報科学科	若干名	2(1)	1(0)	1(0)	1.0
	知能情報工学科		1(1)	1(1)	0(0)	—
総計		—	8(2)	5(1)	2(0)	2.5

出願実績があった学科のみ掲載しています。

入学資格・出願要件

- (1) 入学資格(東京都市大学学則 第25条より抜粋)
高等学校又は中等教育学校を卒業した者 等
(その他詳細は入学試験要項でご確認ください)
- (2) 出願要件
次のすべての要件に該当すること。
- ①前記「入学資格」を満たす者(以下を含む)。
令和9(2027)年3月31日までに卒業、修了または合格した者
令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者
- ②社会人特別入試の趣旨に基づき、以下の条件を満たす者。
▶当該学部・学環で教育を受けるに十分な基礎学力を有している者
▶実社会での職務経験が2年以上で、令和9(2027)年4月1日現在で満23歳以上の者
▶学び直しや新しい分野の学修をしたいという意欲を有する者

2026年度入学試験の結果

出願実績なし

国際バカロレア特別入試

出願期間	試験日	試験場	合格発表	入学手続期限
11月 3日(火) 9:00 11月10日(火) 17:00	12月5日(土)	【世田谷キャンパス】	12月15日(火)	1月7日(木) 延納不可

対象

全学部・学環

検定料

35,000 円

他大学との併願可

当該入試で1学環または1学科のみ出願可

同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入学資格・出願要件

- (1) 入学資格(東京都市大学学則 第25条より抜粋)
高等学校又は中等教育学校を卒業した者 等
(その他詳細は入学試験要項でご確認ください)
- (2) 出願要件
次のすべての要件に該当すること。
- ①前記「入学資格」を満たす者(以下を含む)。
令和9(2027)年3月31日までに卒業、修了または合格見込みの者
令和9(2027)年3月31日までに18歳に達する者
- ②日本国籍を有する者
- ③国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレアディプロマ資格(International Baccalaureate Diploma)を、日本国内の認定校において令和8(2026)年4月から令和9(2027)年3月31日までに取得している者、または取得見込みの者。
- ※国際バカロレア資格を取得見込み(令和8(2026)年11月実施のIB最終試験受験予定者)で出願した者が、令和9(2027)年3月31日までに国際バカロレアディプロマ資格を取得できない場合は、入学を許可しない。

2026年度入学試験の結果

学部	学科	A 募集人員	B 志願者数	C 受験者数	D 合格者数	E(C／D) 倍率
建築都市デザイン学部	建築学科	若干名	1(0)	1(0)	1(0)	1.0
総計		—	1(0)	1(0)	1(0)	1.0

出願実績があった学科のみ掲載しています。

3年次編入学試験（高等専門学校推薦制）

1 段階選抜制	総合型選抜
2 段階選抜制	総合型選抜

事前審査書類提出期限	出願期間	→	試験日	試験場	→	合格発表	→	入学手続期限
10月6日（火）まで	11月17日（火）9:00 ↓ 11月24日（火）17:00		12月5日（土）	【世田谷キャンパス】		12月15日（火）		1月7日（木） 延納不可

対象	理工学部 全学科／建築都市デザイン学部 全学科／情報工学部 全学科／ 環境学部 環境創生学科／メディア情報学部 情報システム学科	
検定料	35,000 円	
専願	当該入試で1学科のみ出願可	同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

- 本学が指定する国公立工科系の高等専門学校を対象とした入試です。
- 当該入試で入学する者は、授業料75％減免措置の対象者となります(詳細はP53をご確認ください)。

趣旨

高等専門学校において、一定水準以上の学力と専門性を有し、同系統学科3年次への編入を志望する学生を受け入れます。国公立工業系の高等専門学校を指定校とした推薦制度で、出願条件に一定の成績を課すこと、および本学大学院への進学を前提とします。

出願要件

- 1.本学が指定する高等専門学校を2027年3月に卒業見込みの者。
- 2.本学への編入学を第一希望し、当該学科分野への勉強に特に適性があり、第4学年の成績が学科（コース）現員の上位50％以内（小数点切り上げ）でかつ人物優秀な者。
- 3.原則として5年間で高等専門学校を卒業の者。
- 4.現在の学問系列が出願学科と同系列である者。

募集人員・選考方法

学部	学科	募集人員	選考方法
理工学部	機械工学科	3年次若干名※	① 志望理由書 ② 成績関係証明書等 ③ 面接（学修内容の確認を含む）
	機械システム工学科		
	電気電子通信工学科		
	医用工学科		
	応用化学科		
	原子力安全工学科		
建築都市デザイン学部	建築学科	3年次若干名※	① 志望理由書 ② 成績関係証明書等 ③ 面接（学修内容の確認を含む）
	都市工学科		
	情報科学科		
情報工学部	知能情報工学科		
	環境創生学科		
環境学部	環境経営システム学科	募集しない	
メディア情報学部	社会メディア学科	募集しない	
	情報システム学科	3年次若干名※	
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	募集しない	
都市生活学部	都市生活学科	募集しない	
人間科学部	人間科学科	募集しない	

※ 募集は定員に余裕がある場合のみ実施。詳細は入学試験要項で確認してください。

事前審査書類提出 出願可否の事前審査

出願要件に「現在の学問系列が出願学科と同系列であることを条件とする」が含まれていますので、出願前にその条件を満たしていることの確認を行います。また、あらかじめ既修得単位および修得見込単科目のシラバスを確認し、出願の可否を審査します。その際、成績要件を満たしていることが分かる書類も提出してください。なお、事前審査は1人につき1学科のみとします（複数学科への事前審査書類提出は不可）。

2026 年度合格実績校

高等専門学校名	合格学科	高等専門学校名	合格学科	高等専門学校名	合格学科
産業技術高専	機械工学科	鹿児島工業高専	電気電子通信工学科	石川工業高専	建築学科
鹿児島工業高専	機械工学科	一関工業高専	応用化学科	明石工業高専	建築学科
一関工業高専	機械システム工学科	小山工業高専	応用化学科	群馬工業高専	情報科学科
産業技術高専	機械システム工学科	米子工業高専	応用化学科	木更津工業高専	情報科学科
沼津工業高専	機械システム工学科	釧路工業高専	建築学科		
産業技術高専	電気電子通信工学科	仙台高専	建築学科		

2年次編入学試験

事前審査書類提出期限	出願期間	→	試験日	試験場	→	合格発表	→	入学手続期限
※社会人対象：筆記試験免除希望者のみ 10月20日（火）まで	10月27日（火）9:00 ↓ 11月 3日（火）17:00		12月5日（土）	【世田谷キャンパス】		12月15日（火）		1月7日（木） 延納不可

対象	全学部（学環除く）	
検定料	35,000 円	
他大学との併願可	当該入試で1学科のみ出願可	同一試験日に実施する別入試の重複出願不可

入試のポイント

- 一定水準以上の学力と専門性を有し、他大学から本学へ編入を志望する学生について原則として2年次に受け入れる入試です。
- 社会人は筆記試験免除の制度があります(条件等は下記参照)。

出願要件

- 以下の1～3の内、いずれかに該当し、併せて4を満たす者。
- 1.大学学部、短期大学または高等専門学校を卒業した者（卒業見込みの者を含む）。
 - 2.他の大学に1年以上在学（見込み）し、36単位以上を修得（見込み）の者。
 - 3.その他、上記と同等以上の学力があると本学が認めた者。
 - 4.英検2級相当以上（CSEスコア1,980以上）※を取得している者
- ※「英検2級相当以上（CSEスコア1,980以上）」は、本学の一般選抜において「英語外部試験利用」としている各資格や試験で、本学が換算する「60点以上」に該当するものも可とします。詳細はP27「英語外部試験利用」をご確認ください。

募集人員・選考方法

学部	学科	募集人員	選考方法
理工学部	全学科	2年次各学科若干名 定員に余裕がある場合のみ実施 詳細は入学試験要項でご確認ください。	① 志望理由書／成績関係証明書等 ② 筆記試験（基礎学力試験） ③ 面接（口頭試問を行う場合もある）
建築都市デザイン学部	全学科		
情報工学部	全学科		
環境学部	全学科		① 志望理由書／成績関係証明書等 ② 筆記試験（小論文） ③ 面接（口頭試問を行う場合もある）
メディア情報学部	全学科		
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科		
都市生活学部	都市生活学科		
人間科学部	人間科学科		

筆記試験内容

学部	学科	試験科目	出題範囲・注意事項
理工学部	全学科	1. 数学	微積分・線形代数学
建築都市デザイン学部	全学科	2. 以下より1科目選択 ① 物理学	建築学科は物理学・スケッチより、その他の学科は物理学・化学より1科目選択
		② 化学	力学（質点、質点系、剛体）
		③ スケッチ（建築学科のみ）	原子・分子の結合、物質の構造、物質の状態、物質の変化（左記分野の物理化学的な内容）
情報工学部	全学科		テーマは当日発表
環境学部	全学科	1. 小論文	800字程度、テーマは当日発表
メディア情報学部	全学科		
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科		
都市生活学部	都市生活学科		
人間科学部	人間科学科		

社会人対象：筆記試験の免除について

社会人（学士取得者・職歴2年以上・入学時23歳以上）については、事前審査により、筆記試験を免除し、面接において学修内容の確認や口頭試問を行う場合があります。詳細は入学試験要項で確認のうえ、事前審査書類提出期限までに、所定の書類を提出してください。

2026 年度入学試験の結果

学部	学科	A 募集人員	B 志願者数	C 受験者数	D 合格者数	E (C／D) 実質倍率
理工学部	機械工学科	若干名	1 (0)	0 (0)	0 (0)	—
	応用化学科		1 (0)	1 (0)	—	—
	都市生活学科	若干名	1 (1)	1 (1)	0 (0)	—
総計		—	3 (1)	2 (1)	0 (0)	—

出願実績があった学科のみ掲載しています。

1 段階選抜制	総合型選抜
2 段階選抜制	総合型選抜

帰国生
特別入試

指定校制	学校推薦型選抜
公募・専願制	学校推薦型選抜
公募併願制	公募併願制

外国人留学生
特別入試

社会人特別入試

国際バカロレア
特別入試

3年次編入学試験
（高等専門学校推薦制）

2年次編入学試験

英語外部試験利用

■ 一般選抜・前期／中期 対象

Feature

1 指定された英語資格・検定試験のスコアに応じて、本学の定める換算表に基づき、英語の[みなし得点]を付与します。

Feature

2 この英語外部試験を利用した場合でも、本学の英語試験を受験することが可能です。
その場合は、**どちらか高得点のものを英語の得点として採用**し、合否判定を行います。

Feature

3 出願時に、利用有無の登録および証明書の提出が必要です。
ただし、英検、GTEC、TEAP は、本学から各試験団体へスコアの照会を行いますので、証明書提出不要です。

みなし 得点 換算点	実用英語技能検定 ^{※1} S-CBT (CBT 含む) CSEスコア適用	Cambridge English	GTEC ^{※2}	IELTS	TEAP	TOEFL iBT ^{※3}		TOEIC [※] L&R+S&W	TOEIC Bridge [※] L&R+S&W
						トータルスコア	バンドスコア		
証明書提出 ^{※4}	不要	要	不要	要	不要	要		要	要
90点	2,304以上	First/ for schools	1,190以上	5.5以上	309以上	72以上	4以上	1,560以上	—
70点	2,142以上	Preliminary/ for schools	1,075以上	4.0-5.0	267以上	57以上	3.5以上	1,355以上	—
60点	1,980以上	—	960以上	—	225以上	42以上	3以上	1,150以上	170以上
50点	1,855以上	Key/ for schools	826以上	—	180以上	—	2.5以上	890以上	150以上

※1 準2級以上受験、4技能受験が必要です

※2 GTECは、OFFICIAL SCOREの成績を有効とします(アセスメント版は対象外)。TOEIC[※] L&R/TOEIC[※] S&Wについては、TOEIC[※] S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアとします。

※3 TOEFL iBT[※]はトータルスコアとバンドスコアが併記されている場合、バンドスコアに基づいて換算します。

※4 不要としている英語資格・検定試験は、本学から各試験団体へスコアの照会を行います。

換算方法[みなし得点換算型]

- 一般選抜・前期では、試験日自由選択制による判定方法として、英語外部試験のみなし得点を平準化して判定します。
- 一般選抜・中期では、英語外部試験のみなし得点の平準化を行いません。
ただし、選択教科の得点については、必要に応じ得点調整を行う場合があります。

提出書類 (英検、GTEC、TEAP は、証明書提出不要)

- 証明書の原本もしくは「原本から正しく複製されたものであることが出身学校によって証明されたもの (Certified True Copy)」でも可とします。
- 証明書は合計1通を提出してください(追加出願の場合は不要です)。

有効期限

- 英検、Cambridge English → 2024年(令和6年)4月以降に受験したもの
- 上記以外 → 2025年(令和7年)2月以降に受験したもの

実用英語技能検定について

準2級以上受験、4技能受験が必要ですが、合否に関わらず、CSEスコアに応じて、英語の[みなし得点]を付与します。
なお、S-CBTについては、1日で4技能を受験可能で、CSEスコアの取得も可能となります。

受験パターンのイメージ

例) 一般選抜・前期(3教科型) 理工学部の場合

1限目 理科	2限目 数学	本学試験を受験	+	3限目 英語	本学試験を受験	または	英語外部試験得点を 利用	または	英語外部試験得点を利用したうえで 本学試験(英語)を受験した場合、 どちらか高得点のものを 英語の得点として採用
-----------	-----------	---------	---	-----------	---------	-----	-----------------	-----	---

共通テスト利用入試・前期(3教科型)

出願期間	試験日	試験時間	合格発表	入学手続期限 [※]
1月 5日(火) 9:00 ↓ 1月15日(金) 17:00	本学独自試験は実施しない。 各自大学入学共通テスト (1月16日・17日実施) を受験すること	大学入学共通テスト 時間割によるので、 各自確認すること	2月12日(金)	2月18日(木) 延納期限 他の私立大併願 3月 2日(火) 国公立前期併願 3月11日(木) 国公立中後期併願 3月24日(水)

※ 入学手続期限までに「入学金」を納入し、延納申請を行えば、併願する他大学受験の内容により、所定の延納期限まで最終手続(入学金を除く授業料等納入)の延期を認めます。

対象	全学部・学環	検定料	18,000 円	併願割引あり	対象の 共通テスト利用入試	2～4出願 24,000円	5出願 26,000円	6出願 28,000円	...	12出願 40,000円	13出願～最大57出願 40,000円
----	--------	-----	----------	--------	------------------	------------------	----------------	----------------	-----	-----------------	------------------------

入試のポイント

- 学環・学科が指定する大学入学共通テスト3教科の得点で合否を判定する入試です。
- 複数出願が可能です(学環・学科が指定している教科(科目)を受験していること)。
- 共通テスト利用入試・前期(5教科基準点型)／前期(6教科基準点型)を含め、2～4出願は+6,000円、以降1出願追加ごとに+2,000円で併願できます(上限40,000円／最大57出願)。

選考方法

大学入学共通テスト3教科の指定教科・科目のうち、学環・学科の指定する「必須教科(科目)(●印)」と「選択教科(科目)(○印)」による3教科(各教科200点満点)、合計[600点]満点で判定します。(×印:受験しても判定対象とならない科目)

理系重点方式	理工学部(全7学科)／建築都市デザイン学部(全2学科)	●印:必須教科の「数学①②」「理科」+○印:選択教科のうち高得点1教科の3教科で判定します。
	情報工学部(全2学科)／創発デザイン工学環／環境学部(環境創生学科)／メディア情報学部(情報システム学科)	●印:必須教科の「数学①②」+○印:選択教科のうち高得点2教科の3教科で判定します。
文系重点方式	環境学部(環境経営システム学科)／メディア情報学部(社会メディア学科)／ デザイン・データ科学部(デザイン・データ科学科)／都市生活学部(都市生活学科)／人間科学部(人間科学科)	●印:必須教科の「外国語(英語)」+○印:選択教科のうち高得点2教科の3教科で判定します。

学部・学環・学科		募集人員※	大学入学共通テスト										判定教科・満点
			教科・科目										
			国語	地理歴史・公民	数学			理科		外国語		情報	
					①	②				英語	情報Ⅰ		
近代以降の文章	全科目	数学Ⅰ	数学Ⅰ 数学A	数学Ⅱ 数学B 数学C	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	物理 化学 生物 地学	リ ディ ン グ	リス ニ ン グ					
理工学部	機械工学科	17	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	
	機械システム工学科	16	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	
	電気電子通信工学科	20	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	
	医工学科	12	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	
	応用化学科	17	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	
	原子力安全工学科	5	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	
建築都市デザイン学部	自然科学科	11	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	
	建築学科	23	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	
	都市工学科	16	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	
情報工学部	情報科学科	18	○	○	×	●	●	×	○	○	○	3教科 [600点]	
	知能情報工学科	13	○	○	×	●	●	×	○	○	○	3教科 [600点]	
創発デザイン工学環		12	○	○	×	●	●	×	○	○	○	3教科 [600点]	
環境学部	環境創生学科	12	○	○	×	●	●	×	○	○	○	3教科 [600点]	
	環境経営システム学科	12	○	○		○	または ○	○	または ○	●	○	3教科 [600点]	
メディア情報学部	社会メディア学科	12	○	○		○	または ○	○	または ○	●	○	3教科 [600点]	
	情報システム学科	12	○	○	×	●	●	×	○	○	○	3教科 [600点]	
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	12	○	○		○	または ○	○	または ○	●	○	3教科 [600点]	
都市生活学部	都市生活学科	27	○	○		○	または ○	○	または ○	●	○	3教科 [600点]	
人間科学部	人間科学科	7	○	○		○	または ○	○	または ○	●	○	3教科 [600点]	

※ 前期(3教科型)と前期(5教科基準点型)、前期(6教科基準点型)を合計した募集人員となります。

配点方法

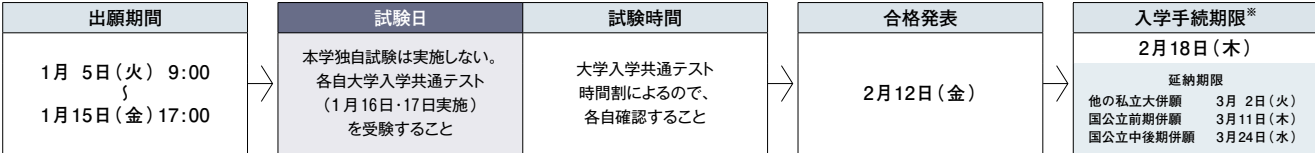
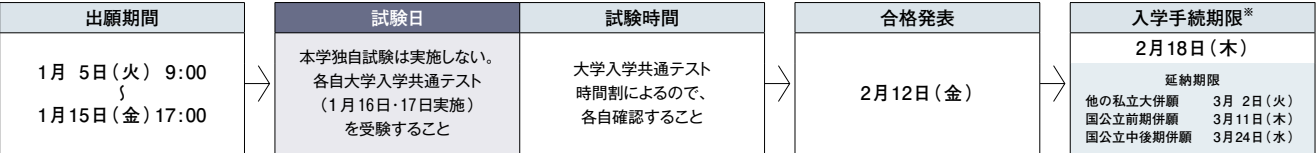
理系重点方式における対象教科・科目				換算配点方法	
国語	「近代以降の文章」のみ対象とし、110点満点を100点満点に換算	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]		
地理歴史・ 公民	1科目(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]		
数学	①②両方を解答して計200点満点 (数学①は「数学Ⅰ、数学A」とする。)	左記「200」点	[200点]		
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は対象外 「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は高得点科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]		
外国語	「英語」を対象とし、 「リーディング」は100点を140点に換算、 「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする [※]	左記「200点」	[200点]		
情報	「情報Ⅰ」100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]		
各[200点]×3教科＝[600点]満点で判定					

文系重点方式における対象教科・科目				換算配点方法	
国語	「近代以降の文章」のみ対象とし、110点満点を100点満点に換算	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]		
地理歴史・ 公民	1科目(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]		
数学	①「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学A」から1科目100点満点 ②「数学Ⅱ、数学B、数学C」100点満点	①②両方受験した場合は高得点グループで判定 左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]		
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]		
外国語	「英語」を対象とし、 「リーディング」は100点を140点に換算、 「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする [※]	左記「200点」	[200点]		
情報	「情報Ⅰ」100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]		
各[200点]×3教科＝[600点]満点で判定					

※受験上の配慮により、リスニングを免除された者については、リーディング(100点)を2倍して、200点満点とします。

共通テスト利用入試・前期(5教科基準点型)

共通テスト利用入試・前期(6教科基準点型)



※ 入学手続期限までに「入学金」を納入し、延納申請を行えば、併願する他大学受験の内容により、所定の延納期限まで最終手続(入学金を除く授業料等納入)の延期を認めます。

※ 入学手続期限までに「入学金」を納入し、延納申請を行えば、併願する他大学受験の内容により、所定の延納期限まで最終手続(入学金を除く授業料等納入)の延期を認めます。

対象	全学部・学環	検定料	18,000 円	併願割引あり	対象の 共通テスト利用入試	2～4出願 24,000円	5出願 26,000円	6出願 28,000円	...	12出願 40,000円	13出願～最大57出願 40,000円
----	--------	-----	----------	--------	------------------	------------------	----------------	----------------	-----	-----------------	------------------------

対象	全学部・学環	検定料	18,000 円	併願割引あり	対象の 共通テスト利用入試	2～4出願 24,000円	5出願 26,000円	6出願 28,000円	...	12出願 40,000円	13出願～最大57出願 40,000円
----	--------	-----	----------	--------	------------------	------------------	----------------	----------------	-----	-----------------	------------------------

入試のポイント

- 学環・学科が指定する大学入学共通テスト5教科の得点が**基準点以上で必ず合格**となる入試です。
- 複数出願が可能です(学環・学科が指定している教科(科目)を受験していること)。
- 共通テスト利用入試・前期(3教科型)/前期(6教科基準点型)を含め、2～4出願は+6,000円、以降1出願追加ごとに+2,000円で併願できます(上限40,000円/最大57出願)。

選考方法

大学入学共通テストの指定教科・科目のうち、学環・学科の指定する「必須教科(科目)(●印)」5教科を受験します。

理系重点方式		文系重点方式		×印:対象とならない科目										
学部・学環・学科		募集人員※	大学入学共通テスト											合格となる基準点 (5教科)
			教科・科目											
			国語	地理歴史・ 公民	数学			理科		外国語 英語		情報		
					①	②		物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	物理 化学 生物 地学	リーディング	リスニング			
近代以降 の文章	全科目	数学Ⅰ	数学Ⅰ 数学A	数学Ⅱ 数学B 数学C	情報Ⅰ									
理工学部	機械工学科	17	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[550点／5教科800点]		
	機械システム工学科	16	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[550点／5教科800点]		
	電気電子通信工学科	20	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[550点／5教科800点]		
	医用工学科	12	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[550点／5教科800点]		
	応用化学科	17	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[580点／5教科800点]		
	原子力安全工学科	5	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[550点／5教科800点]		
建築都市デザイン学部	自然科学科	11	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[550点／5教科800点]		
	建築学科	23	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[580点／5教科800点]		
	都市工学科	16	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[550点／5教科800点]		
情報工学部	情報科学科	18	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[580点／5教科800点]		
	知能情報工学科	13	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[580点／5教科800点]		
創発デザイン工学環		12	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[550点／5教科800点]		
環境学部	環境創生学科	12	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[550点／5教科800点]		
	環境経営システム学科	12	●	●		●	または ●	●	または ●	●	×	[550点／5教科800点]		
メディア情報学部	社会メディア学科	12	●	●		●	または ●	●	または ●	●	×	[550点／5教科800点]		
	情報システム学科	12	●	●	×	●	●	×	●	●	×	[580点／5教科800点]		
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	12	●	●		●	または ●	●	または ●	●	×	[550点／5教科800点]		
	都市生活学部	27	●	●		●	または ●	●	または ●	●	×	[560点／5教科800点]		
人間科学部	人間科学科	7	●	●		●	または ●	●	または ●	●	×	[550点／5教科800点]		

※ 前期(3教科型)と前期(5教科基準点型)、前期(6教科基準点型)を合計した募集人員となります。

配点方法

理系重点方式における対象教科・科目		換算配点方法	
国語	「近代以降の文章」のみ対象とし、110点満点を100点満点に換算	左記「100点」	[100点]
地理歴史・公民	1科目(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」	[100点]
数学	① ② ①②両方を解答して計200点満点(数学①は「数学Ⅰ、数学A」とする。)	左記「200点」	[200点]
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は対象外 「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は高得点科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]
外国語	「英語」を対象とし、「リーディング」は100点を140点に換算、「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする*	左記「200点」	[200点]
情報	対象外		
上記5教科合計[800点]満点において、上表に定める学環・学科の基準点以上を合格とする			

※受験上の配慮により、リスニングを免除された者については、リーディング(100点)を2倍して、200点満点とします。

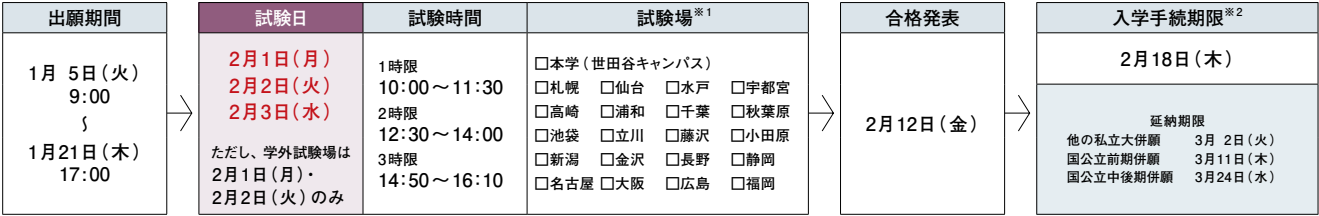
文系重点方式における対象教科・科目		換算配点方法	
国語	「近代以降の文章」のみ対象とし、110点満点を100点満点に換算	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]
地理歴史・公民	1科目(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]
数学	① ② ①「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」から1科目100点満点 ②「数学Ⅱ、数学B、数学C」100点満点	左記「100点」	[100点]
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」	[100点]
外国語	「英語」を対象とし、「リーディング」は100点を140点に換算、「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする*	左記「200点」	[200点]
情報	対象外		
上記5教科合計[800点]満点において、上表に定める学科の基準点以上を合格とする			

配点方法

理系重点方式における対象教科・科目		換算配点方法	
国語	「近代以降の文章」のみ対象とし、110点満点を100点満点に換算	左記「100点」	[100点]
地理歴史・公民	1科目(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」	[100点]
数学	① ② ①②両方を解答して計200点満点(数学①は「数学Ⅰ、数学A」とする。)	左記「200点」	[200点]
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は対象外 「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は高得点科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]
外国語	「英語」を対象とし、「リーディング」は100点を140点に換算、「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする*	左記「200点」	[200点]
情報	「情報Ⅰ」100点満点	左記「100点」	[100点]
上記6教科合計[900点]満点において、上表に定める学環・学科の基準点以上を合格とする			

※受験上の配慮により、リスニングを免除された者については、リーディング(100点)を2倍して、200点満点とします。

文系重点方式における対象教科・科目		換算配点方法	
国語	「近代以降の文章」のみ対象とし、110点満点を100点満点に換算	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]
地理歴史・公民	1科目(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]
数学	① ② ①「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」から1科目100点満点 ②「数学Ⅱ、数学B、数学C」100点満点	左記「100点」	[100点]
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」	[100点]
外国語	「英語」を対象とし、「リーディング」は100点を140点に換算、「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする*	左記「200点」	[200点]
情報	「情報Ⅰ」100点満点	左記「100点」	[100点]
上記6教科合計[900点]満点において、上表に定める学科の基準点以上を合格とする			



※1 学外試験場については、志願者数が各試験場の収容人数を超えた場合は、本学(世田谷キャンパス)での受験となります。
※2 入学手続期限までに「入学金」を納入し、延納申請を行えば、併願する他大学受験の内容により、所定の延納期限まで最終手続(入学金を除く授業料等納入)の延期を認めます。

対象	理工学部／建築都市デザイン学部／情報工学部／メディア情報学部 情報システム学科／創発デザイン工学環		
検定料	35,000 円	併願割引あり	他の一般選抜含め、2出願目以降は1出願につき+18,000円

入試のポイント

- 募集人員が最も多く、合格者数も最も多い入試です。
- 2月1日～3日まで、すべての日程で学環・全学科対象です。
- 成績上位者を対象とした特待生制度があります。
- 1日最大4出願まで併願可能で、3日間で最大12出願まで併願可能です(学環・学科が指定している教科(科目)を受験していること)。
- 英語外部試験を利用することができます。
- 本学試験場の他、全国20学外試験場でも受験できます(2月1日、2日のみ)。

選考方法

試験日自由選択制

学環・学科ごとの試験日指定がなく、すべての日程で学環・全学科において試験を行いますので、
受験生は試験日を自由に選択して受験できます。同じ学環・学科を複数日受験することもできます。

●印：必須教科(科目) ×印：対象とならない科目

※「数学」は出題範囲を数ⅠⅡⅢABCとする試験と、数ⅠⅡABCとする試験の2種類があります

学部・学環・学科		募集人員	受験教科[満点]	1時限 90分		2時限 90分			3時限 80分	備考 (試験教科の詳細および出題形式)
				理科	地理歴史	数学※	数学※	国語	英語	
				物理 化学 生物	世界史 日本史	ⅠⅡⅢABC	ⅠⅡABC		英語外部試験 利用可	
理工学部	機械工学科	48	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
	機械システム工学科	45	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
	電気電子通信工学科	56	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
	医用工学科	26	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
	応用化学科	34	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
	原子力安全工学科	17	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
	自然科学科	25	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
建築都市 デザイン学部	建築学科	50	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
	都市工学科	47	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
情報工学部	情報科学科	40	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
	知能情報工学科	33	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
創発デザイン工学環		30	3教科型[300点]	●	×	●	×	×	●	次項 A 参照
メディア情報学部	情報システム学科	39	2教科型[200点]	—	—	×	●	×	●	次項 C 参照

- ▶試験日ごとの問題難易度の違いによる有利不利がないよう、得点を平準化し、全試験日における受験生の得点で合否判定を行います。
▶2教科型の場合は1時限目がありませんので、2・3時限目の受験となります。
▶3時限目の「英語」において「外部試験利用」を利用する場合は、本学「英語」試験を受験しないことが可能です(2時限目で終了)。
▶一般選抜・前期では、試験日自由選択制による判定方法として、英語外部試験のみなし得点を平準化して判定します。

英語外部試験利用

詳細はP27をご確認ください。

試験教科の詳細および出題形式

前項「選考方法」の「備考(試験教科の詳細および出題形式)」を参照。試験科目の詳細については以下の通りです。

A 3教科型:「理科」「数学※」「英語」 ※「数学」は数ⅠⅡⅢABCの出題範囲

対象:理工学部(全7学科)／建築都市デザイン学部(全2学科)／情報工学部(全2学科)／創発デザイン工学環
併願:同一試験スタイル [A](#) において1日最大4出願まで併願受験ができます。

時間	試験教科(科目)		出題方式	得点
1時限(90分)	理科	物理基礎、物理 化学基礎、化学 生物基礎、生物	マーク式・記述式併用。 「物理」3題・「化学」3題・「生物」3題の合計9題のうち、任意に3題を選択して解答。	[100点]
2時限(90分)	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(数列) 数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)	記述式。	[100点]
3時限(80分)	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。 *外部試験が利用できます。	[100点]
合計				[300点]満点

C 2教科型:「数学※」「英語」 ※「数学」は数ⅠⅡABCの出題範囲

対象:メディア情報学部(情報システム学科)
併願:[D](#) 人間科学科と併願受験ができます(P33、34をご確認ください)。

時間	試験教科(科目)		出題方式	得点
1時限(90分)	—			
2時限(90分)	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル)	記述式。	[100点]
3時限(80分)	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。 *外部試験が利用できます。	[100点]
合計				[200点]満点

よくある質問

Q 英語の外部試験を利用できますか？

A 一般選抜・前期／中期では、指定された英語外部試験の得点を本学英語試験のみなし得点として換算します。このみなし得点を利用する場合、試験当日は英語を除く2教科(あるいは1教科)のみで受験することができます。本学の英語試験を受験することも可能で、その場合はどちらか高得点のものを判定対象とします。

Q 一般選抜の選択教科(科目)で、有利・不利はありますか？

A どの教科(科目)を選択しても、有利・不利はありません。試験当日に問題を見てから、解答する教科(科目)を決めることができます。また、一般選抜・前期においては3日間行うため、試験日および選択教科ごとの問題難易度による有利・不利が生じないよう、得点を平準化し、全試験日における受験生の得点で合否判定を行います。出題範囲を確認し、得意な教科・科目で挑戦してください。

特待生制度について

成績上位者を対象に、1年次から原則として4年間の授業料を全額免除する特待生制度があります。
詳細はP53をご確認ください。

出願期間	試験日	試験時間	試験場 ^{※1}	合格発表	入学手続期限 ^{※2}
1月 5日(火) 9:00 ↓ 1月21日(木) 17:00	2月1日(月) 2月2日(火) 2月3日(水) ただし、学外試験場は 2月1日(月)・ 2月2日(火)のみ	1時限 10:00～11:30 2時限 12:30～14:00 3時限 14:50～16:10	□本学(世田谷キャンパス) □札幌 □仙台 □水戸 □宇都宮 □高崎 □浦和 □千葉 □秋葉原 □池袋 □立川 □藤沢 □小田原 □新潟 □金沢 □長野 □静岡 □名古屋 □大阪 □広島 □福岡	2月12日(金)	2月18日(木) 延納期限 他の私立大併願 3月 2日(火) 国公立前期併願 3月11日(木) 国公立中後期併願 3月24日(水)

※1 学外試験場については、志願者数が各試験場の収容人数を超えた場合は、本学(世田谷キャンパス)での受験となります。
※2 入学手続期限までに「入学金」を納入し、延納申請を行えば、併願する他大学受験の内容により、所定の延納期限まで最終手続(入学金を除く授業料等納入)の延期を認めます。

対象	環境学部／メディア情報学部 社会メディア学科／デザイン・データ科学部／都市生活学部／人間科学部		
検定料	35,000 円	併願割引あり	他の一般選抜含め、2出願目以降は1出願につき+18,000円

2月3日は、読解・表現力(国語)と論理的思考力(数学)を身に着けた学生を受け入れることを目的として、 国語・数学・英語の3教科で受験できるようにしました(人間科学部を除く)。 対象学部・学科は、 【2月1日／2日】と【2月3日】で試験時間割(選択教科・科目)が異なります ので注意してください。
--

入試のポイント

- 募集人員が最も多く、合格者数も最も多い入試です。
- 2月1日～3日まで、すべての日程で全学科対象です。
- 成績上位者を対象とした特待生制度があります。
- 1日最大4出願まで併願可能で、3日間で最大12出願まで併願可能です(学科が指定している教科(科目)を受験していること)。
- 英語外部試験を利用することができます。
- 本学試験場の他、全国20学外試験場でも受験できます(2月1日、2日のみ)。

選考方法

試験日自由選択制

学科ごとの試験日指定がなく、すべての日程で全学科において試験を行いますので、
受験生は試験日を自由に選択して受験できます。同じ学科を複数日受験することもできます。

●印：必須教科(科目) ×印：対象とならない科目

※「数学」は出題範囲を数ⅠⅡⅢABCとする試験と、数ⅠⅡABCとする試験の2種類があります

2月1日／2日

学部	学科	募集人員※	受験教科[満点]	1時限 90分		2時限 90分			3時限 80分	備考 (試験教科の詳細および出題形式)
				理科 物理 化学 生物	地理歴史 世界史 日本史	数学※ ⅠⅡⅢ ABC	数学※ ⅠⅡ ABC	国語	英語 英語外部試験 利用可	
環境学部	環境創生学科	37	3教科型[300点]	● または ●	●	×	● または ●	●	●	次項 参照
	環境経営システム学科	37	3教科型[300点]	● または ●	●	×	● または ●	●	●	次項 参照
メディア情報学部	社会メディア学科	40	3教科型[300点]	● または ●	●	×	● または ●	●	●	次項 参照
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	31	3教科型[300点]	● または ●	●	×	● または ●	●	●	次項 参照
都市生活学部	都市生活学科	48	3教科型[300点]	● または ●	●	×	● または ●	●	●	次項 参照
人間科学部	人間科学科	18	2教科型[200点]	—	—	×	● または ●	●	●	次項 参照

※2月3日と合計した募集人員となります

2月3日 【2月3日】1時限目「理科」2時限目「地理歴史」の受験の組み合わせは不可

学部	学科	募集人員※	受験教科[満点]	1時限 90分		2時限 90分			3時限 80分	備考 (試験教科の詳細および出題形式)
				理科 物理 化学 生物	国語	数学※ ⅠⅡⅢ ABC	数学※ ⅠⅡ ABC	地理歴史 世界史 日本史	英語 英語外部試験 利用可	
環境学部	環境創生学科	—	3教科型[300点]	● または ●	●	×	● または ●	●	●	次項 参照
	環境経営システム学科	—	3教科型[300点]	● または ●	●	×	● または ●	●	●	次項 参照
メディア情報学部	社会メディア学科	—	3教科型[300点]	● または ●	●	×	● または ●	●	●	次項 参照
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	—	3教科型[300点]	● または ●	●	×	● または ●	●	●	次項 参照
都市生活学部	都市生活学科	—	3教科型[300点]	● または ●	●	×	● または ●	●	●	次項 参照
人間科学部	人間科学科	—	2教科型[200点]	×	●	×	●	×	●	次項 参照

※2月1日／2日と合計した募集人員となります。

- ▶同一時限で複数の教科(科目)から選択する場合は、事前申請方式ではありません。
- ▶試験当日の実施時限に対象となる複数の問題を配付するので、それぞれを見てから解答教科(科目)を決めることができます。
- ▶試験日および選択教科ごとの問題難易度の違いによる有利不利がないよう、得点を平準化し、全試験日における受験生の得点で合否判定を行います。
- ▶3時限目の「英語」において「外部試験利用」を利用する場合は、本学「英語」試験を受験しないことが可能です(2時限目で終了)。
- ▶一般選抜・前期では、試験日自由選択制による判定方法として、英語外部試験のみなし得点を平準化して判定します。

英語外部試験利用

詳細はP27をご確認ください。

試験教科の詳細および出題形式

前項「選考方法」の「備考(試験教科の詳細および出題形式)」を参照。試験科目の詳細については以下の通りです。

B 3教科型:2月1日／2日 「理科または地理歴史」「数学※または国語」「英語」 2月3日 「理科または国語」「数学※または地理歴史」「英語」 ※「数学」は数ⅠⅡABCの出題範囲

対象:環境学部(全2学科)／メディア情報学部(社会メディア学科)／デザイン・データ科学部(デザイン・データ科学科)／都市生活学部(都市生活学科)

併願:同一試験スタイルにおいて1日最大4出願まで併願受験ができます。

2月1日／2日		
1時限目	2時限目	3時限目
理科 または 地理歴史	数学IIABC または 国語	英語

時間	試験教科(科目)		出題方式	得点
1時限 (90分)	理科	物理基礎、物理 化学基礎、化学 生物基礎、生物	マーク式・記述式併用。 「物理」3題・「化学」3題・ 「生物」3題の合計9題のうち、 任意に3題を選択して解答。	どちらかを選択 [100点]
	地理 歴史	世界史(歴史総合、世界史探究) 日本史(歴史総合、日本史探究)	全問マーク式。「世界史」 「日本史」のどちらかを解答。	
2時限 (90分)	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、 数学B(数列)、数学C(ベクトル)	記述式。	どちらかを選択 [100点]
	国語	現代の国語、言語文化、 「近代以降の文章」のみ	マーク式・記述式併用。	
3時限 (80分)	英語	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。 ★外部試験が利用できます。	[100点]
合計				[300点] 満点

2月3日		
1時限目	2時限目	3時限目
理科 または 国語	数学IIABC または 地理歴史	英語

時間	試験教科(科目)		出題方式	得点
1時限 (90分)	理科	物理基礎、物理 化学基礎、化学 生物基礎、生物	マーク式・記述式併用。 「物理」3題・「化学」3題・「生物」 3題の合計9題のうち、 任意に3題を選択して解答。	どちらかを選択 [100点]
	国語	現代の国語、言語文化、 「近代以降の文章」のみ	マーク式・記述式併用。	
2時限 (90分)	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、 数学B(数列)、数学C(ベクトル)	記述式。	どちらかを選択 [100点]
	地理 歴史	世界史(歴史総合、世界史探究) 日本史(歴史総合、日本史探究)	全問マーク式。「世界史」 「日本史」のどちらかを解答。	
3時限 (80分)	英語	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。 ★外部試験が利用できます。	[100点]
合計				[300点] 満点

1時限目「理科」2時限目「地理歴史」の受験の組み合わせは不可

D 2教科型:「数学※または国語」「英語」 ※「数学」は数ⅠⅡABCの出題範囲

対象:人間科学部(人間科学科)

併願:数学を選択した場合のみ、情報システム学科と併願受験ができます(P31、32をご確認ください)。

2月1日／2日		
1時限目	2時限目	3時限目
—	数学IIABC または 国語	英語

時間	試験教科(科目)		出題方式	得点
1時限 (90分)	—	—	—	—
2時限 (90分)	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、 数学B(数列)、数学C(ベクトル)	記述式。	どちらかを選択 [100点]
	国語	現代の国語、言語文化、 「近代以降の文章」のみ	マーク式・記述式併用。	
3時限 (80分)	英語	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。 ★外部試験が利用できます。	[100点]
合計				[200点] 満点

2月3日		
1時限目	2時限目	3時限目
国語	または 数学IIABC	英語

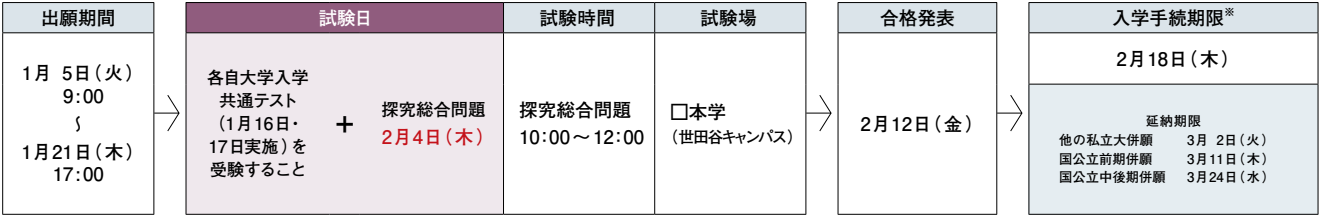
時間	試験教科(科目)		出題方式	得点
1時限 (90分)	国語	現代の国語、言語文化、 「近代以降の文章」のみ	マーク式・記述式併用。	
2時限 (90分)	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、 数学B(数列)、数学C(ベクトル)	記述式。	1時限目「国語」 または 2時限目「数学」 どちらかを選択 [100点]
3時限 (80分)	英語	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。 ★外部試験が利用できます。	[100点]
合計				[200点] 満点

1時限目の「国語」または2時限目の「数学」と3時限目の「英語」を受験
「国語」を受験する場合は2時限目は待機時間となります。
「数学」を受験する場合は2時限目に合わせて集合していただきます。
1時限目「国語」と2時限目「数学」を両方受験することは不可

特待生制度について

成績上位者を対象に、1年次から原則として4年間の授業料を全額免除する特待生制度があります。

詳細はP53をご確認ください。



※入学手続期限までに「入学金」を納入し、延納申請を行えば、併願する他大学受験の内容により、所定の延納期限まで最終手続(入学金を除く授業料等納入)の延期を認めます。

対象	理工学部／創発デザイン工学環
検定料	35,000 円 理工学部+創発デザイン工学環を受験する場合は 53,000 円
併願割引あり	他の一般選抜含め、2出願目以降は1出願につき+18,000円

入試のポイント

- 本学の独自試験「探究総合問題」と大学入学共通テスト(2教科)の合計得点で判定します。
- 理工学部に出願する場合、1出願分の検定料で理工学部7学科を受験できます。合否判定も7学科同一で判定し、入学手続時に7学科から入学する1学科を決めます。

選考方法

大学入学共通テストの指定教科・科目のうち、必須教科(科目)(●印)の「数学①②」と選択教科(科目)(○印)のうち高得点1教科による2教科(各教科200点満点)合計[400点]と、本学出題の探究総合問題[200点]の合計[600点]満点で判定します。

●印：必須教科(科目) ○印：選択教科(科目) ×印：受験しても判定対象とならない科目

学部・学環・学科		募集人員	大学入学共通テスト									判定教科・満点	探究総合問題
			教科・科目										
			国語	地理歴史・公民	数学			理科		外国語	情報		
					①		②		英語				
			近代以降の文章	全科目	数学Ⅰ	数学Ⅰ 数学A	数学Ⅱ 数学B 数学C	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	物理 化学 生物 地学	リーディング リスニング	リスニング スピーキング	情報Ⅰ	
理工学部	機械工学科	20	○	○	×	●	●	×	○	○	○	2教科 [400点]	[200点]
	機械システム工学科												
	電気電子通信工学科												
	医工学科												
	応用化学科												
	原子力安全工学科												
自然科学科													
創発デザイン工学環		2	○	○	×	●	●	×	○	○	○		
													合計 [600点]

配点方法

対象教科・科目		換算配点方法	
国語	「近代以降の文章」のみ対象とし、110点満点を100点満点に換算	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]
地理歴史・公民	1科目(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]
数学	① ①②両方を解答して計200点満点 (数学①は「数学Ⅰ、数学A」とする。)	左記「200点」	[200点]
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は対象外 「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は高得点科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]
外国語	「英語」を対象とし、 「リーディング」は100点を140点に換算、 「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする*	左記「200点」	[200点]
情報	「情報Ⅰ」100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]
各[200点]×2教科＝[400点]満点			

※受験上の配慮により、リスニングを免除された者については、リーディング(100点)を2倍して、200点満点とします。

「探究総合問題」とは

探究総合問題とは、『特定の教科・科目に限定されずに、「思考力・判断力・表現力」を評価する総合的な問題』で、高等学校における学習指導要領の改定により本格導入された「探究」授業を導入するものです。
過去に出題された問題と解答・解説は、QRコードよりご覧いただけます。



過去問題はこちら→



※入学手続期限までに「入学金」を納入し、延納申請を行えば、併願する他大学受験の内容により、所定の延納期限まで最終手続(入学金を除く授業料等納入)の延期を認めます。

対象	理工学部 電気電子通信工学科／情報工学部／メディア情報学部 情報システム学科／デザイン・データ科学部
検定料	35,000 円 併願割引あり 他の一般選抜含め、2出願目以降は1出願につき+18,000円

入試のポイント

- 本学の独自試験「情報Ⅰ・Ⅱ」と大学入学共通テスト(2教科)の合計得点で判定します。
- 情報外部試験を利用することができます。
- 最大5出願まで併願可能です(学科が指定している教科(科目)を受験していること)。

選考方法

大学入学共通テストの指定教科・科目のうち、学科の指定する必須教科(科目)(●印)と、選択教科(科目)(○印)がある場合はそのうち高得点1教科による2教科(各教科200点満点)合計[400点]と、本学出題の情報Ⅰ・Ⅱ[200点]の合計[600点]満点で判定します。

●印：必須教科(科目) ○印：選択教科(科目) ×印：受験しても判定対象とならない科目

学部	学科	募集人員	大学入学共通テスト										判定教科・満点	情報Ⅰ・Ⅱ 情報外部試験 利用可
			教科・科目											
			国語	地理歴史・ 公民	数学			理科		外国語		情報		
					①	②	英語							
							近代以降 の文章	全科目	数学Ⅰ	数学Ⅰ 数学A	数学Ⅱ 数学B 数学C	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎		
理工学部	電気電子通信工学科	3	×	×	×	●	●	×	●	×	×	2教科 [400点]	[200点]	
情報工学部	情報科学科	7	×	×	×	●	●	×	○	○	×			
	知能情報工学科		×	×	×	●	●	×	○	○	×			
メディア情報学部	情報システム学科	3	×	×	×	●	●	×	×	●	×			
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	3	×	×	×	●	●	×	×	●	×			
													合計 [600点]	

配点方法

対象教科・科目		換算配点方法	
国語	対象外		
地理歴史・公民	対象外		
数学	① ①②両方を解答して計200点満点 (数学①は「数学Ⅰ、数学A」とする。)	左記「200点」	[200点]
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は対象外 「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は高得点科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]
外国語	「英語」を対象とし、 「リーディング」は100点を140点に換算、 「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする*	左記「200点」	[200点]
情報	対象外		
各[200点]×2教科＝[400点]満点			

※受験上の配慮により、リスニングを免除された者については、リーディング(100点)を2倍して、200点満点とします。

情報外部試験利用について

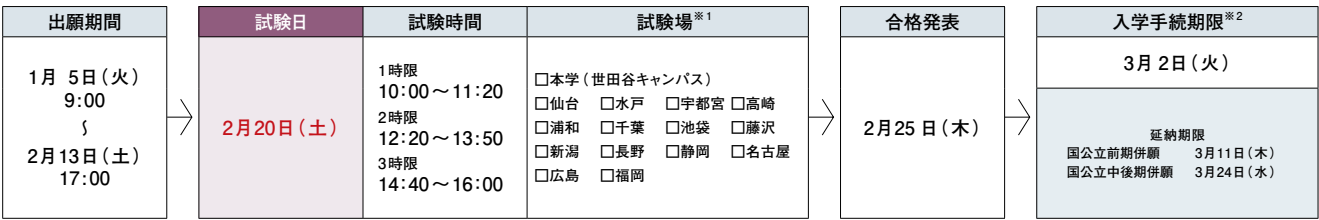
- 本学が指定する情報に関する資格を有している場合、「情報Ⅰ・Ⅱ」の[換算点]を付与します。
- 情報外部試験を利用した場合でも、本学の「情報Ⅰ・Ⅱ」の試験を受験することが可能です。その場合は、どちらか高得点を「情報Ⅰ・Ⅱ」の得点として採用します。
- 情報外部試験を利用した場合、試験当日、本学の「情報Ⅰ・Ⅱ」の試験を受験しないこともできます。
- 出願時に、利用有無の登録および証明書の提出が必要です。

利用できる資格の種類と換算点	
応用情報技術者試験	200点
基本情報技術者試験	160点
その他*	要相談

有効期限：令和6(2024)年4月以降に受験したもの
※「基本情報技術者試験」「応用情報技術者試験」より高度な知識・技能を必要とし、同機構が実施する上位資格試験(例：「ネットワークスペシャリスト試験」「システムアーキテクト試験」など)の資格を有する方は、出願前にご相談ください。

出題形式について

「情報Ⅰ」および「情報Ⅱ」の分野から満遍なく出題します。解答方式はマーク式・記述式併用とし、学力の3要素における「知識・技能」および「思考力・判断力・表現力」の2つを評価するものとします。



※1 学外試験場については、志願者数が各試験場の収容人数を超えた場合は、本学（世田谷キャンパス）での受験となります。
※2 入学手続期限までに「入学金」を納入し、延納申請を行えば、併願する他大学受験の内容により、所定の延納期限まで最終手続（入学金を除く授業料等納入）の延期を認めます。

対象	全学部・学環		
検定料	35,000 円	併願割引あり	他の一般選抜含め、2出願目以降は1出願につき+18,000円

入試のポイント

- 本学試験場の他、全国14学外試験場でも受験できます。
- 最大4出願まで併願可能です(学環・学科が指定している教科(科目)を受験していること)。
- 英語外部試験を利用することができます。

選考方法

●印：必須教科（科目） ×印：対象とならない科目
※「数学」は出題範囲を数ⅠⅡⅢABCとする試験と、数ⅠⅡABCとする試験の2種類があります

学部・学環・学科		募集人員	受験教科〔満点〕	1時限 80分	2時限 90分			3時限 80分	備考 （試験教科の詳細 および出題形式）
				理科	数学※	数学※	国語	英語	
				物理 化学	ⅠⅡⅢ ABC	ⅠⅡ ABC		英語外部試験 利用可	
理工学部	機械工学科	14	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
	機械システム工学科	12	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
	電気電子通信工学科	17	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
	医用工学科	7	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
	応用化学科	7	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
	原子力安全工学科	3	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
建築都市 デザイン学部	自然科学科	10	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
	建築学科	14	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
	都市工学科	12	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
情報工学部	情報科学科	12	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
	知能情報工学科	10	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
創発デザイン工学環		9	3教科型〔300点〕	●	●	×	×	●	次項 A 参照
環境学部	環境創生学科	10	2教科型〔200点〕	×	×	● または	●	●	次項 B 参照
	環境経営システム学科	10	2教科型〔200点〕	×	×	● または	●	●	次項 B 参照
メディア情報学部	社会メディア学科	10	2教科型〔200点〕	×	×	● または	●	●	次項 B 参照
	情報システム学科	10	2教科型〔200点〕	×	×	●	×	●	次項 C 参照
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	10	2教科型〔200点〕	×	×	● または	●	●	次項 B 参照
都市生活学部	都市生活学科	15	2教科型〔200点〕	×	×	● または	●	●	次項 B 参照
人間科学部	人間科学科	2	2教科型〔200点〕	×	×	● または	●	●	次項 B 参照

- ▶ 同一時限で複数の教科（科目）から選択する場合は、事前申請方式ではありません。
試験当日の実施時限に対象となる複数の問題を配付するので、それぞれを見てから解答教科（科目）を決めることができます。
- ▶ 2教科型の場合は1時限目がありませんので、2・3時限目の受験となります。
- ▶ 3時限目の「英語」において「外部試験利用」を利用する場合は、本学「英語」試験を受験しないことが可能です（2時限目で終了）。
- ▶ 一般選抜・中期では、英語外部試験のみなし得点の平準化を行いません。ただし、選択教科の得点については、必要に応じ得点調整を行う場合があります。

英語外部試験利用

詳細はP27をご確認ください。

試験教科の詳細および出題形式

前項「選考方法」の「備考（試験教科の詳細および出題形式）」を参照。試験科目の詳細については以下の通りです。

A 3教科型：「理科」「数学※」「英語」 ※「数学」は数ⅠⅡⅢABCの出題範囲

対象：理工学部（全7学科）／建築都市デザイン学部（全2学科）／情報工学部（全2学科）／創発デザイン工学環
併願：同一試験スタイル [A](#) において4出願まで併願受験ができます。

時間	試験教科（科目）		出題方式	得点
1時限（80分）	理科	物理基礎、物理 化学基礎、化学	全問マーク式。 「物理」3題・「化学」3題の合計6題のうち、 任意に3題を選択して解答。	〔100点〕
2時限（90分）	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列） 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	記述式。	〔100点〕
3時限（80分）	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。 ★外部試験が利用できます。	〔100点〕
合計				〔300点〕満点

B 2教科型：「数学※または国語」「英語」 ※「数学」は数ⅠⅡABCの出題範囲

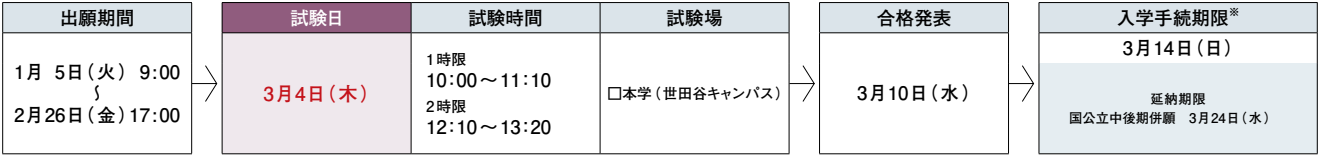
対象：環境学部（全2学科）／メディア情報学部（社会メディア学科）／デザイン・データ科学部（デザイン・データ科学科）／都市生活学部（都市生活学科）／人間科学部（人間科学科）
併願：2教科型である [B](#) [C](#) の中で各学科が必須としている教科（科目）を受験していれば4出願まで併願受験ができます。

時間	試験教科（科目）		出題方式	得点
1時限（80分）	—	—	—	—
2時限（90分）	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル）	記述式。	どちらかを選択 〔100点〕
	国語	現代の国語、言語文化、「近代以降の文章」のみ	マーク式・記述式併用。	
3時限（80分）	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。 ★外部試験が利用できます。	〔100点〕
合計				〔200点〕満点

C 2教科型：「数学※」「英語」 ※「数学」は数ⅠⅡABCの出題範囲

対象：メディア情報学部（情報システム学科）
併願：[C](#) で求めている「数学」と「英語」を受験していれば、[B](#) [C](#) 合わせて4出願まで併願受験ができます。

時間	試験教科（科目）		出題方式	得点
1時限（80分）	—	—	—	—
2時限（90分）	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル）	記述式。	〔100点〕
3時限（80分）	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。 ★外部試験が利用できます。	〔100点〕
合計				〔200点〕満点



※ 入学手続期限までに「入学金」を納入し、延納申請を行えば、併願する他大学受験の内容により、所定の延納期限まで最終手続（入学金を除く授業料等納入）の延期を認めます。

対象	全学部・学環		
検定料	35,000 円	併願割引あり	他の一般選抜含め、2出願目以降は1出願につき+18,000円

入試のポイント

- 他の入試制度や他大学の入試結果発表後でも出願が間に合います。
- 学環・全学科 2 教科で合否判定を行います。
- 4出願まで併願可能です(学環・学科が指定している教科(科目)を受験していること)。
- 同日3月4日実施の一般選抜・後期(小論文・共テ併用型)との併願も可能です。

選考方法

●印：必須教科（科目）　×印：対象とならない科目
※「数学」は出題範囲を数ⅠⅡⅢＡＢＣとする試験と、数ⅠⅡＡＢＣとする試験の２種類があります

学部・学環・学科		募集人員	受験教科〔満点〕	1時限 70分			2時限 70分		備考 （試験教科の詳細 および出題形式）
				数学※	数学※	国語	理科	英語 （外部試験 利用不可）	
				ⅠⅡⅢ ＡＢＣ	ⅠⅡ ＡＢＣ		物理 化学		
理工学部	機械工学科	5	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
	機械システム工学科	4	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
	電気電子通信工学科	4	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
	医用工学科	2	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
	応用化学科	3	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
	原子力安全工学科	2	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
	自然科学科	3	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
建築都市 デザイン学部	建築学科	4	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
	都市工学科	4	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
情報工学部	情報科学科	4	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
	知能情報工学科	3	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
創発デザイン工学環		3	2教科型〔200点〕	●	×	×	● または ●	次項 A 参照	
環境学部	環境創生学科	3	2教科型〔200点〕	×	● または ●	×	×	●	次項 B 参照
	環境経営システム学科	3	2教科型〔200点〕	×	● または ●	×	×	●	次項 B 参照
メディア 情報学部	社会メディア学科	2	2教科型〔200点〕	×	● または ●	×	×	●	次項 B 参照
	情報システム学科	4	2教科型〔200点〕	×	●	×	×	●	次項 C 参照
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	2	2教科型〔200点〕	×	● または ●	×	×	●	次項 B 参照
都市生活学部	都市生活学科	6	2教科型〔200点〕	×	● または ●	×	×	●	次項 B 参照
人間科学部	人間科学科	1	2教科型〔200点〕	×	● または ●	×	×	●	次項 B 参照

- ▶ 同一時限で複数の教科（科目）から選択する場合は、事前申請方式ではありません。
試験当日の実施時限に対象となる複数の問題を配付するので、それぞれを見てから解答教科（科目）を決めることができます。
- ▶ 選択教科の得点については、必要に応じ得点調整を行う場合があります。

英語外部試験利用

一般選抜・後期（2教科型）では、英語外部試験は利用できません

試験教科の詳細および出題形式

前項「選考方法」の「備考（試験教科の詳細および出題形式）」を参照。試験科目の詳細については以下の通りです。

A 2教科型：「数学※」「理科または英語」※「数学」は数ⅠⅡⅢABCの出題範囲

対象：理工学部（全7学科）／建築都市デザイン学部（全2学科）／情報工学部（全2学科）／創発デザイン工学環
併願：同一試験スタイル A において4出願まで併願受験ができます。

時間	試験教科（科目）		出題方式	得点
1時限（70分）	数学	数学I、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（数列） 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	マーク式・記述式併用。	〔100点〕
2時限（70分）	理科	物理基礎、物理 化学基礎、化学	全問マーク式。 「物理」3題・「化学」3題の合計6題のうち、 任意に3題を選択して解答。	どちらかを選択 〔100点〕
	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。	
合計				〔200点〕満点

B 2教科型：「数学※または国語」「英語」※「数学」は数ⅠⅡABCの出題範囲

対象：環境学部（全2学科）／メディア情報学部（社会メディア学科）／デザイン・データ科学部（デザイン・データ科学科）／都市生活学部（都市生活学科）／
人間科学部（人間科学科）
併願：B、Cの中で各学科が必須としている教科（科目）を受験していれば4出願まで併願受験ができます。

時間	試験教科（科目）		出題方式	得点
1時限（70分）	数学	数学I、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル）	マーク式・記述式併用。	どちらかを選択 〔100点〕
	国語	現代の国語、言語文化、「近代以降の文章」のみ	全問マーク式。	
2時限（70分）	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。	〔100点〕
合計				〔200点〕満点

C 2教科型：「数学※」「英語」※「数学」は数ⅠⅡABCの出題範囲

対象：メディア情報学部（情報システム学科）
併願：Cで求めている「数学」と「英語」を受験していれば、B、C合わせて4出願まで併願受験ができます。

時間	試験教科（科目）		出題方式	得点
1時限（70分）	数学	数学I、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列）、数学C（ベクトル）	マーク式・記述式併用。	〔100点〕
2時限（70分）	英語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	マーク式・記述式併用。	〔100点〕
合計				〔200点〕満点

一般選抜・後期(小論文・共テ併用型)

共通テスト利用入試・後期(6教科型)

出願期間	試験日	試験時間	試験場	合格発表	入学手続期限*
1月 5日(火) 9:00 2月26日(金) 17:00	各自大学入学 共通テスト (1月16日・17日実施) を受験すること + 小論文 3月4日(木)	小論文 14:20～15:40	□本学 (世田谷キャンパス)	3月10日(水)	3月14日(日) 延納期限 国公立中後期併願 3月24日(水)

※入学手続期限までに「入学金」を納入し、延納申請を行えば、併願する他大学受験の内容により、所定の延納期限まで最終手続(入学金を除く授業料等納入)の延期を認めます。

対象	全学部・学環	検定料	35,000 円	併願割引あり	他の一般選抜含め、2出願目以降は1出願につき+18,000円
----	--------	-----	----------	--------	--------------------------------

入試のポイント

- 共通テストの得点 + 本学での小論文 + 調査書で判定する入試です。
- 2出願まで併願可能です(学環・学科が指定している教科(科目)を受験していること)。
- 同日3月4日実施の一般選抜・後期(2教科型)試験終了後に実施され、両方受験することも可能です。

選考方法

以下を合計した[750点]満点で判定します。

大学入学 共通テスト	学環・学科の指定する「必須教科(科目) (●印)」と「選択教科(科目) (○印)」による3教科(各教科200点満点) ▶理工学部(全7学科)／建築都市デザイン学部(全2学科) → ●印:必須教科の「数学Ⅰ①②」「理科」 + ○印:選択教科のうち高得点1教科 の3教科 ▶情報工学部(全2学科)／開発デザイン工学環／環境学部(環境創生学科)／メディア情報学部(情報システム学科) → ●印:必須教科の「数学Ⅰ②」 + ○印:選択教科のうち高得点2教科 の3教科 ▶環境学部(環境経営システム学科)／メディア情報学部(社会メディア学科)／デザイン・データ科学部(デザイン・データ科学科)／都市生活学部(都市生活学科)／人間科学部(人間科学科) → ●印:必須教科の「外国語(英語)」 + ○印:選択教科のうち高得点2教科 の3教科	[600点]
調査書	「全体の学習成績の状況」を2倍して切り上げた点数 例: 全体の学習成績の状況3.7の場合は3.7×2=7.4 → 8点 ★本学では「調査書」の「全体の学習成績の状況」には、学力の3要素のうちの「知識・技能」「主体性」が含まれていると考察・評価しています。	[10点]
小論文	文献や資料を読み解き、内容を把握したうえで小論文を作成します。	[140点]
合計		[750点]

理系重点方式		文系重点方式		●印：必須教科（科目） ○印：選択教科（科目） ×印：受験しても判定対象とならない科目												
学部・学環・学科			募集人員※	大学入学共通テスト										判定教科・満点	調査書	小論文
				教科・科目								情報				
				国語	地理歴史・公民	数学			理科		外国語					
						①	②	③	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	物理 化学 生物 地学	英語		英語			
			近代以降の文章	全科目	数学Ⅰ	数学Ⅰ 数学A	数学Ⅱ 数学B 数学C			リーディング ライティング	リスニング	情報Ⅰ				
理工学部	機械工学科	4	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
	機械システム工学科	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]			
	電気電子通信工学科	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]			
	医用工学科	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]			
	応用化学科	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]			
	原子力安全工学科	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]			
	自然科学科	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]			
建築都市デザイン学部	建築学科	2	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
	都市工学科	○	○	×	●	●	×	●	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]			
情報工学部	情報科学科	2	○	○	×	●	●	×	○	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
	知能情報工学科	○	○	×	●	●	×	○	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]			
開発デザイン工学環		1	○	○	×	●	●	×	○	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
環境学部	環境創生学科	2	○	○	×	●	●	×	○	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
	環境経営システム学科	○	○	○	または	○	○	または	○	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
メディア情報学部	社会メディア学科	2	○	○	○	または	○	○	または	○	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
	情報システム学科	○	○	×	●	●	×	○	○	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	1	○	○	×	●	●	×	○	○	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]		
都市生活学部	都市生活学科	1	○	○	○	または	○	○	または	○	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
人間科学部	人間科学科	1	○	○	○	または	○	○	または	○	●	○	3教科 [600点]	[10点]	[140点]	
合計 [750点]													合計 [750点]			

※合格者が特定の学環・学科に偏る場合は、調整することがあります。

配点方法

理系重点方式における対象教科・科目			換算配点方法	
国語	「近代以降の文章」のみ対象とし、110点満点を100点満点に換算	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
地理歴史・ 公民	1科目(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
数学	①②両方を解答して計200点満点(数学①は「数学Ⅰ、数学A」とする。)	左記「200点」	[200点]	
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は対象外 「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は高得点科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
外国語	「英語」を対象とし、「リーディング」は100点を140点に換算、「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする*	左記「200点」	[200点]	
情報	「情報Ⅰ」100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
各[200点]×3教科＝[600点]満点				

文系重点方式における対象教科・科目			換算配点方法	
国語	「近代以降の文章」のみ対象とし、110点満点を100点満点に換算	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
地理歴史・ 公民	1科目(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
数学	①「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目100点満点	①②両方受験した場合は高得点グループで判定 左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
外国語	「英語」を対象とし、「リーディング」は100点を140点に換算、「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする*	左記「200点」	[200点]	
情報	「情報Ⅰ」100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
各[200点]×3教科＝[600点]満点				

※受験上の配慮により、リスニングを免除された者については、リーディング(100点)を2倍して、200点満点とします。

出願期間	試験日	試験時間	合格発表	入学手続期限
2月 5日(金) 9:00 3月10日(水) 17:00	本学独自試験は実施しない。 各自大学入学共通テスト (1月16日・17日実施) を受験すること	大学入学共通テスト 時間割によるので、 各自確認すること	3月18日(木)	3月24日(水) 延納不可

対象	全学部・学環	検定料	18,000 円	併願割引あり	2～4出願 24,000円
----	--------	-----	----------	--------	---------------

入試のポイント

- 学環・学科が指定する大学入学共通テスト6教科の得点で合否を判定する入試です。
- 最大4出願まで併願可能です(学環・学科が指定している教科(科目)を受験していること)。
- 共通テスト受験後に出席することができません。
- 本学で最も遅く3月10日まで出願することができる入試です。

選考方法

大学入学共通テストの指定教科・科目のうち、学科の指定する「必須教科(科目) (●印)」6教科を受験します。

理系重点方式		文系重点方式		●印：必須教科(科目) ×印：受験しても判定対象とならない科目										
学部・学環・学科			募集人員	大学入学共通テスト										判定教科・満点
				教科・科目								情報		
				国語	地理歴史・ 公民	数学			理科		外国語			
						①	②	英語						
近代以降 の文章	全科目	数学Ⅰ	数学Ⅰ 数学A	数学Ⅱ 数学B 数学C	物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	物理 化学 生物 地学	リ ー ド ィ ン グ	リス ニ ン グ	情報Ⅰ					
理工学部	機械工学科	4	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]		
	機械システム工学科	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]			
	電気電子通信工学科	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]			
	医用工学科	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]			
	応用化学科	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]			
	原子力安全工学科	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]			
建築都市デザイン学部	自然科学科	2	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]		
	建築学科	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]			
	都市工学科	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]			
情報工学部	情報科学科	2	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]		
	知能情報工学科	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]			
開発デザイン工学環		2	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]		
環境学部	環境創生学科	2	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]		
	環境経営システム学科	●	●	●	または	●	●	または	●	●	●	6教科 [900点]		
メディア情報学部	社会メディア学科	2	●	●	●	または	●	●	または	●	●	6教科 [900点]		
	情報システム学科	●	●	×	●	●	×	●	●	●	6教科 [900点]			
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	1	●	●	●	または	●	●	または	●	●	6教科 [900点]		
都市生活学部	都市生活学科	1	●	●	●	または	●	●	または	●	●	6教科 [900点]		
人間科学部	人間科学科	1	●	●	●	または	●	●	または	●	●	6教科 [900点]		

配点方法

理系重点方式における対象教科・科目			換算配点方法	
国語	「近代以降の文章」のみ対象とし、110点満点を100点満点に換算	左記「100点」	[100点]	
地理歴史・ 公民	1科目(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」	[100点]	
数学	①②両方を解答して計200点満点(数学①は「数学Ⅰ、数学A」とする。)	左記「200点」	[200点]	
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は対象外 「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は高得点科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
外国語	「英語」を対象とし、「リーディング」は100点を140点に換算、「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする*	左記「200点」	[200点]	
情報	「情報Ⅰ」100点満点	左記「100点」	[100点]	
上記6教科合計[900点]満点で判定				

文系重点方式における対象教科・科目			換算配点方法	
国語	「近代以降の文章」のみ対象とし、110点満点を100点満点に換算	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
地理歴史・ 公民	1科目(2科目受験した場合は第1解答科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」×2＝200点に換算	[200点]	
数学	①「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目100点満点	①②両方受験した場合は高得点グループで判定 左記「100点」	[100点]	
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(2科目受験した場合は高得点科目で判定)を対象とし100点満点	左記「100点」	[100点]	
外国語	「英語」を対象とし、「リーディング」は100点を140点に換算、「リスニング」は100点を60点に換算し合計200点満点を英語の得点とする*	左記「200点」	[200点]	
情報	「情報Ⅰ」100点満点	左記「100点」	[100点]	
上記6教科合計[900点]満点で判定				

※受験上の配慮により、リスニングを免除された者については、リーディング(100点)を2倍して、200点満点とします。

共通テスト利用入試・前期（3教科型）志願・合格状況

※1 募集人員は前期（5教科基準点型）・前期（6教科基準点型）を含みます
※2 各教科200点満点換算の合計3教科600点満点

学部	学科	年度	募集人員 （人） ※1	志願者数			A 受験者数		B 合格者数		倍率	合格者得点 ^{※2}
				総数 （人）	女子 〔内数〕 （人）	前年比 （％）	総数 （人）	女子 〔内数〕 （人）	総数 （人）	女子 〔内数〕 （人）	A／B 実質倍率 （倍）	最低得点率（％） 600点満点
理工学部	機械工学科	2026	19	450	55	95.3％	446	54	105	9	4.2	70.0％
		2025	19	472	50		470	50	119	8	3.9	74.3％
	機械システム工学科	2026	18	385	50	86.7％	381	49	81	6	4.7	71.1％
		2025	18	444	53		443	53	109	10	4.1	75.0％
	電気電子通信工学科	2026	23	444	58	105.2％	440	57	133	17	3.3	67.5％
		2025	23	422	50		420	50	140	18	3.0	73.3％
	医用工学科	2026	12	260	84	117.6％	259	83	89	29	2.9	67.3％
		2025	12	221	74		220	74	74	28	3.0	72.3％
	応用化学科	2026	12	356	122	111.9％	353	121	28	14	12.6	80.2％
		2025	12	318	102		317	102	46	19	6.9	80.0％
	原子力安全工学科	2026	6	140	25	90.9％	140	25	46	9	3.0	67.5％
		2025	6	154	25		153	25	51	9	3.0	71.6％
	自然科学科	2026	11	267	87	94.3％	267	87	39	14	6.8	74.2％
		2025	11	283	77		281	76	56	16	5.0	76.4％
	理工学部 計	2026	101	2,302	481	99.5％	2,286	476	521	98	4.4	—
		2025	101	2,314	431		2,304	430	595	108	3.9	—
建築都市デザイン学部	建築学科	2026	23	493	164	111.3％	492	164	56	20	8.8	75.9％
		2025	23	443	121		441	121	49	11	9.0	79.7％
	都市工学科	2026	16	351	92	105.4％	350	92	92	24	3.8	69.2％
		2025	16	333	59		330	59	75	14	4.4	76.0％
	建築都市デザイン学部 計	2026	39	844	256	108.8％	842	256	148	44	5.7	—
		2025	39	776	180		771	180	124	25	6.2	—
情報工学部	情報科学科	2026	18	529	92	98.0％	526	92	62	8	8.5	79.1％
		2025	18	540	75		540	75	57	7	9.5	85.2％
	知能情報工学科	2026	13	342	73	89.3％	341	73	49	8	7.0	77.1％
		2025	13	383	69		383	69	71	16	5.4	81.5％
	情報工学部 計	2026	31	871	165	94.4％	867	165	111	16	7.8	—
		2025	31	923	144		923	144	128	23	7.2	—
環境学部	環境創生学科	2026	12	216	76	78.3％	215	76	71	31	3.0	69.6％
		2025	12	276	81		274	80	90	29	3.0	73.3％
	環境経営システム学科	2026	12	194	53	89.0％	194	53	75	22	2.6	69.2％
		2025	12	218	60		217	60	90	36	2.4	71.4％
	環境学部 計	2026	24	410	129	83.0％	409	129	146	53	2.8	—
		2025	24	494	141		491	140	180	65	2.7	—
メディア情報学部	社会メディア学科	2026	12	200	70	102.0％	199	70	75	26	2.7	70.1％
		2025	12	196	56		195	56	57	20	3.4	76.0％
	情報システム学科	2026	12	341	91	110.4％	339	91	71	24	4.8	74.0％
		2025	12	309	83		307	83	60	16	5.1	78.3％
	メディア情報学部 計	2026	24	541	161	107.1％	538	161	146	50	3.7	—
		2025	24	505	139		502	139	117	36	4.3	—
デザイン・データ科学部 デザイン・データ科学科		2026	12	279	91	131.0％	279	91	112	43	2.5	69.0％
		2025	12	213	65		212	65	85	31	2.5	71.8％
都市生活学部 都市生活学科		2026	23	318	130	101.6％	317	130	104	50	3.0	70.0％
		2025	23	313	112		312	112	93	34	3.4	75.1％
人間科学部 人間科学科		2026	6	122	50	109.9％	121	50	40	20	3.0	69.8％
		2025	6	111	45		110	45	54	26	2.0	70.0％
総計		2026	260	5,687	1,463	100.7％	5,659	1,458	1,328	374	4.3	—
		2025	260	5,649	1,257		5,625	1,255	1,376	348	4.1	—

共通テスト利用入試・前期（5教科基準点型）志願・合格状況

※ 募集人員は前期（3教科型）・前期（6教科基準点型）を含みます

学部	学科	年度	募集人員 （人） ※	志願者数			A 受験者数		B 合格者数		倍率
				総数 （人）	女子 〔内数〕 （人）	前年比 （％）	総数 （人）	女子 〔内数〕 （人）	総数 （人）	女子 〔内数〕 （人）	A／B 実質倍率 （倍）
理工学部	機械工学科	2026	19	221	33	112.8％	219	33	69	8	3.2
		2025	19	196	20		193	19	84	4	2.3
	機械システム工学科	2026	18	192	37	101.6％	191	37	53	9	3.6
		2025	18	189	33		186	32	73	10	2.5
	電気電子通信工学科	2026	23	168	22	110.5％	166	22	52	3	3.2
		2025	23	152	22		149	21	58	7	2.6
	医用工学科	2026	12	135	48	108.0％	135	48	50	21	2.7
		2025	12	125	46		124	46	50	19	2.5
	応用化学科	2026	12	200	81	105.8％	199	81	87	37	2.3
		2025	12	189	74		188	74	85	36	2.2
	原子力安全工学科	2026	6	65	17	95.6％	65	17	21	5	3.1
		2025	6	68	15		67	15	22	6	3.0
	自然科学科	2026	11	182	69	124.7％	182	69	63	24	2.9
		2025	11	146	45		145	45	65	20	2.2
	理工学部 計	2026	101	1,163	307	109.2％	1,157	307	395	107	2.9
		2025	101	1,065	255		1,052	252	437	102	2.4
建築都市デザイン学部	建築学科	2026	23	271	107	122.1％	270	107	69	26	3.9
		2025	23	222	69		220	68	74	24	3.0
	都市工学科	2026	16	215	70	115.0％	215	70	77	23	2.8
		2025	16	187	36		185	36	75	17	2.5
	建築都市デザイン学部 計	2026	39	486	177	118.8％	485	177	146	49	3.3
		2025	39	409	105		405	104	149	41	2.7
情報工学部	情報科学科	2026	18	193	33	89.8％	189	32	48	4	3.9
		2025	18	215	33		214	33	65	9	3.3
	知能情報工学科	2026	13	130	29	89.7％	129	29	30	4	4.3
		2025	13	145	29		144	29	46	10	3.1
	情報工学部 計	2026	31	323	62	89.7％	318	61	78	8	4.1
		2025	31	360	62		358	62	111	19	3.2
環境学部	環境創生学科	2026	12	105	48	99.1％	102	46	38	17	2.7
		2025	12	106	31		104	31	33	12	3.2
	環境経営システム学科	2026	12	69	18	107.8％	69	18	20	6	3.5
		2025	12	64	21		63	21	21	7	3.0
	環境学部 計	2026	24	174	66	102.4％	171	64	58	23	2.9
		2025	24	170	52		167	52	54	19	3.1
メディア情報学部	社会メディア学科	2026	12	73	19	130.4％	73	19	19	6	3.8
		2025	12	56	14		56	14	20	8	2.8
	情報システム学科	2026	12	109	29	111.2％	106	28	14	2	7.6
		2025	12	98	28		97	28	19	4	5.1
	メディア情報学部 計	2026	24	182	48	118.2％	179	47	33	8	5.4
		2025	24	154	42		153	42	39	12	3.9
デザイン・データ科学部 デザイン・データ科学科		2026	12	101	37	136.5％	101	37	34	14	3.0
		2025	12	74	24		74	24	28	11	2.6
都市生活学部 都市生活学科		2026	23	109	43	123.9％	108	42	23	13	4.7
		2025	23	88	24		88	24	29	8	3.0
人間科学部 人間科学科		2026	6	40	14	93.0％	40	14	6	2	6.7
		2025	6	43	13		43	13	15	6	2.9
総計		2026	260	2,578	754	109.1％	2,559	749	773	224	3.3
		2025	260	2,363	577		2,340	573	862	218	2.7

共通テスト利用入試・前期（6教科基準点型）志願・合格状況

※募集人員は前期（3教科型）・前期（5教科基準点型）を含みます

学部	学科	年度	募集人員 (人) ※	志願者数			A 受験者数		B 合格者数		倍率
				総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	前年比 (%)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	A / B 実質倍率 (倍)
理工学部	機械工学科	2026	19	256	39	110.3%	255	39	92	9	2.8
		2025	19	232	32		231	32	124	17	1.9
	機械システム工学科	2026	18	226	38	101.3%	225	38	85	10	2.6
		2025	18	223	45		222	45	105	20	2.1
	電気電子通信工学科	2026	23	210	32	118.6%	208	32	75	7	2.8
		2025	23	177	30		175	30	74	14	2.4
	医用工学科	2026	12	144	66	107.5%	144	66	61	31	2.4
		2025	12	134	47		133	47	60	23	2.2
	応用化学科	2026	12	245	88	106.1%	244	88	128	48	1.9
		2025	12	231	96		230	96	105	49	2.2
	原子力安全工学科	2026	6	74	20	97.4%	74	20	28	5	2.6
		2025	6	76	15		75	15	27	5	2.8
	自然科学科	2026	11	187	61	123.0%	187	61	64	22	2.9
		2025	11	152	43		151	43	71	18	2.1
	理工学部 計	2026	101	1,342	344	109.6%	1,337	344	533	132	2.5
		2025	101	1,225	308		1,217	308	566	146	2.2
建築都市デザイン学部	建築学科	2026	23	336	134	131.8%	336	134	109	46	3.1
		2025	23	255	88		254	88	94	35	2.7
	都市工学科	2026	16	247	68	115.4%	247	68	97	26	2.5
		2025	16	214	49		213	49	119	30	1.8
	建築都市デザイン学部 計	2026	39	583	202	124.3%	583	202	206	72	2.8
		2025	39	469	137		467	137	213	65	2.2
情報工学部	情報科学科	2026	18	301	53	101.0%	299	53	95	13	3.1
		2025	18	298	55		298	55	125	21	2.4
	知能情報工学科	2026	13	179	39	96.2%	178	39	52	10	3.4
		2025	13	186	37		186	37	71	17	2.6
	情報工学部 計	2026	31	480	92	99.2%	477	92	147	23	3.2
		2025	31	484	92		484	92	196	38	2.5
環境学部	環境創生学科	2026	12	110	47	88.0%	110	47	31	11	3.5
		2025	12	125	39		125	39	45	16	2.8
	環境経営システム学科	2026	12	70	19	109.4%	70	19	20	4	3.5
		2025	12	64	22		64	22	27	11	2.4
	環境学部 計	2026	24	180	66	95.2%	180	66	51	15	3.5
		2025	24	189	61		189	61	72	27	2.6
メディア情報学部	社会メディア学科	2026	12	75	21	119.0%	75	21	23	7	3.3
		2025	12	63	15		63	15	26	7	2.4
	情報システム学科	2026	12	141	38	106.0%	140	38	32	8	4.4
		2025	12	133	39		133	39	36	9	3.7
	メディア情報学部 計	2026	24	216	59	110.2%	215	59	55	15	3.9
		2025	24	196	54		196	54	62	16	3.2
デザイン・データ科学部 デザイン・データ科学科		2026	12	100	36	116.3%	100	36	28	9	3.6
		2025	12	86	28		86	28	34	9	2.5
都市生活学部 都市生活学科		2026	23	120	44	131.9%	120	44	38	14	3.2
		2025	23	91	26		91	26	33	13	2.8
人間科学部 人間科学科		2026	6	42	15	102.4%	42	15	9	3	4.7
		2025	6	41	11		41	11	17	6	2.4
総計		2026	260	3,063	858	110.1%	3,054	858	1,067	283	2.9
		2025	260	2,781	717		2,771	717	1,193	320	2.3

一般選抜・前期 志願・合格状況

※12月1日～2月3日までの募集人員の合計を記載
※2各教科100点満点の合計300点満点(情報システム学科、人間科学科は合計2教科200点満点)
合格者得点は素点ではなく平準化した点数

学部	学科	年度	募集人員 (人) ※1	志願者数			A 受験者数		B 合格者数		倍率	合格者得点 ^{※2}
				総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	前年比 (%)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	A / B 実質倍率 (倍)	最低得点
理工学部	機械工学科	2026	54	1,176	110	119.1%	1,136	102	213	17	5.3	193.50
		2025	55	987	71		945	66	236	15	4.0	184.66
	機械システム工学科	2026	51	896	112	102.1%	869	107	190	15	4.6	186.50
		2025	52	878	95		835	91	185	23	4.5	186.86
	電気電子通信工学科	2026	66	914	82	132.1%	880	78	219	17	4.0	183.98
		2025	67	692	63		669	60	179	18	3.7	181.78
	医用工学科	2026	26	384	144	113.6%	370	137	91	41	4.1	183.70
		2025	26	338	113		325	104	83	37	3.9	185.34
	応用化学科	2026	32	730	248	104.9%	701	236	61	27	11.5	205.56
		2025	33	696	204		666	193	74	23	9.0	203.54
	原子力安全工学科	2026	20	202	21	98.1%	191	20	40	4	4.8	189.46
		2025	20	206	20		199	20	46	5	4.3	185.32
	自然科学科	2026	25	587	176	116.9%	561	169	65	22	8.6	200.92
		2025	25	502	133		486	128	98	33	5.0	191.06
	理工学部 計	2026	274	4,889	893	113.7%	4,708	849	879	143	5.4	—
		2025	278	4,299	699		4,125	662	901	154	4.6	—
建築都市デザイン学部	建築学科	2026	50	1,124	360	97.5%	1,087	356	135	48	8.1	202.42
		2025	51	1,153	351		1,114	341	145	46	7.7	203.80
	都市工学科	2026	47	650	135	100.8%	628	132	161	33	3.9	181.80
		2025	48	645	122		611	115	130	31	4.7	186.76
	建築都市デザイン学部 計	2026	97	1,774	495	98.7%	1,715	488	296	81	5.8	—
		2025	99	1,798	473		1,725	456	275	77	6.3	—
情報工学部	情報科学科	2026	40	972	141	89.0%	930	136	106	19	8.8	204.72
		2025	41	1,092	130		1,042	124	116	13	9.0	206.26
	知能情報工学科	2026	33	619	107	92.4%	591	104	86	17	6.9	198.14
		2025	34	670	104		640	97	93	17	6.9	201.96
	情報工学部 計	2026	73	1,591	248	90.3%	1,521	240	192	36	7.9	—
		2025	75	1,762	234		1,682	221	209	30	8.0	—
環境学部	環境創生学科	2026	37	386	126	92.8%	376	121	116	38	3.2	176.76
		2025	38	416	137		404	135	125	50	3.2	174.70
	環境経営システム学科	2026	37	320	81	93.8%	311	79	101	26	3.1	170.86
		2025	38	341	89		329	85	109	34	3.0	169.74
	環境学部 計	2026	74	706	207	93.3%	687	200	217	64	3.2	—
		2025	76	757	226		733	220	234	84	3.1	—
メディア情報学部	社会メディア学科	2026	40	312	110	102.0%	307	109	99	31	3.1	170.00
		2025	41	306	96		301	93	89	36	3.4	172.66
	情報システム学科	2026	39	656	158	117.1%	638	156	102	32	6.3	129.64
		2025	40	560	140		539	135	94	25	5.7	129.44
	メディア情報学部 計	2026	79	968	268	111.8%	945	265	201	63	4.7	—
		2025	81	866	236		840	228	183	61	4.6	—
デザイン・データ科学部 デザイン・データ科学科		2026	31	324	120	131.7%	312	118	98	32	3.2	172.90
		2025	32	246	86		241	86	84	32	2.9	170.28
都市生活学部 都市生活学科		2026	51	649	220	118.0%	630	211	127	41	5.0	189.82
		2025	52	550	186		538	182	131	55	4.1	183.00
人間科学部 人間科学科		2026	26	204	93	103.6%	198	91	27	13	7.3	134.38
		2025	27	197	82		187	80	85	41	2.2	109.04
総計		2026	705	11,105	2,544	106.0%	10,716	2,462	2,037	473	5.3	—
		2025	720	10,475	2,222		10,071	2,135	2,102	534	4.8	—

一般選抜・中期 志願・合格状況

※理工学部、建築都市デザイン学部、情報工学部は各教科100点満点の合計3教科300点満点
環境学部、メディア情報学部、デザイン・データ科学部、都市生活学部、人間科学部は
各教科100点満点の合計2教科200点満点

学部	学科	年度	募集人員 (人)	志願者数			A 受験者数		B 合格者数		倍率	合格者得点 [※]
				総数 (人)	女子 [内数] (人)	前年比 (%)	総数 (人)	女子 [内数] (人)	総数 (人)	女子 [内数] (人)	A / B 実質倍率 (倍)	最低得点
理 工 学 部	機械工学科	2026	15	356	47	114.8%	313	38	37	4	8.5	215.0
		2025	15	310	24		269	20	32	3	8.4	219.0
	機械システム工学科	2026	13	250	32	92.6%	220	27	34	7	6.5	214.0
		2025	13	270	36		241	28	24	3	10.0	222.0
	電気電子通信工学科	2026	20	361	32	149.2%	318	25	48	2	6.6	212.0
		2025	20	242	19		207	16	39	3	5.3	213.0
	医用工学科	2026	7	107	37	85.6%	91	31	18	3	5.1	201.0
		2025	7	125	42		108	35	13	4	8.3	223.0
	応用化学科	2026	10	199	66	110.6%	168	57	10	1	16.8	239.0
		2025	10	180	61		153	53	17	9	9.0	234.0
	原子力安全工学科	2026	4	63	10	75.9%	50	8	5	1	10.0	222.0
		2025	4	83	9		77	9	14	1	5.5	213.0
	自然科学科	2026	10	159	41	109.7%	137	35	21	4	6.5	218.0
		2025	10	145	42		125	37	12	3	10.4	232.0
	理工学部 計	2026	79	1,495	265	110.3%	1,297	221	173	22	7.5	－
		2025	79	1,355	233		1,180	198	151	26	7.8	－
建 築 都 市 デ ザ イ ン 学 部	建築学科	2026	14	419	138	120.1%	382	131	27	12	14.1	235.0
		2025	14	349	110		302	94	60	16	5.0	224.0
	都市工学科	2026	12	309	68	135.5%	271	63	48	13	5.6	209.0
		2025	12	228	47		204	43	54	11	3.8	210.0
	建築都市デザイン学部 計	2026	26	728	206	126.2%	653	194	75	25	8.7	－
		2025	26	577	157		506	137	114	27	4.4	－
情 報 工 学 部	情報科学科	2026	12	280	50	108.9%	245	46	51	8	4.8	207.0
		2025	12	257	30		220	24	27	3	8.1	226.0
	知能情報工学科	2026	10	220	32	92.4%	189	31	34	4	5.6	208.0
		2025	10	238	40		198	33	28	6	7.1	226.0
	情報工学部 計	2026	22	500	82	101.0%	434	77	85	12	5.1	－
		2025	22	495	70		418	57	55	9	7.6	－
環 境 学 部	環境創生学科	2026	10	222	64	119.4%	199	56	19	8	10.5	154.0
		2025	10	186	56		170	50	53	21	3.2	126.0
	環境経営システム学科	2026	10	212	52	118.4%	185	43	41	14	4.5	147.0
		2025	10	179	44		158	36	40	12	4.0	129.0
	環境学部 計	2026	20	434	116	118.9%	384	99	60	22	6.4	－
		2025	20	365	100		328	86	93	33	3.5	－
メ デ ィ ア 情 報 学 部	社会メディア学科	2026	10	184	68	109.5%	161	62	35	16	4.6	146.0
		2025	10	168	59		150	48	44	14	3.4	132.0
	情報システム学科	2026	10	219	53	126.6%	199	49	21	5	9.5	159.0
		2025	10	173	37		150	33	30	5	5.0	129.0
	メディア情報学部 計	2026	20	403	121	118.2%	360	111	56	21	6.4	－
		2025	20	341	96		300	81	74	19	4.1	－
デザイン・データ科学部 デザイン・データ科学科		2026	10	222	76	174.8%	205	70	30	7	6.8	154.0
		2025	10	127	44		106	36	47	21	2.3	116.0
都市生活学部 都市生活学科		2026	23	299	108	106.8%	265	95	23	10	11.5	163.0
		2025	23	280	99		247	88	27	10	9.1	145.0
人間科学部 人間科学科		2026	3	130	46	164.6%	104	37	10	4	10.4	152.0
		2025	3	79	27		61	22	26	12	2.3	118.0
総計		2026	203	4,211	1,020	116.4%	3,702	904	512	123	7.2	－
		2025	203	3,619	826		3,146	705	587	157	5.4	－

一般選抜・後期 志願・合格状況

※各教科100点満点の合計2教科200点満点

学部	学科	年度	募集人員 (人)	志願者数			A 受験者数		B 合格者数		倍率	合格者得点 [※]
				総数 (人)	女子 [内数] (人)	前年比 (%)	総数 (人)	女子 [内数] (人)	総数 (人)	女子 [内数] (人)	A / B 実質倍率 (倍)	最低得点
理 工 学 部	機械工学科	2026	5	167	12	86.1%	148	10	8	1	18.5	180.0
		2025	5	194	15		169	15	11	0	15.4	170.0
	機械システム工学科	2026	4	148	24	113.0%	138	23	16	1	8.6	167.0
		2025	4	131	19		115	18	10	1	11.5	165.0
	電気電子通信工学科	2026	5	205	24	164.0%	188	23	7	2	26.9	189.0
		2025	5	125	17		108	15	32	3	3.4	140.0
	医用工学科	2026	2	58	18	134.9%	56	18	9	4	6.2	165.0
		2025	2	43	18		39	16	6	2	6.5	160.0
	応用化学科	2026	3	111	36	118.1%	98	33	7	1	14.0	181.0
		2025	3	94	29		79	26	7	4	11.3	175.0
	原子力安全工学科	2026	2	47	7	109.3%	44	7	3	1	14.7	175.0
		2025	2	43	5		41	5	9	1	4.6	147.0
	自然科学科	2026	3	97	17	147.0%	87	16	14	2	6.2	176.0
		2025	3	66	20		58	18	8	2	7.3	159.0
	理工学部 計	2026	24	833	138	119.7%	759	130	64	12	11.9	－
		2025	24	696	123		609	113	83	13	7.3	－
建 築 都 市 デ ザ イ ン 学 部	建築学科	2026	4	192	66	153.6%	167	54	6	1	27.8	189.0
		2025	4	125	44		111	39	22	8	5.0	152.0
	都市工学科	2026	4	125	30	130.2%	107	25	4	0	26.8	189.0
		2025	4	96	22		86	19	14	1	6.1	148.0
	建築都市デザイン学部 計	2026	8	317	96	143.4%	274	79	10	1	27.4	－
		2025	8	221	66		197	58	36	9	5.5	－
情 報 工 学 部	情報科学科	2026	4	105	15	82.0%	90	14	8	0	11.3	175.0
		2025	4	128	18		109	17	8	2	13.6	174.0
	知能情報工学科	2026	3	100	15	102.0%	84	14	8	1	10.5	175.0
		2025	3	98	21		90	18	14	5	6.4	168.0
	情報工学部 計	2026	7	205	30	90.7%	174	28	16	1	10.9	－
		2025	7	226	39		199	35	22	7	9.0	－
環 境 学 部	環境創生学科	2026	3	71	25	110.9%	69	24	13	4	5.3	126.0
		2025	3	64	19		61	18	7	3	8.7	149.0
	環境経営システム学科	2026	3	79	19	129.5%	77	19	18	4	4.3	129.0
		2025	3	61	11		52	11	11	3	4.7	141.0
	環境学部 計	2026	6	150	44	120.0%	146	43	31	8	4.7	－
		2025	6	125	30		113	29	18	6	6.3	－
メ デ ィ ア 情 報 学 部	社会メディア学科	2026	2	81	23	137.3%	78	23	13	5	6.0	135.0
		2025	2	59	17		52	17	8	2	6.5	149.0
	情報システム学科	2026	4	99	25	119.3%	90	23	4	0	22.5	151.0
		2025	4	83	13		73	13	15	2	4.9	126.0
	メディア情報学部 計	2026	6	180	48	126.8%	168	46	17	5	9.9	－
		2025	6	142	30		125	30	23	4	5.4	－
デザイン・データ科学部 デザイン・データ科学科		2026	2	80	24	112.7%	73	24	5	1	14.6	144.0
		2025	2	71	22		64	22	7	3	9.1	154.0
都市生活学部 都市生活学科		2026	7	116	47	110.5%	107	45	7	2	15.3	148.0
		2025	7	105	31		98	29	8	1	12.3	156.0
人間科学部 人間科学科		2026	2	53	25	123.3%	46	25	4	3	11.5	140.0
		2025	2	43	9		40	8	4	0	10.0	144.0
総計		2026	62	1,934	452	118.7%	1,747	420	154	33	11.3	－
		2025	62	1,629	350		1,445	324	201	43	7.2	－

2026年度 一般選抜・前期（探究問題・共テ併用型）志願・合格状況

学部	学科	募集人員 (人)	志願者数		A 受験者数		B 合格者数		倍率
			総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	A／B 実質倍率 (倍)
理工学部	機械工学科	21	61	13	54	12	17	5	3.2
	機械システム工学科		61	13	54	12	17	5	3.2
	電気電子通信工学科		61	13	54	12	17	5	3.2
	医用工学科		61	13	54	12	17	5	3.2
	応用化学科		61	13	54	12	17	5	3.2
	原子力安全工学科		61	13	54	12	17	5	3.2
	自然科学科		61	13	54	12	17	5	3.2
総計		21	427	91	378	84	119	35	3.2

2026年度 一般選抜・前期（情報問題・共テ併用型）志願・合格状況

学部	学科	募集人員 (人)	志願者数		A 受験者数		B 合格者数		倍率
			総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	A／B 実質倍率 (倍)
理工学部	電気電子通信工学科	3	9	0	7	0	2	0	3.5
情報工学部	情報科学科	7	16	1	14	1	4	0	3.5
	知能情報工学科		11	2	11	2	3	1	3.7
メディア情報学部	情報システム学科	3	10	0	10	0	2	0	5.0
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	3	5	0	5	0	2	0	2.5
総計		16	51	3	47	3	13	1	3.6

2026年度 一般選抜・後期（小論文・共テ併用型）志願・合格状況

学部	学科	募集人員 (人)	志願者数		A 受験者数		B 合格者数		倍率
			総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	A／B 実質倍率 (倍)
理工学部	機械工学科	4	1	0	1	0	1	0	1.0
	機械システム工学科		3	0	3	0	0	0	－
	電気電子通信工学科		3	0	3	0	1	0	3.0
	医用工学科		1	1	1	1	1	1	1.0
	応用化学科		8	5	8	5	1	1	8.0
	原子力安全工学科		0	0	0	0	0	0	－
	自然科学科		2	0	1	0	0	0	－
	理工学部 計	4	18	6	17	6	4	2	4.3
建築都市デザイン学部	建築学科	2	5	2	4	1	2	0	2.0
	都市工学科		4	1	4	1	0	0	－
	建築都市デザイン学部 計	2	9	3	8	2	2	0	4.0
情報工学部	情報科学科	2	6	1	6	1	2	1	3.0
	知能情報工学科		7	1	6	1	2	1	3.0
	情報工学部 計	2	13	2	12	2	4	2	3.0
環境学部	環境創生学科	2	2	2	2	2	1	1	2.0
	環境経営システム学科		3	2	3	2	2	2	1.5
	環境学部 計	2	5	4	5	4	3	3	1.7
メディア情報学部	社会メディア学科	2	5	2	5	2	3	2	1.7
	情報システム学科		6	2	4	2	3	2	1.3
	メディア情報学部 計	2	11	4	9	4	6	4	1.5
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	1	3	3	3	3	2	2	1.5
都市生活学部	都市生活学科	1	15	6	14	6	2	1	7.0
人間科学部	人間科学科	1	0	0	0	0	0	0	－
総計		15	74	28	68	27	23	14	3.0

2026年度 共通テスト利用入試・後期（6教科型）志願・合格状況

学部	学科	募集人員 (人)	志願者数		A 受験者数		B 合格者数		倍率	合格者得点 [※]
			総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	総数 (人)	女子 〔内数〕 (人)	A／B 実質倍率 (倍)	最低得点率 (%)
理工学部	機械工学科	4	23	5	23	5	10	2	2.3	68.0
	機械システム工学科		22	4	22	4	12	3	1.8	65.6
	電気電子通信工学科		26	2	26	2	11	1	2.4	71.3
	医用工学科		12	3	11	3	8	3	1.4	66.2
	応用化学科		27	6	26	6	14	3	1.9	69.7
	原子力安全工学科		7	3	7	3	2	2	3.5	72.4
	自然科学科		20	4	20	4	7	2	2.9	70.8
	理工学部 計	4	137	27	135	27	64	16	2.1	－
建築都市デザイン学部	建築学科	2	19	5	18	5	2	1	9.0	72.9
	都市工学科		13	2	12	2	1	0	12.0	71.6
	建築都市デザイン学部 計	2	32	7	30	7	3	1	10.0	－
情報工学部	情報科学科	2	19	1	19	1	8	0	2.4	71.3
	知能情報工学科		12	1	12	1	5	0	2.4	72.0
	情報工学部 計	2	31	2	31	2	13	0	2.4	－
環境学部	環境創生学科	2	10	3	10	3	3	0	3.3	68.7
	環境経営システム学科		10	5	10	5	6	3	1.7	64.9
	環境学部 計	2	20	8	20	8	9	3	2.2	－
メディア情報学部	社会メディア学科	2	4	1	4	1	2	0	2.0	71.8
	情報システム学科		16	2	16	2	8	1	2.0	68.1
	メディア情報学部 計	2	20	3	20	3	10	1	2.0	－
デザイン・データ科学部	デザイン・データ科学科	1	6	1	6	1	2	0	3.0	65.7
都市生活学部	都市生活学科	1	9	3	9	3	3	0	3.0	66.7
人間科学部	人間科学科	1	8	2	8	2	5	2	1.6	70.0
総計		15	263	53	259	53	109	23	2.4	－

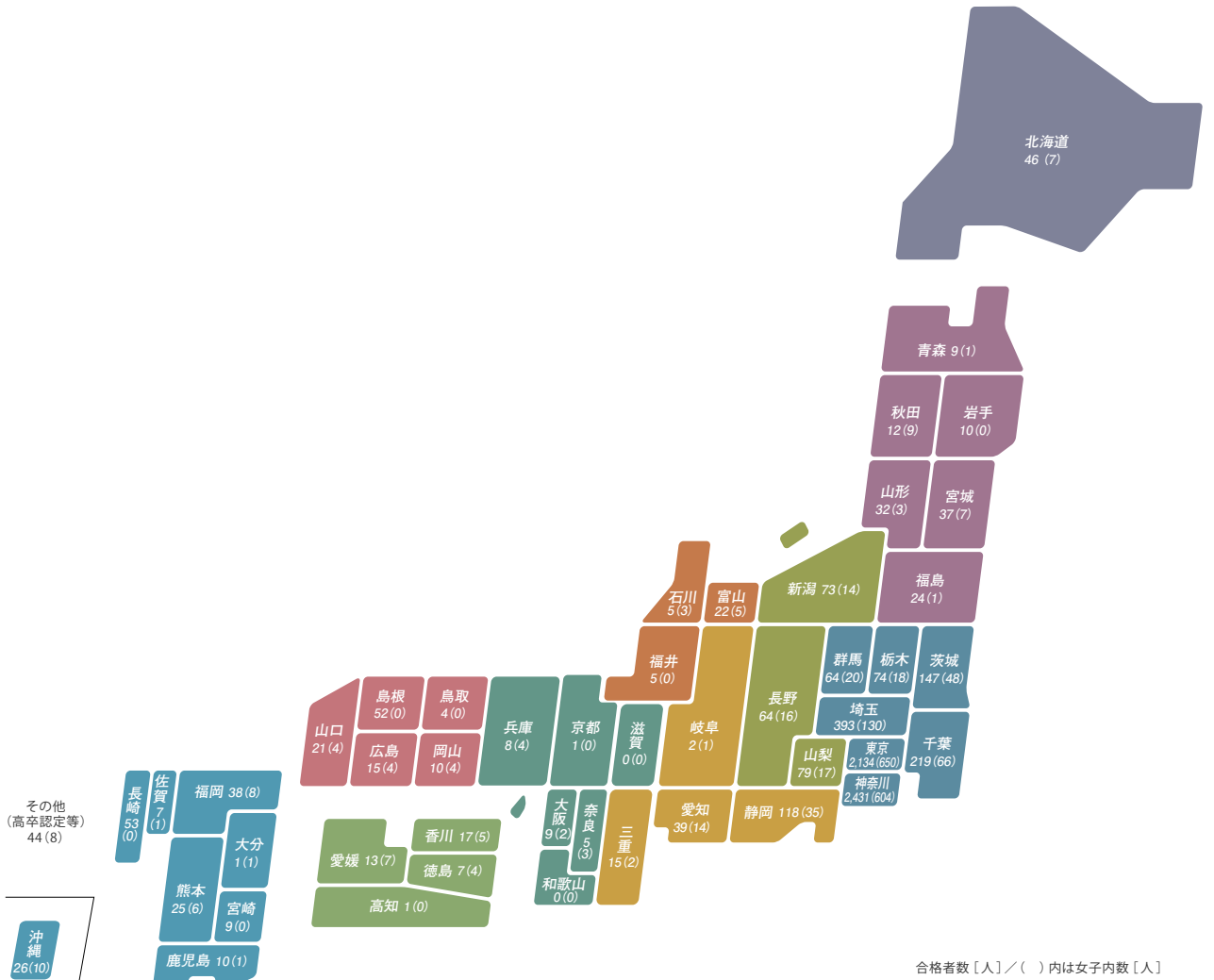
※合計6教科900点満点

2026年度 志願者・合格者数

2026年度		
計	志願者	合格者
	30,148 人	6,430 人

一般選抜(前期・中期・後期)、共通テスト利用入試、総合型選抜
※特別入試・推薦系入試は除く

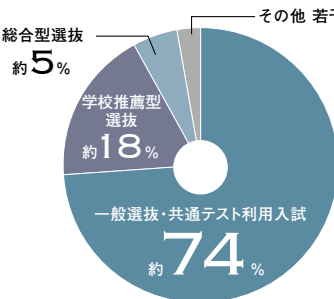
都道府県別 合格者数



東京都市大学の入試の特長

TOPIC ① 基礎学力を重視した入試制度

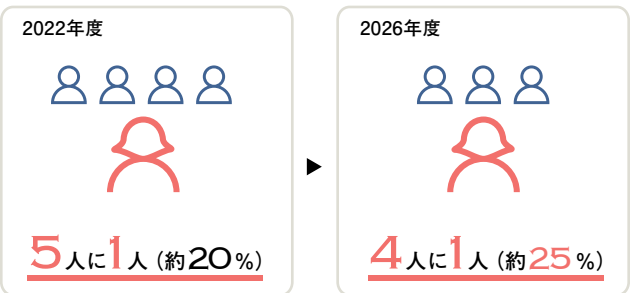
入試区分ごとの募集人員の割合 (2026年度)



近年、入試の多様化が進むなか、東京都市大学では基礎学力を重視した選抜を行っています。全体の募集人員の約74%を一般選抜および大学入学共通テスト利用入試で構成し、これまで積み重ねてきた学びや努力を正當に評価する入試制度を整えています。

TOPIC ② 女子の志願者が増加

全入試の志願者数のうち**女子比率**が、着実に上昇しています。



合格者の主な出身高校

北海道地区

[北海道] 札幌東、札幌西、札幌月寒、札幌旭丘、函館中部、旭川東、釧路湖陵、根室、函館大学付属有斗、札幌日本大学、クラーク記念国際、星槎国際

東北地区

[青森県] 青森、弘前南、八戸北、三本木
[岩手県] 盛岡第一、盛岡第三、盛岡中央
[宮城県] 仙台第一、仙台第二、仙台第三、古川、角田、宮城第一、仙台南、泉館山、仙台商業、仙台育英学園、東北学院、東北学院福ヶ岡、聖ウルスラ学院英智
[秋田県] 秋田南、大館鳳鳴、ノースアジア大学明桜
[山形県] 山形東、山形南、東桜学園、酒田光陵
[福島県] 福島(県立)、安積、安積黎明、白河、磐城、郡山

甲信越地区

[新潟県] 新潟、新潟南、巻、新発田、長岡、長岡大手、三条、十日町、高田、万代、村上、柏崎翔洋、直江津、高志、新潟第一、東京学館新潟
[山梨県] 韮崎、甲府第一、甲府南、日川、都留、吉田、甲府西、甲府東、甲陵、山梨学院、日本航空
[長野県] 須坂、長野吉田、長野(県立)、長野西、屋代、上田、上田染谷丘、野沢北、諏訪清陵、飯田、松本深志、長野日本大学、東京都市大学塩尻、佐久長聖、松本秀峰、ID学園

関東地区

野、江戸川、大泉、大崎、北園、清瀬、国立、国分寺、小山台、江北、小平、狛江、小松川、駒場、鷺宮、桜町、石神井、昭和、新宿、神代、杉並、墨田川、竹早、立川、調布北、田園調布、豊島、戸山、豊多摩、西、白鷗、八王子東、東、日比谷、広尾、深川、富士森、府中、福生、文京、本所、町田、松原、三田、南葛飾、向丘、武蔵(都立)、武蔵北、目黒(都立)、紅葉川、雪谷、両国、調布南、城東、成瀬、武蔵野北、小川、小平南、田無、東大和南、南平、科学技術、つばさ総合、芦花、六郷工科、上水、六本木、翔陽、日野台、小金井北、国際、新宿山吹、小石川、桜修館、穆ヶ丘、九段、世田谷総合、立川国際、多摩科学技術、南多摩、三鷹、大妻、かえつ有明、高輪、三田国際科学学園、東海大学付属高輪台、東洋英和女学院高等部、青連土学園、明治学院、山脇学園、海城、学習院女子高等科、成城、保善、目白研心、早稲田、青山学院高等部、関東国際、国際学院、実践女子学園、渋谷教育学園渋谷、東海大学付属望星、東京女学院、富士見丘、晃華学園、桐朋女子、跡見学園、都文館、京華、東洋大学京北、駒込、貞静学園、東京電機大学、獨協、日本大学豊山、文京学院大学女子、岩倉、上野学園、桜丘、順天、女子聖学院、聖学院、成立学園、東京成徳大学、開成、安田学園、中村、足立学園、共栄学園、江戸川女子、関東第一、品川翔英、攻玉社、香蘭女学校高等科、品川女子学院高等部、青稜、朋優学院、立正大学付属立正、文教大学付属、自由ヶ丘学園、目黒日本大学、目黒学院、多摩大学目黒、八雲学園、大森学園、東京、田園調布学園高等部、臨友学園女子、恵泉女学園、佼成学園女子、国士館、駒澤大学、駒場学園、駒場東邦、松蔭大学附属松蔭、昭和女子大学附属昭和、成城学園、聖ドミニコ学園、世田谷学園、玉川聖学院高等部、田園調布雙葉、東京農業大学第一、東京都市大学等々力、日本学園、日本大学櫻丘、東京都大学付属、日本工業大学駒場、玉川学園高等部、日本大学第三、実践学園、大妻中野、宝仙学園、明治大学付属中野、杉並学院、光塩女子学院高等科、佼成学園、国際学院、大久我山、文化学園大学杉並、専修大学附属、東京立正、日本大

学第二、芝浦工業大学附属、城西大学附属城西、巣鴨、淑徳巣鴨、豊島岡女子学園、豊島学院、豊南、本郷、徳城、城北(私立)、大東文化大学第一、日本大学豊山女子、英明フロンティア、富士見、武蔵(私立)、自由学園高等部、工学院大学附属、帝京大学、八王子学園八王子、八王子実践、昭和第一学園、明星、桜美林、錦城、白梅学園、創価、拓殖大学第一、明治学院東村山、明法、桐朋、NHK学園、聖徳学園、吉祥女子、成蹊、大成、明星学園、中央大学附属(小金井市)、武蔵野大学、国際基督教大学、顕明館、多摩大学附属聖ヶ丘、芝国際
[神奈川県] 鶴見、横浜翠嵐、横浜平沼、横浜緑ヶ丘、横浜立野、光陵、希望ヶ丘、港北、川和、市ヶ尾、霧が丘、柏陽、松陽、金井、横浜瀬谷、舞岡、川崎(県立)、新城、多摩、生田、横須賀(県立)、横須賀大津、追浜、平塚江南、鎌倉、七里ガ浜、湘南、藤沢西、小田原、西湘、茅ヶ崎北陵、鶴嶺、相模原(県立)、麻溝台、上清南、秦野、厚木、厚木王子、伊志田、大和、座間、大磯、生田東、綾瀬、南、桜丘、金沢、戸塚、東、川崎(市立)、高津、橘、横浜商業、川崎総合科学、橋本、荏田、海老名、住吉、茅ヶ崎西浜、岸根、新栄、大船、有馬、元石川、麻生、湘南台、大和西、城郷、神奈川総合、みなと総合、横浜清陵、藤沢総合、神奈川総合産業、横浜国際、横浜栄、座間総合、平塚、相模原、横浜サイエンスフロンティア、横浜氷取沢、相模原弥栄、フェリス女学院、横浜雙葉、横浜共立学園、横浜女学院、中央大学附属横浜、聖光学院、関東学院、青山学院横浜英和、浅野、神奈川学園、横浜創英、白鷗女子、鶴見大学附属、横浜商科大学、桐蔭学園、日本大学、関東学院六浦、横浜創学園、横浜、山手学院、湘南学院、三浦学苑、横須賀学院、カリタス女子、サレジオ学院、洗足学園、平塚学園、栄光学園、鎌倉学園、鎌倉女学院、鎌倉女子大学高等部、清泉女学院、鶴沼、湘南工科大学附属、湘南学園、湘南白百合学園、日本大学藤沢、藤嶺学園藤沢、向上、相洋、逗子開成、相模女子大学高等部、東海大学付属相模、麻布大学附属、聖セシリア女子、立花学園、神奈川大学附属、横浜隼人、桐光学園、森村学園高等部、横浜翠陵、慶應義塾湘南藤沢高等部、公文国際学園高等部、柏木学園、桐蔭学園、自修館、横浜富士見丘学園

東海地区

[岐阜県] 大垣北、大垣東
[静岡県] 富士、三島北、御殿場南、沼津東、沼津西、富士、清水東、静岡、静岡東、藤枝東、藤枝西、磐田西、浜松北、浜松西、浜松南、沼津市立沼津、静岡市立、浜松市立、富士東、伊豆中央、浜松湖南、科学技術、伊豆伊東、知徳、加藤学園暁秀、加藤学園、静岡雙葉、静岡北、静岡学園、浜松修学舎、浜松学芸、浜松日体、桐陽、藤枝明誠
[愛知県] 旭丘、昭和、五条、横須賀、刈谷、豊田西、天白、一宮南、名古屋南、名東、中京大学附属中京、名古屋、愛知工業大学名電、南山、名城大学附属、滝、海陽
[三重県] 桑名、四日市、四日市南、津、津西、三重、桜丘

北陸地区

[富山県] 魚津、富山東、高岡南、砺波、南砺福野、富山第一、富山国際大学付属
[石川県] 小松、金沢錦丘、星稜
[福井県] 高志、鯖江

近畿地区

[京都府] 桃山
[大阪府] 鳳、都島工業、明星、関西大倉、早稲田大阪
[兵庫県] 灘、雲雀丘学園、仁川学院、蒼園
[奈良県] 帝塚山、奈良学園登美ヶ丘、飛鳥未来

中国地区

[鳥取県] 鳥取東
[島根県] 松江北、出雲、益田
[岡山県] 岡山朝日、岡山操山、倉敷天城、就実、鹿島朝日
[広島県] 呉三津田、福山誠之館、基町、広島、修道、崇徳、AIC J、広島なぎさ、広島三育学院、近畿大学附属広島(東広島校)
[山口県] 岩国、慶徳、精華学園

四国地区

[徳島県] 城東、徳島市立、城ノ内、徳島文理
[香川県] 丸亀、高松第一、高松中央、香川誠陵
[愛媛県] 三島、今治北、松山東、愛光、清美、新田青雲、日本ウェルネス
[高知県] 土佐

九州・沖縄地区

[福岡県] 育徳館、小倉、筑紫丘、福岡中央、明善、鞍手、東筑紫学園、福岡大学附属大濠、西南学院、上智福岡、筑紫女学園、第一薬科大学付属
[佐賀県] 武雄、致遠館、早稲田佐賀
[長崎県] 長崎西、諫早、青雲
[熊本県] 清々峯、熊本、第一、翔陽、八代、熊本信愛女学院、熊本学園大学付属、一ツ葉
[大分県] 大分上野丘
[宮崎県] 宮崎大宮、宮崎第一、日向学院
[鹿児島県] 楠幸、樟南、ラ・サール、志学館高等部、屋久島おおぞら
[沖縄県] 読谷、宮古、沖縄尚学、興南、N

学費・特待生制度・授業料減免制度

キャンパス周辺マップ

学費（諸経費） 2027年度入学生（予定）

初年度には、入学金、前・後学期授業料、諸経費と、各学部・学環における年間行事や活動などに必要な各種支出を合わせた金額が必要となります。すべての学部・学環・学科で、充実した教育内容・施設・設備を備えています。なお、本学の学費は経済情勢等を踏まえ、在学中に見直し、改定を行うことがあります。また、高等教育の修学支援制度については、P4をご確認ください。

（単位：円）

学部・学環	理工学部 建築都市デザイン学部 情報工学部 創発デザイン工学環	環境学部 メディア情報学部 デザイン・データ科学部	都市生活学部	人間科学部
入学金	200,000	200,000	200,000	200,000
授業料（前学期分）	801,000	702,000	651,000	642,000
後援会費	50,000	50,000	50,000	50,000
校友会終身会費分納金	10,000	10,000	10,000	10,000
入学手続時 振込金額合計	1,061,000	962,000	911,000	902,000
授業料（後学期分）※	801,000	702,000	651,000	642,000

※入学後の後学期開始時期に納入

初年度年間振込金額合計	1,862,000	1,664,000	1,562,000	1,544,000
-------------	-----------	-----------	-----------	-----------

特待生制度 一般選抜・前期（2月1日～2月3日）／外国人留学生特別入試 対象

本学の建学の精神「公正」「自由」「自治」のもと、豊かな人間性とあふれる創造性を備えた21世紀を担う将来有為と成り得る人材育成を目的としています。一般選抜・前期（2月1日～2月3日）または外国人留学生特別入試の入学試験の結果、この制度の対象となった方には合格通知と共に特待生候補者になった旨をお知らせします。特待生制度の概要は下記のとおりです。

一般選抜・前期（2月1日～2月3日）

特典	1年次から原則として 4年間の授業料全額免除 (入学金・後援会費・校友会終身会費分納金は除く)		
対象入試・対象者	一般選抜・前期(2月1日～2月3日)の各学部・学環成績上位者		
2026年度入試実績	理工学部21名 建築都市デザイン学部6名 情報工学部6名 環境学部6名 メディア情報学部8名 デザイン・データ科学部3名 都市生活学部1名 人間科学部3名		計54名

外国人留学生特別入試

特典	1年次から原則として 4年間の授業料全額免除 (入学金・校友会終身会費分納金は除く)	
対象入試・対象者	外国人留学生特別入試の各学部・学環成績上位者かつ私費外国人留学生(在留資格「留学」を有する者、または取得見込みの者)	
2026年度入試実績	理工学部1名 情報工学部1名	計2名

私費外国人留学生 授業料減免制度

私費外国人留学生（在留資格「留学」を有する者、または取得見込みの者）を対象に、特別な経済的支援として授業料を30%減免する制度があります。これにより、授業料は正規額の70%となります。また、後援会費（50,000円）は免除されます。

3年次編入学試験（高等専門学校推薦制） 授業料減免制度

本学が指定する国公立高等専門学校からの3年次編入学者を対象に、授業料を75%減免する制度があります。これにより、授業料は正規額の25%となります。

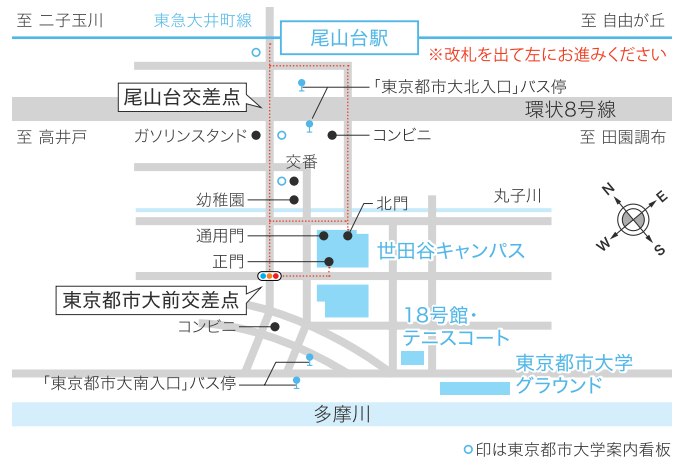
世田谷キャンパス

理工学部	建築都市デザイン学部
情報工学部	創発デザイン工学環
都市生活学部	人間科学部

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1 TEL 03-5707-0104（代）

東急大井町線「尾山台駅」
（東京都市大学 世田谷キャンパス前）下車徒歩12分

多摩川の河畔に立地する緑豊かなキャンパスながら、自由が丘や渋谷、恵比寿、新宿、六本木などへのアクセスのよさも魅力です。キャンパス付近は閑静な住宅街が広がっています。



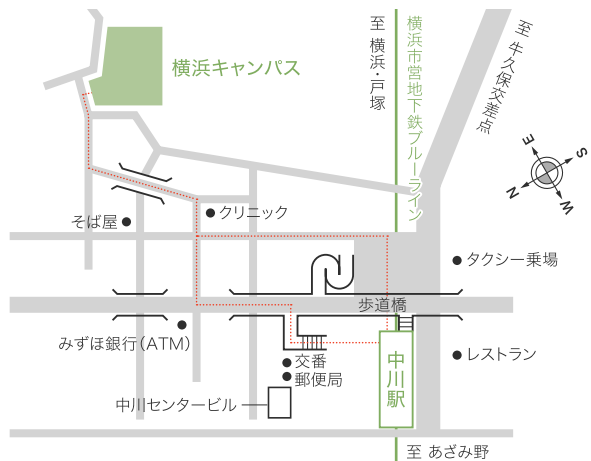
横浜キャンパス

環境学部	メディア情報学部
デザイン・データ科学部	

〒224-8551 神奈川県横浜市都筑区牛久保西3-3-1 TEL 045-910-0104（代）

横浜市営地下鉄ブルーライン「中川駅」
（東京都市大学 横浜キャンパス前）下車徒歩5分

最寄りの中川駅周辺は、ヨーロッパをテーマにデザインされたおしゃれな街並み。付近にはセンター北・センター南、横浜みなとみらい21地区など、文化施設やショッピングゾーンも豊富です。



王禅寺キャンパス

原子力研究所

〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971 TEL 044-966-6131（代）

東急田園都市線／横浜市営地下鉄 あざみ野駅より
路線バス（乗車約15分）
「すすき野団地行き」▶「虹ヶ丘団地」バス停下車徒歩5分

1960年に開設された原子力研究所。1963年に初回臨界を達成して以来、本学学生をはじめ、日本全国の研究者・技術者に原子炉施設を開放してきました。原子炉は廃止されましたが、原子炉本体以外の施設・設備は残され、特色ある教育・研究活動が今なお進められています。

TCU Shibuya PXU

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1丁目10-7 五島育英会ビル8階

東急東横線／田園都市線、JR山手線／埼京線、
東京メトロ銀座線／半蔵門線／副都心線「渋谷駅」より徒歩5分
京王井の頭線「渋谷駅」より徒歩2分

2025年4月に開設された「TCU Shibuya PXU（渋谷パクス）」は、(1)イノベーション人材の育成、(2)PXUによって繋がる様々なステークホルダー※を基盤としたネットワークの構築、(3)持続可能な社会発展に資する大学と社会との交流、を3つの柱として活動を展開しています。
※ビジネスパーソン、スタートアップ、投資家、政策担当者、研究者等